

## 3 市民ニーズ・交通実態把握

### 3-1 市民アンケート調査

公共交通に関する利用状況や利用意向、将来の方向性などについて把握し、これからの公共交通のあり方を検討する上での基礎資料とするために、市民アンケート調査を行った。

調査対象者	20 歳以上 6、000 人（住民基本台帳による無作為抽出）																																																
調査方法	郵送配布、郵送回収 ※2018 年 10 月 18 日（木）発送～10 月 31（水）締切																																																
調査項目	<p>①回答者の属性 ：住まい、性別、年齢、職業、自動車運転免許有無、自動車所有状況、最寄りバス停までの徒歩での移動時間</p> <p>②自動車運転免許に対する意向 ：運転に対する考え方、運転継続年齢、運転免許返納意向</p> <p>③日常生活の移動実態 ：外出頻度、外出時の主な行き先、利用交通手段【目的別（買物、病院、通勤・通学）】</p> <p>④日常の移動のしやすさ ：外出する時に交通手段が無くて困ることの有無とその目的、対応方法、釈迦堂川花火大会や松明あかしなどに出かける際の移動手段</p> <p>⑤鉄道（東北本線、水郡線）の利用実態と意識・要望 ：利用頻度、利用目的、利用しない理由、運行サービスに対する満足度</p> <p>⑥路線バス（循環バス含む）の利用実態と意識・要望 ：利用頻度、利用目的、利用しない理由、運行サービスに対する満足度</p> <p>⑦タクシーの利用実態と意識・要望 ：利用頻度、利用目的、利用しない理由、運行サービスに対する満足度</p> <p>⑧公共交通の利用意向 ：公共交通で行きたい場所、利用目的、利用頻度、利用時間帯</p> <p>⑨公共交通の今後のあり方 ：今後の取組みの方向性、公共交通に対する財政負担の考え方、効果的な公共交通の利用促進策</p>																																																
回収状況	<p>回収票数：2,410 票（回収率：40.2%）</p> <table><tr><td></td><td>配布票数</td><td>回収票数</td><td>回収率</td></tr><tr><td>須賀川地区</td><td>1,620</td><td>1,433</td><td>88.5%</td></tr><tr><td>浜田地区</td><td>384</td><td>39</td><td>10.2%</td></tr><tr><td>西袋地区</td><td>1,464</td><td>205</td><td>14.0%</td></tr><tr><td>稲田地区</td><td>306</td><td>96</td><td>31.4%</td></tr><tr><td>小塩江地区</td><td>354</td><td>62</td><td>17.5%</td></tr><tr><td>仁井田地区</td><td>624</td><td>182</td><td>29.2%</td></tr><tr><td>大東地区</td><td>414</td><td>111</td><td>26.8%</td></tr><tr><td>長沼地区</td><td>426</td><td>132</td><td>31.0%</td></tr><tr><td>岩瀬地区</td><td>408</td><td>138</td><td>33.8%</td></tr><tr><td>住所無回答</td><td>－</td><td>12</td><td>－</td></tr><tr><td>市合計</td><td>6,000</td><td>2,410</td><td>40.2%</td></tr></table>		配布票数	回収票数	回収率	須賀川地区	1,620	1,433	88.5%	浜田地区	384	39	10.2%	西袋地区	1,464	205	14.0%	稲田地区	306	96	31.4%	小塩江地区	354	62	17.5%	仁井田地区	624	182	29.2%	大東地区	414	111	26.8%	長沼地区	426	132	31.0%	岩瀬地区	408	138	33.8%	住所無回答	－	12	－	市合計	6,000	2,410	40.2%
	配布票数	回収票数	回収率																																														
須賀川地区	1,620	1,433	88.5%																																														
浜田地区	384	39	10.2%																																														
西袋地区	1,464	205	14.0%																																														
稲田地区	306	96	31.4%																																														
小塩江地区	354	62	17.5%																																														
仁井田地区	624	182	29.2%																																														
大東地区	414	111	26.8%																																														
長沼地区	426	132	31.0%																																														
岩瀬地区	408	138	33.8%																																														
住所無回答	－	12	－																																														
市合計	6,000	2,410	40.2%																																														

※アンケート結果は小数点第 2 位を四捨五入しており、割合の総和は 100%に一致しないことがある

## (1) 回答者の属性

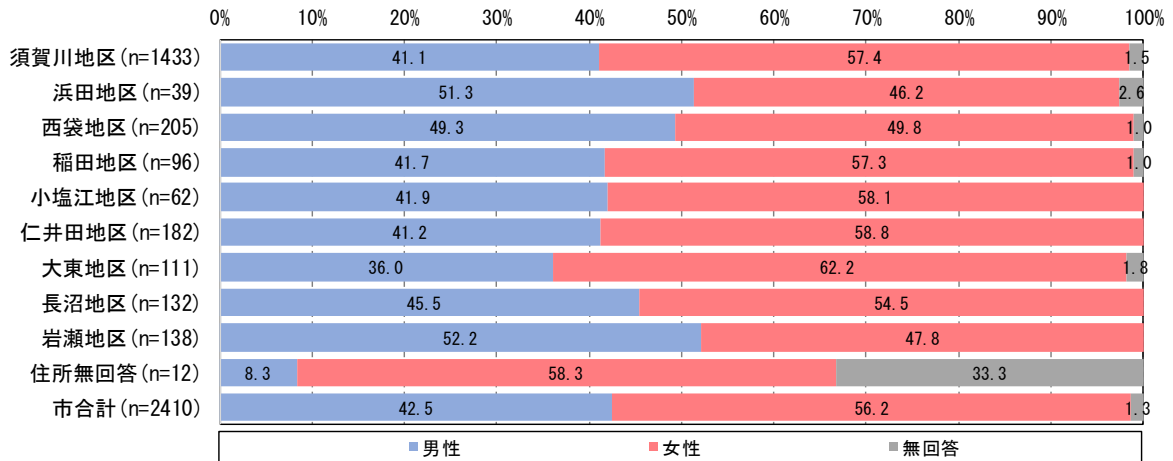
回答者の性別は「女性」の回答者が 56.2%と男性よりも多く、年齢は「60 歳代」が 28.6%と最も多く、60 歳以上の人の割合が約 5 割を占めている。

職種は「会社員・公務員」が 35.2%と最も多く、次いで「無職 (24.4%) 」となっている。

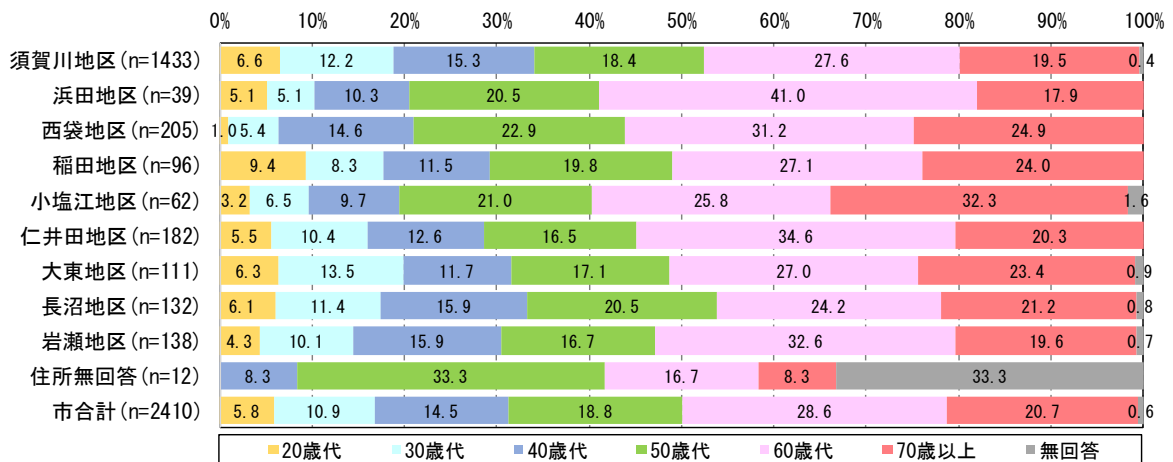
自動車運転免許有無は、「ある」が 89.9%と最も多く、自動車の所有状況は「自分専用の自動車がある」が 77.7%を占めている。

最寄りバス停までの徒歩での所要時間は、「5 分未満」が 41.6%と最も多く、15 分未満の人の割合が約 8 割を占めており、地区別に見ると、小塩江地区で 15 分以上の割合が約 7 割と多い。

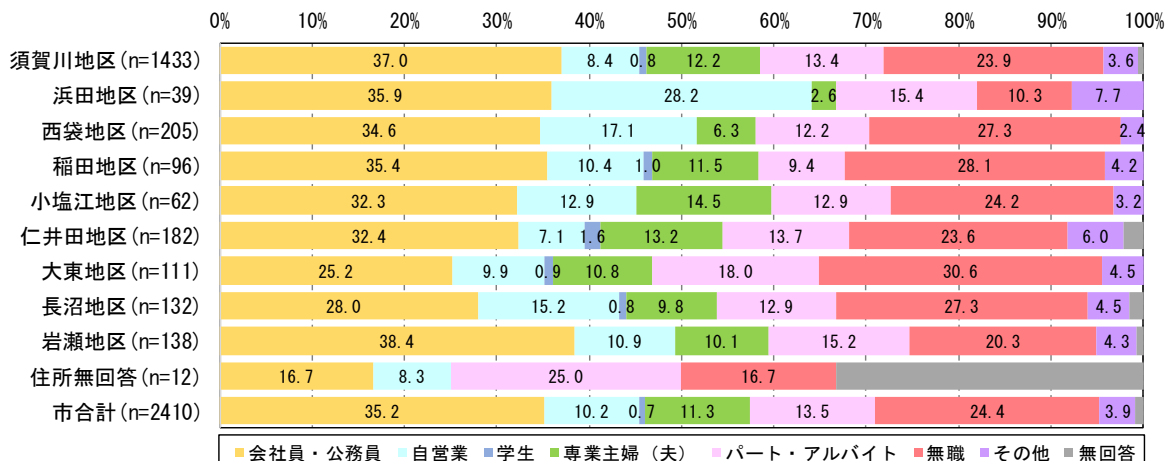
### ■性別



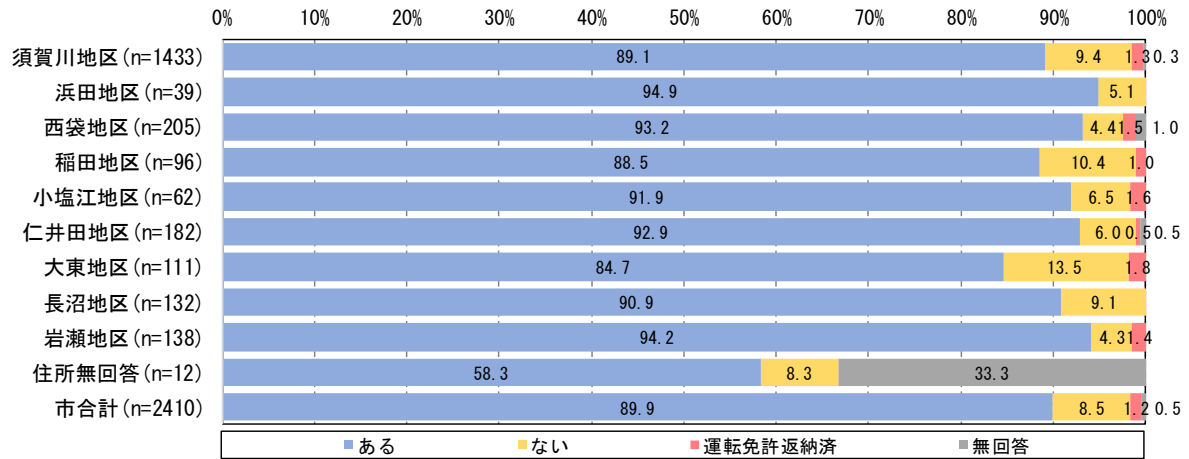
### ■年齢



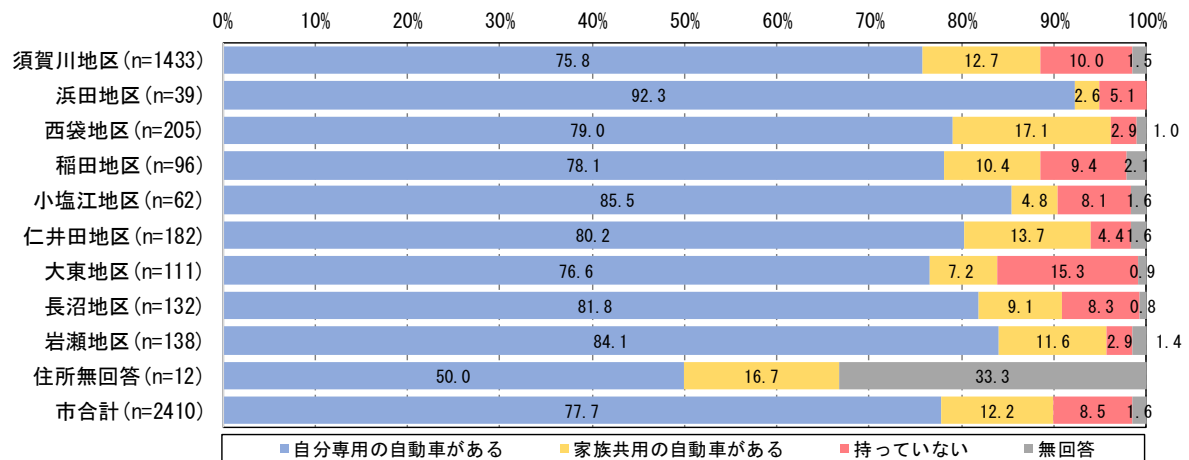
### ■職業



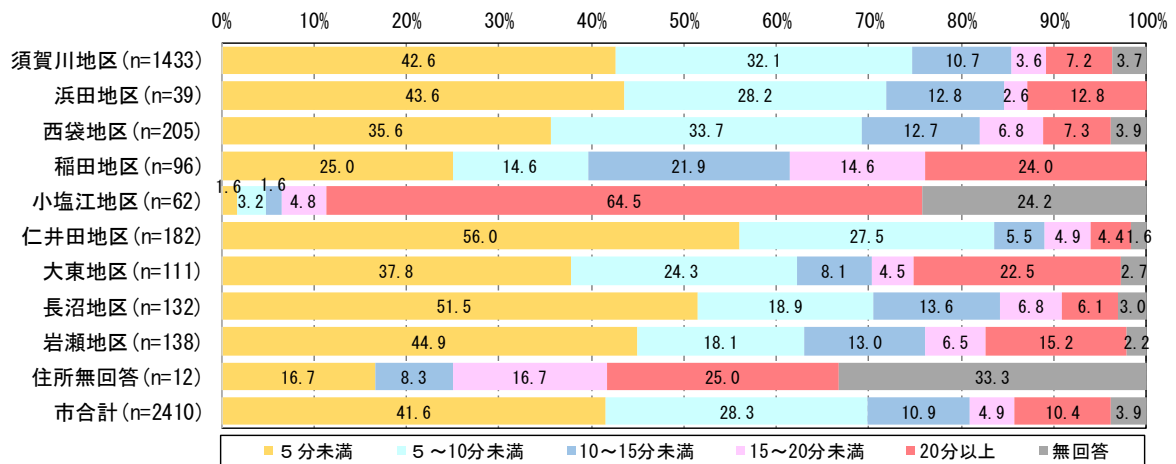
## ■自動車運転免許有無



## ■自動車所有状況



## ■最寄りバス停までの徒歩での所要時間



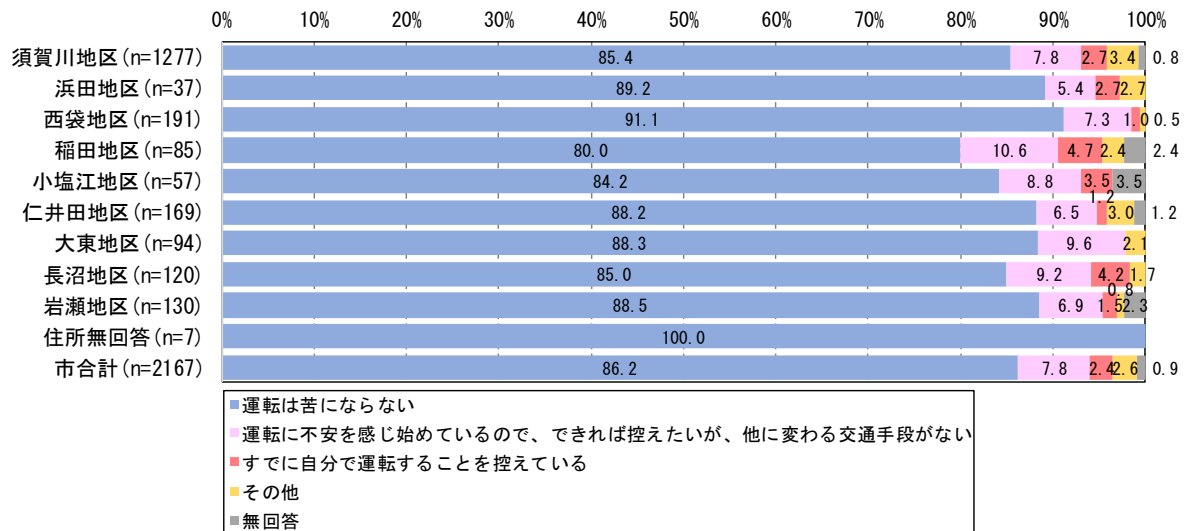
## (2) 自動車運転免許に対する意向 ※自動車運転免許を持っている方のみ

運転については、「運転は苦にならない」が86.2%と最も多く、「運転に不安を感じ始めているので、できれば控えたいが、他に変わる交通手段がない」が7.8%、「すでに自分で運転することを控えている」が2.4%を占めており、高齢になるほど、移動の制約を受けている割合が高い。

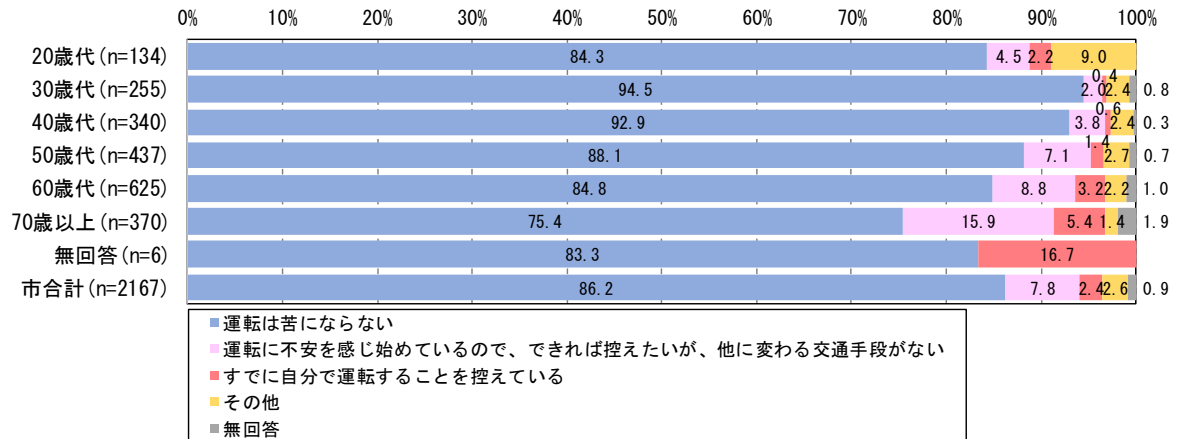
運転継続年齢は「75～79歳」が32.0%と最も多く、75歳以上の割合が約6割を占めている。

運転免許返納については、「今は返納するつもりはないが、将来は返納してもよい」が82.1%と最も多く、将来も含めた返納意向は85.7%と高く、各年齢概ね同様の傾向となっている。

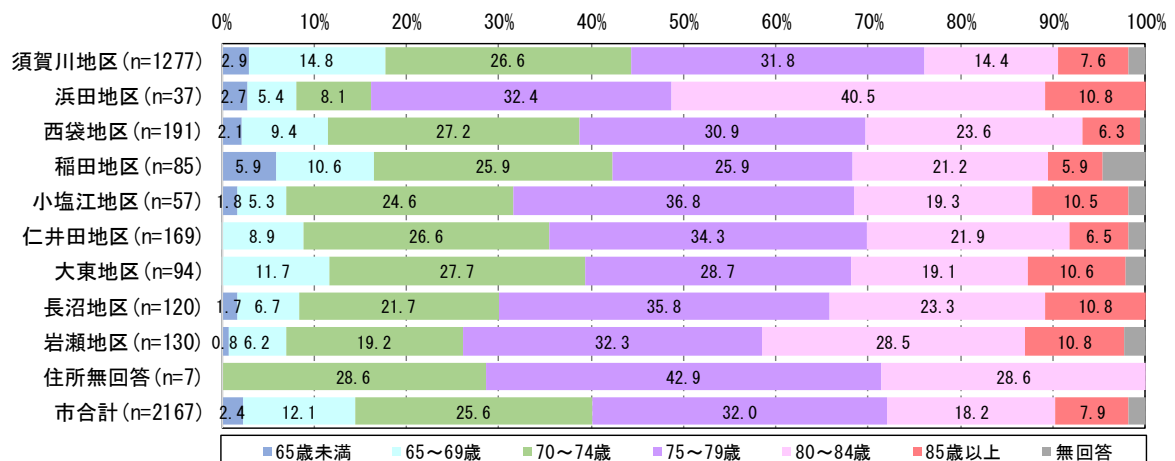
### ■運転に対する考え方



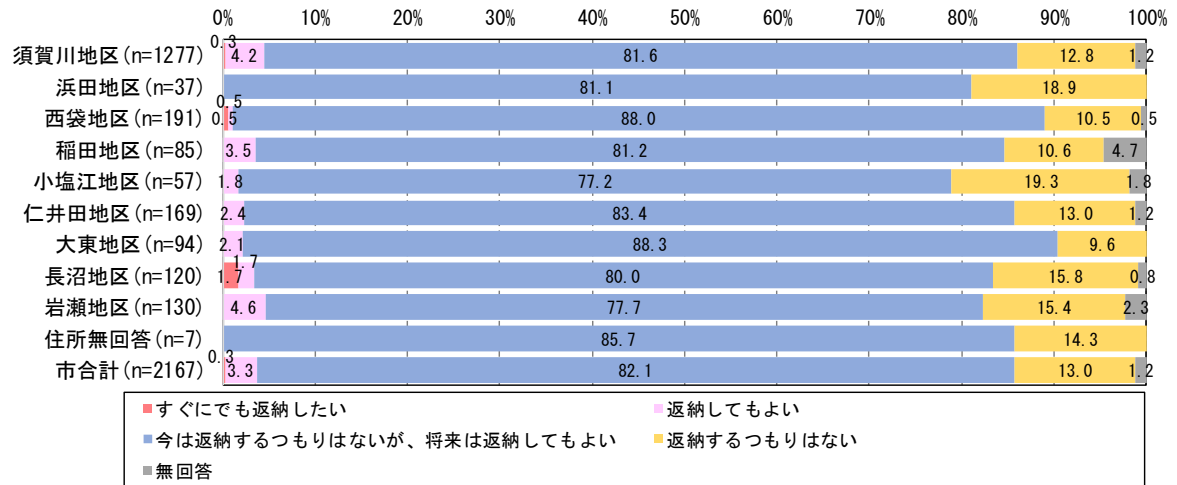
### (年齢別)



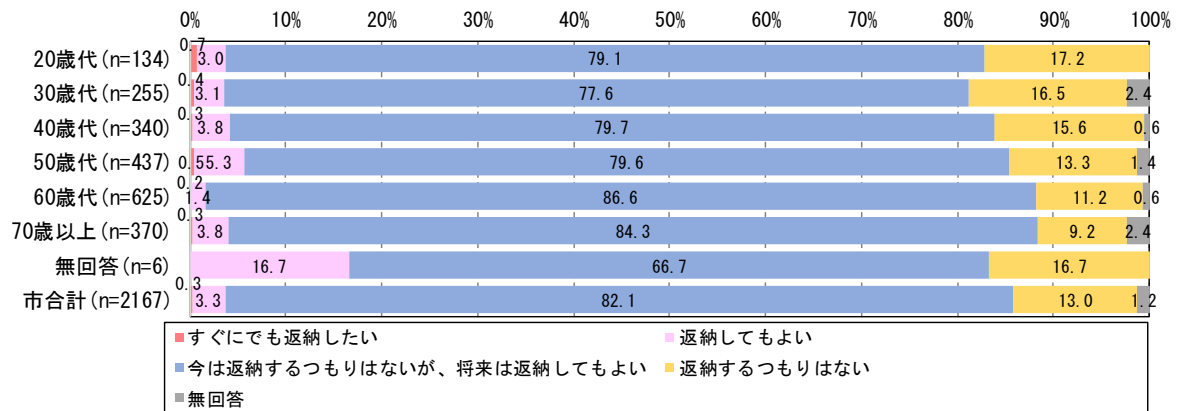
### ■運転継続年齢



## ■運転免許返納意向



## (年齢別)



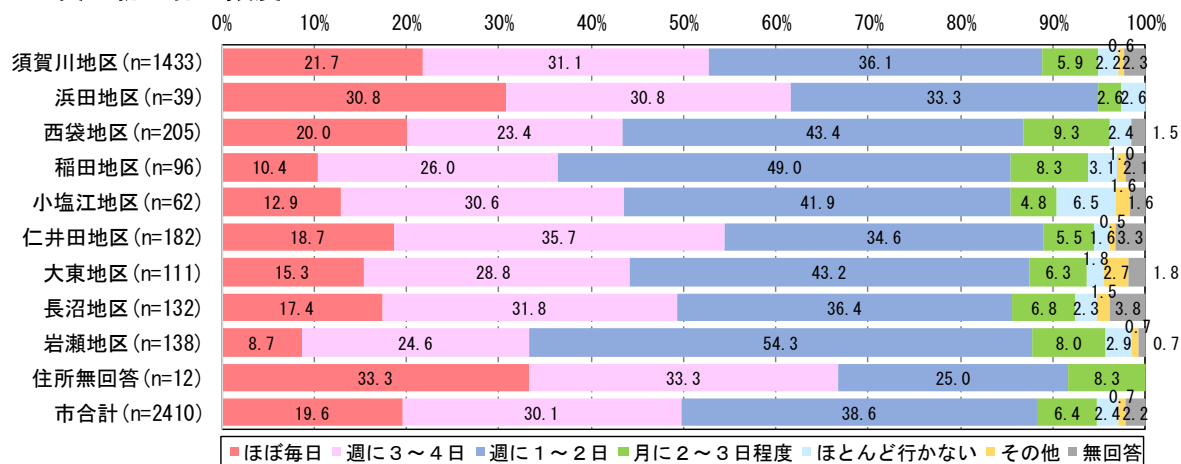
### (3) 日常生活の移動実態

#### ① 日常の買い物

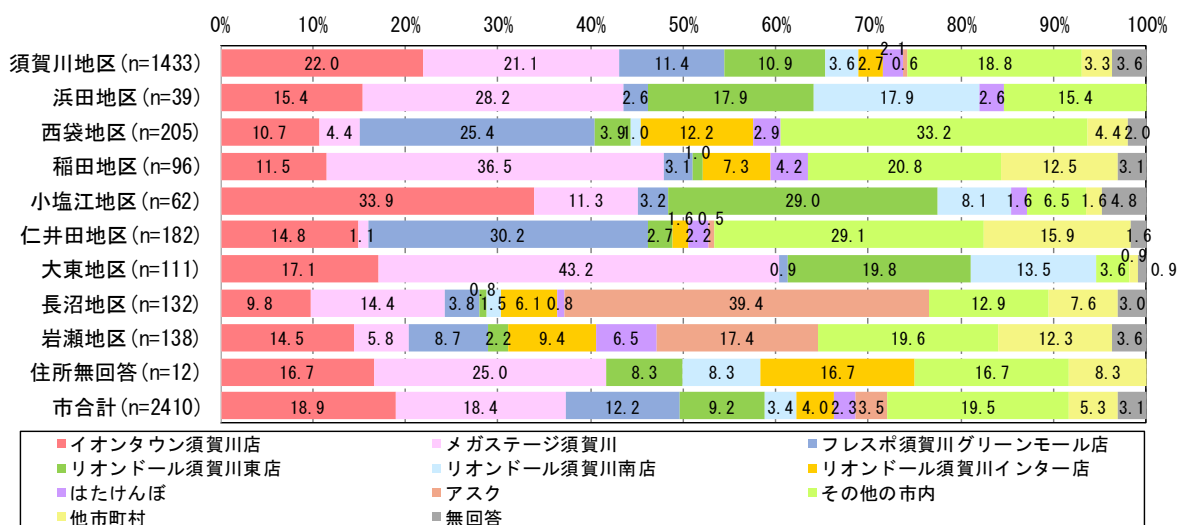
買い物に行く頻度は「週に1～2日」が38.6%と最も多く、次いで「週に3～4日(30.1%)」となっており、買い物先は「その他の市内」、「イオンタウン須賀川店」、「メガステージ須賀川」の順が多い。

利用交通手段は、「自家用車を運転」が84.1%と最も多く、「路線バス」、「市内循環バス」、「乗合タクシー」はそれぞれ1.0%、1.7%、0.3%となっている。年齢別に見ると、20歳代や70歳以上で「家族や友人等の車で送迎」が他の年代と比較すると高い。

#### ■買い物に行く頻度

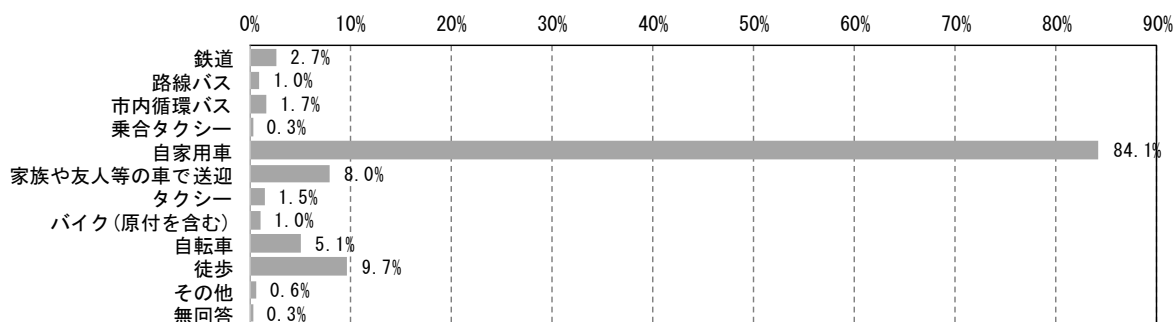


#### ■最もよく行く買い物先

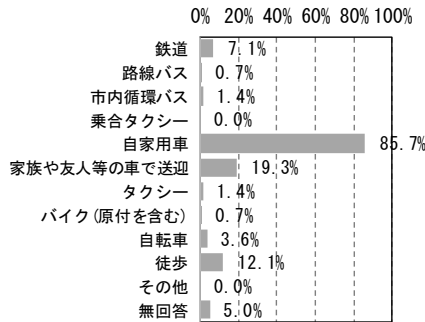


※その他の市内…ヨークベニマル（須賀川西店、森宿店等）262票、スーパーマーケットいちい須賀川東店 72票、コンビニエンスストア 28票、カワチ薬局 18票、ブイチェーン向陽町店 14票  
他市町村…郡山市 91票、鏡石町 20票

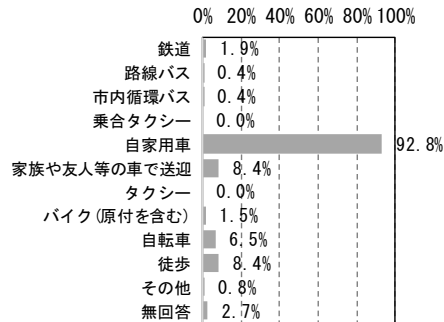
#### ■買い物に行く時の利用交通手段



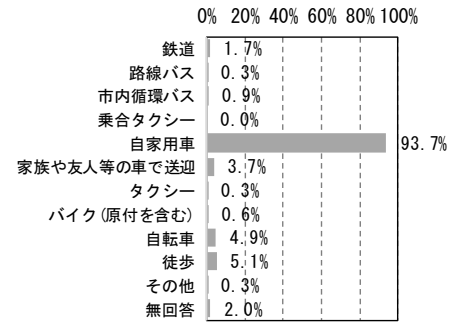
## 《20 歳代》



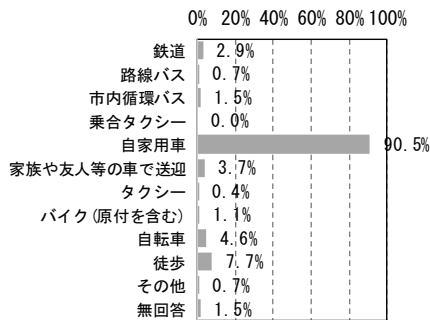
## 《30 歳代》



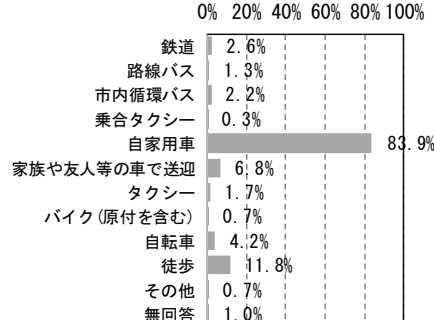
## 《40 歳代》



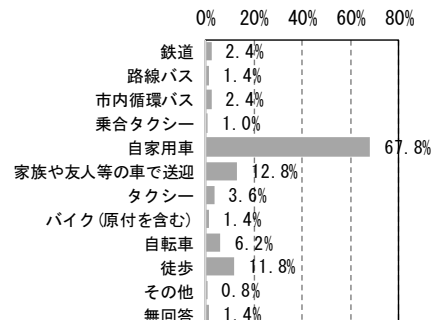
## 《50 歳代》



## 《60 歳代》



## 《70 歳以上》

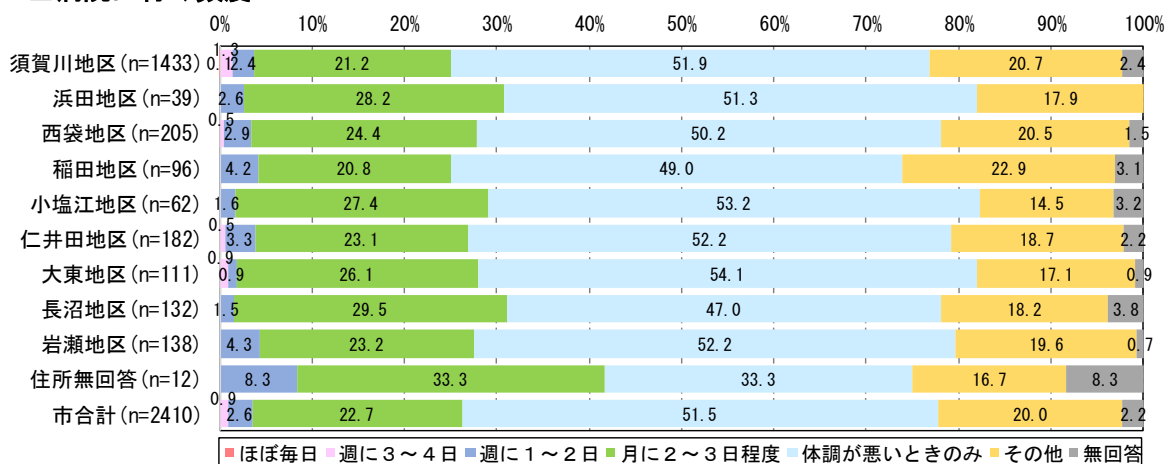


## ②病院の利用

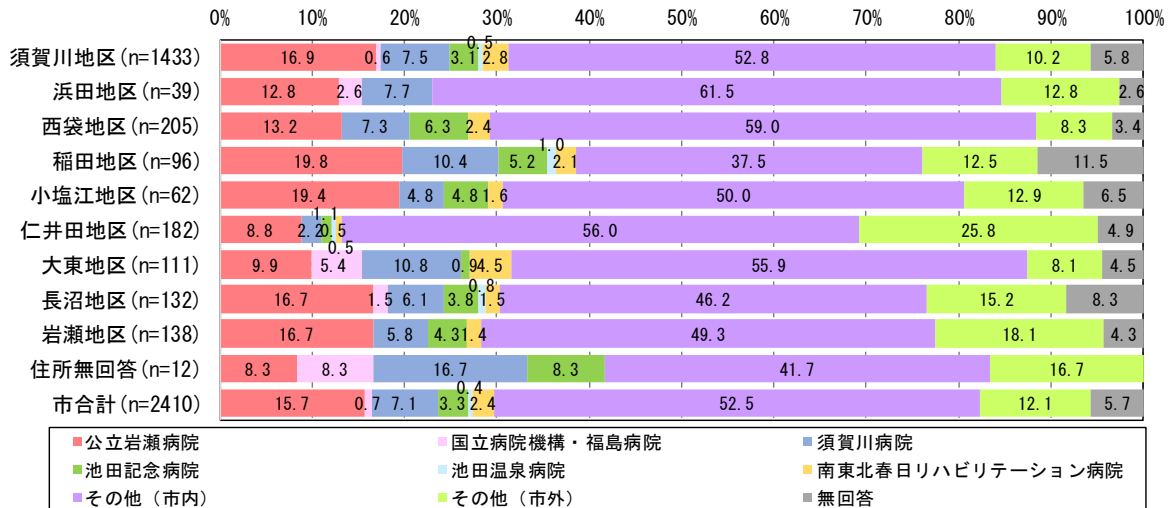
病院に行く頻度は「体調が悪いときのみ」が 51.5%と最も多く、最もよく行く病院は「その他（市内）」、「公立岩瀬病院」、「その他（市外）」の順で多い。

利用交通手段は、「自家用車を運転」が 82.1%と最も多く、「路線バス」、「市内循環バス」、「乗合タクシー」はそれぞれ 1.1%、1.2%、0.5%となっている。年齢別に見ると、20 歳代や 70 歳以上で「家族や友人等の車で送迎」が他の年代と比較すると高い。

## ■病院に行く頻度

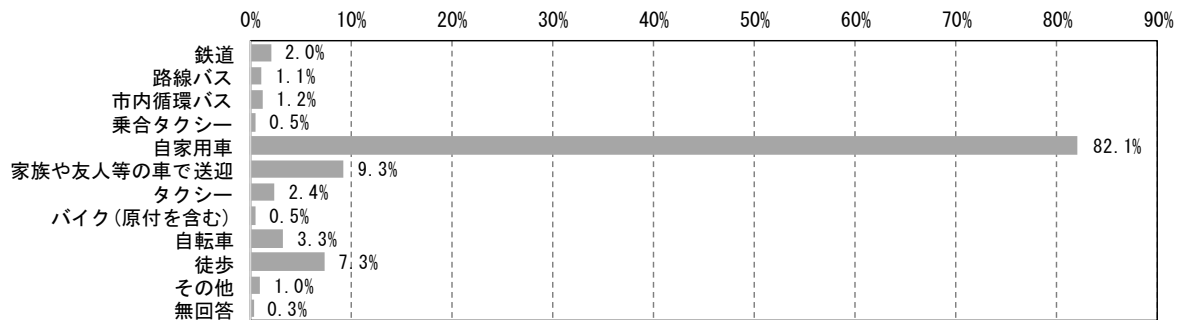


## ■最もよく行く病院

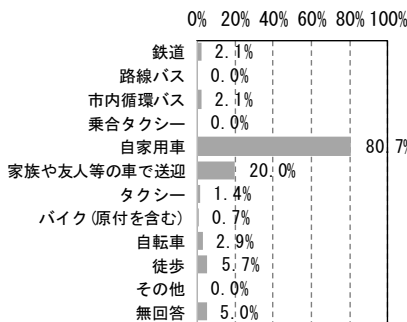


※その他(市内)…国分内科クリニック 121 票、太田メディカルクリニック 84 票、関根医院 83 票、西間木医院 68 票、わたなべ内科胃腸科クリニック 67 票、小橋クリニック 66 票、矢部医院 64 票、あづまクリニック 53 票、山田クリニック 48 票、折笠クリニック 44 票、石川内科 43 票、みやのもりクリニック 43 票、大高内科クリニック 34 票、あべ内科医院 26 票、橋本医院 24 票、長沼クリニック 22 票  
 その他(市外)…太田西ノ内病院 56 票、総合南東北病院 44 票、坪井医院 20 票、星総合病院 18 票、寿泉堂総合病院 12 票

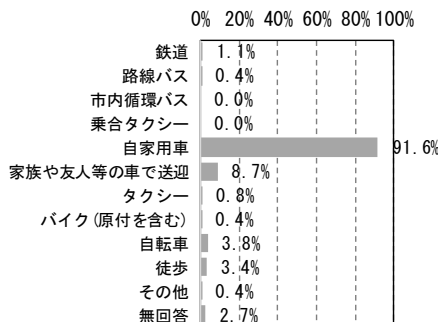
## ■病院に行く時の利用交通手段



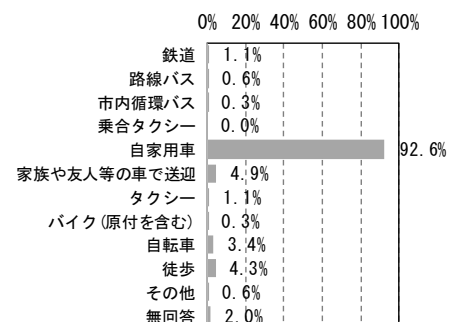
### 《20 歳代》



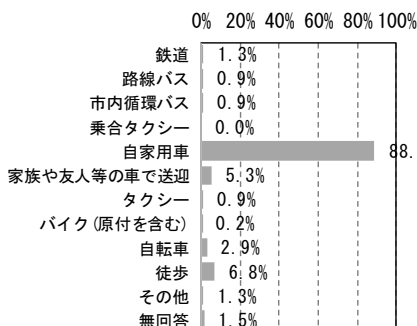
### 《30 歳代》



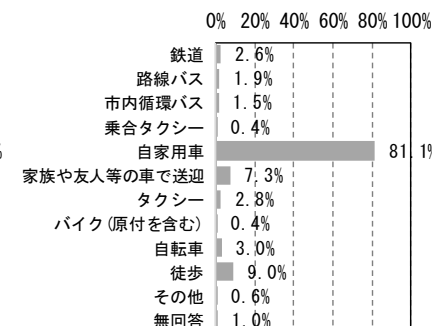
### 《40 歳代》



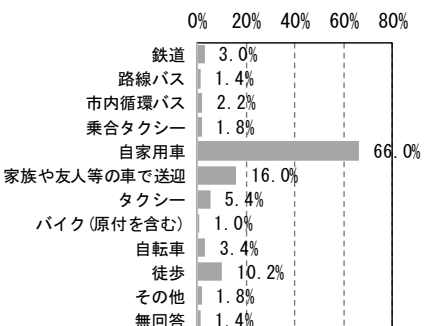
### 《50 歳代》



### 《60 歳代》



### 《70 歳以上》



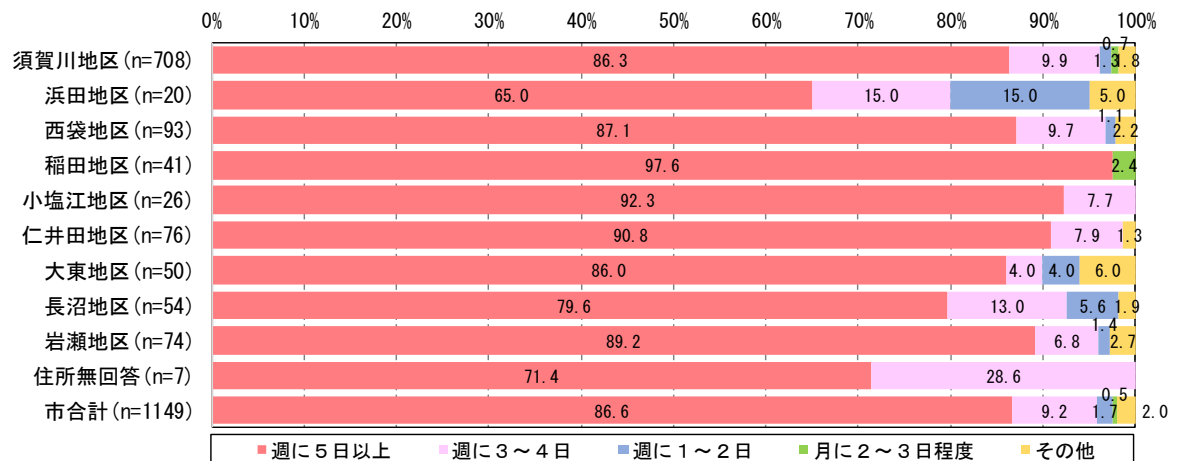


### ③通勤・通学

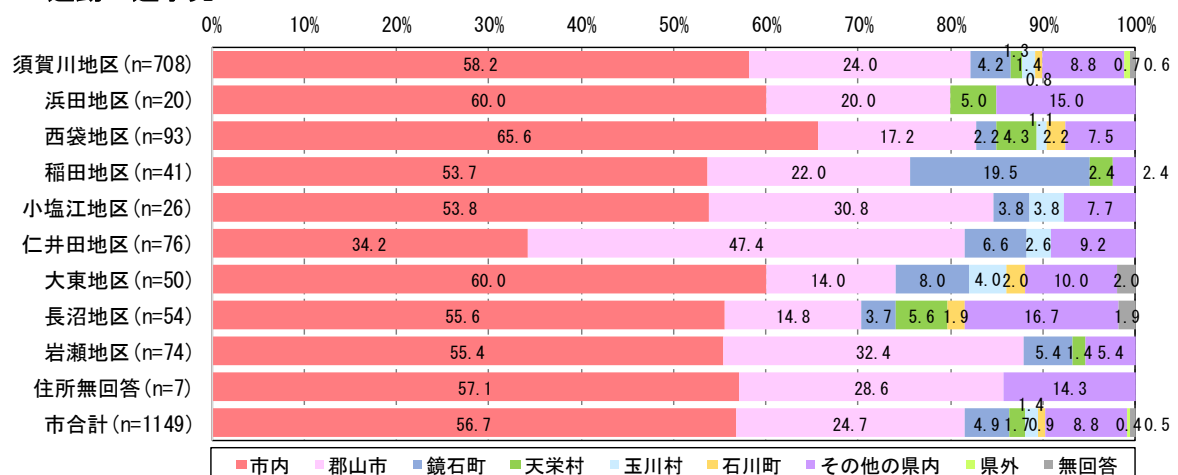
通勤・通学に行く頻度は「週に5日以上」が86.6%と最も多く、通勤・通学先は「市内」、「郡山」の順で多く、郡山市が近い仁井田地区で「郡山市」の割合が47.4%と多い。

利用交通手段は、「自家用車を運転」が88.0%と最も多く、「路線バス」、「市内循環バス」、「乗合タクシー」はそれぞれ1.1%、1.0%、0.1%となっている。

#### ■通勤・通学に行く頻度

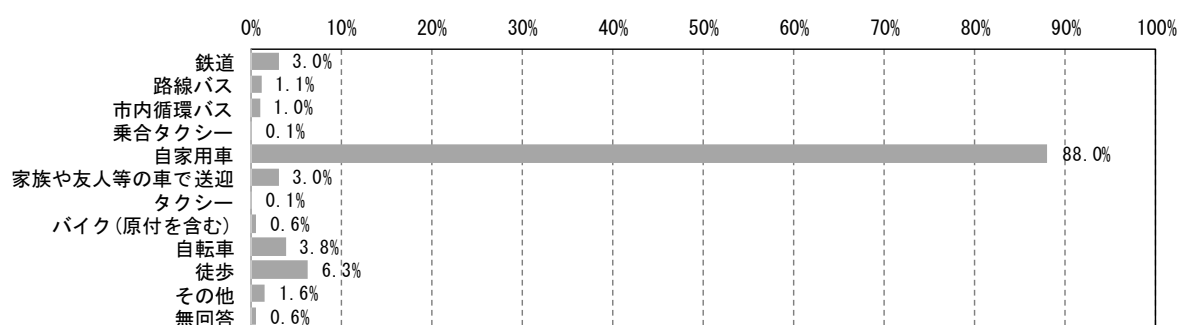


#### ■通勤・通学先

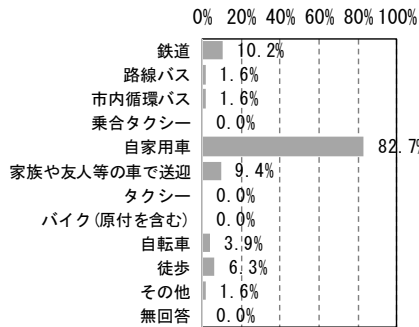


※その他の県内…矢吹町 26 票、白河市 17 票、福島市 11 票、泉崎村 9 票、本宮市 9 票、中島村 5 票

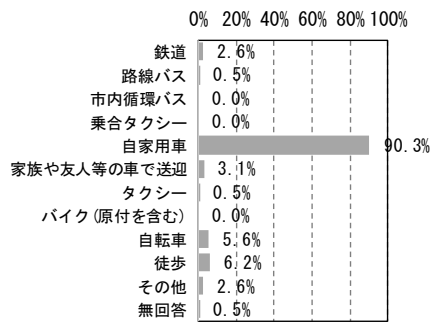
#### ■通勤・通学時の利用交通手段



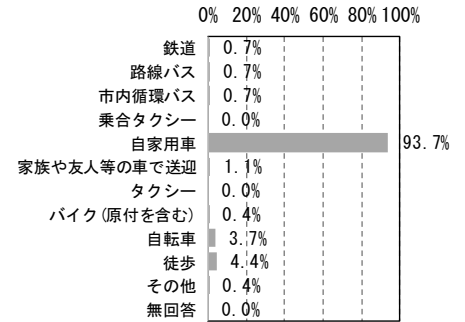
## 《20 歳代》



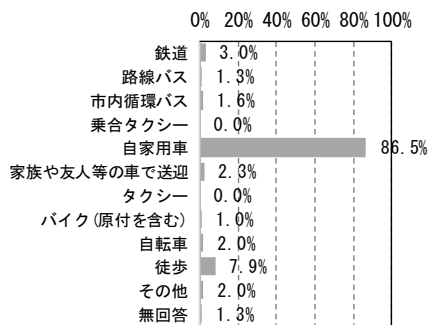
## 《30 歳代》



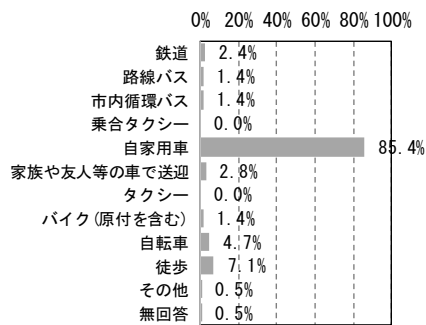
## 《40 歳代》



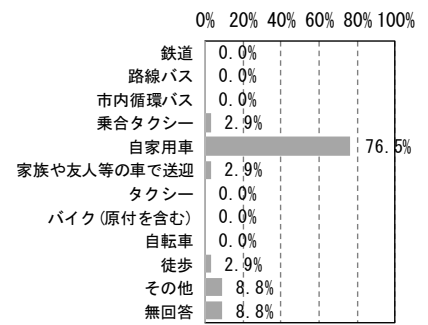
## 《50 歳代》



## 《60 歳代》



## 《70 歳以上》

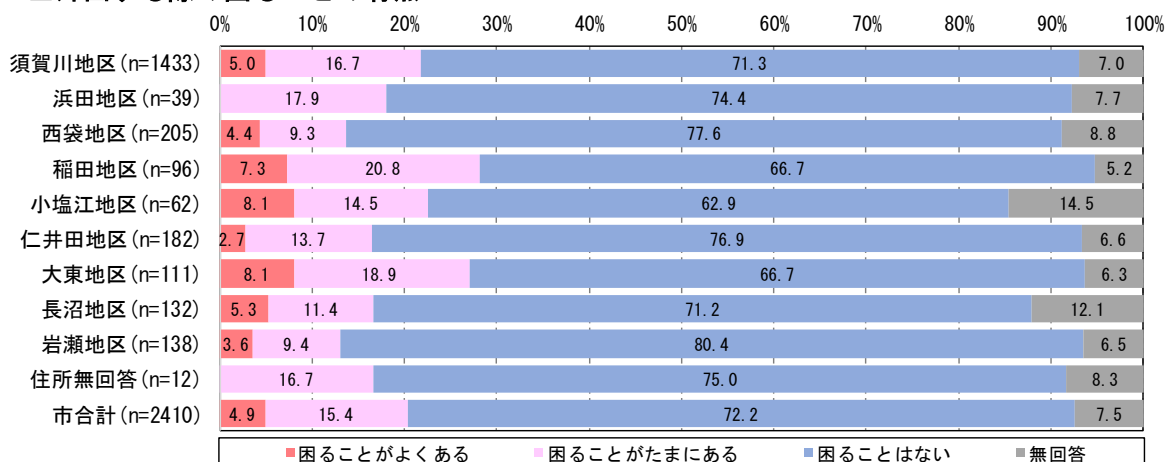


## (4) 日常の移動のしやすさ

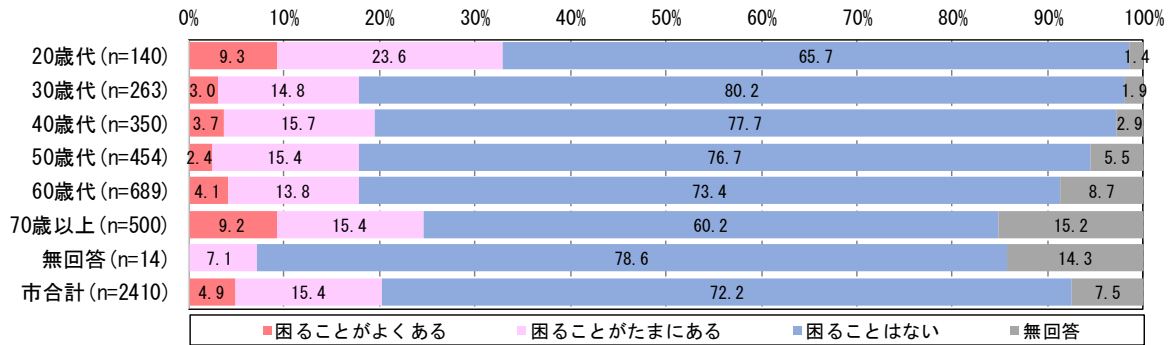
外出時に「困ることがよくある」と「困ることがたまにある」と回答した方の合計は 20.3% となっており、地区別に見ると、乗合タクシーが運行中の稲田地区、大東地区、小塩江地区、須賀川地区で市平均を上回っている。70 歳以上を見ると、稲田地区、小塩江地区、大東地区で 3 割を超えている。

自動車の運転免許有無別に見ると、免許を持っていない人で困り具合が高く、免許を持っていない人を地区別に見ると、仁井田地区、長沼地区を除く 7 地区で 5 割を超えている。

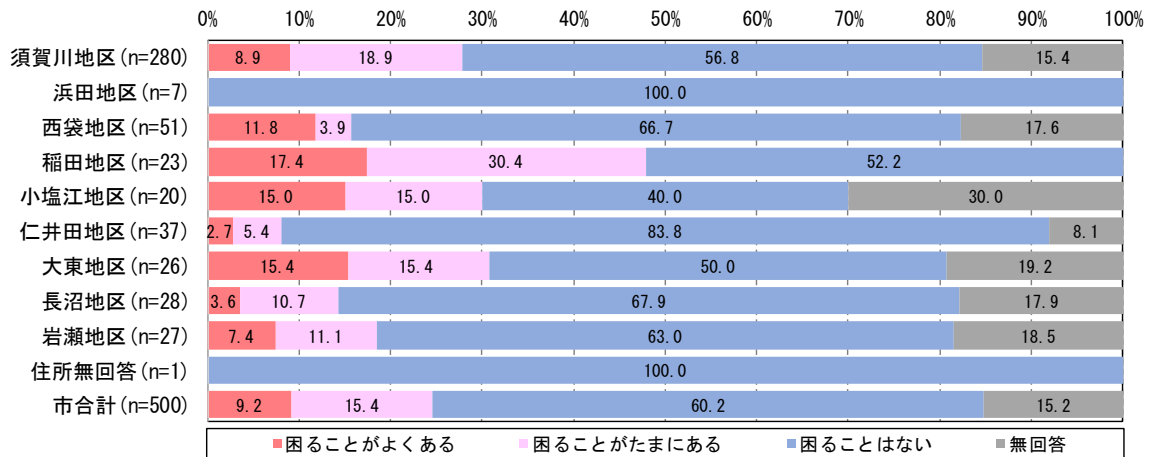
### ■外出する際の困ることの有無



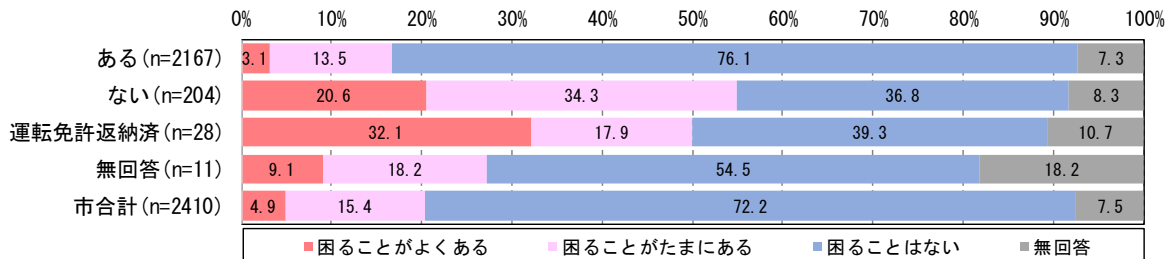
(年齢別)



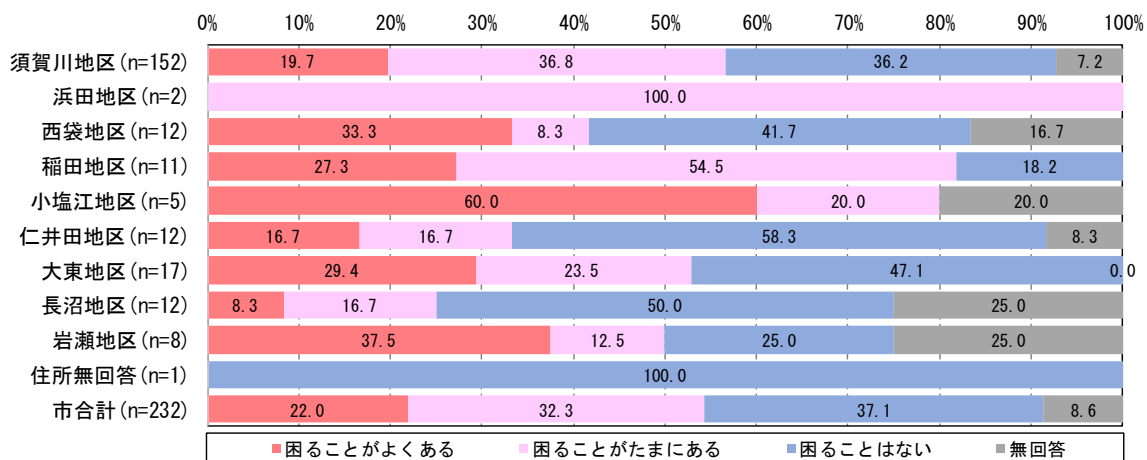
(70歳以上と回答した方のみ)



(自動車の運転免許有無別)

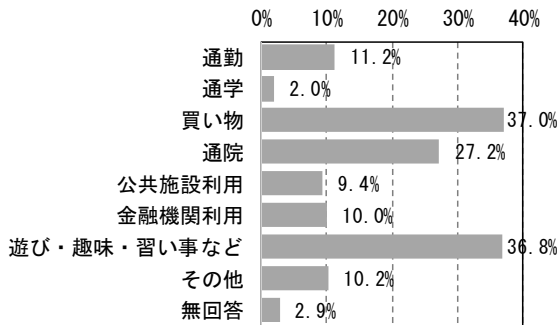


(自動車の運転免許有無で「ない」、「運転免許返納済」と回答した方のみ)

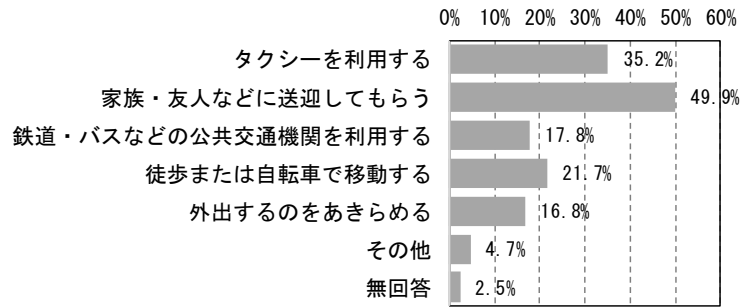


困っている時の目的は、「買い物」、「遊び・趣味・習い事など」及び「通院」の順で多く、困っている時の対応としては、「家族・友人などに送迎してもらう」が49.9%と最も多い。「家族・友人などに送迎してもらう」と回答した方は、9地区中、6地区で5割を超え、また、「外出するのをあきらめる」と回答した方は西袋地区や大東地区、岩瀬地区で3割を超えている。

## ■困っている時の目的



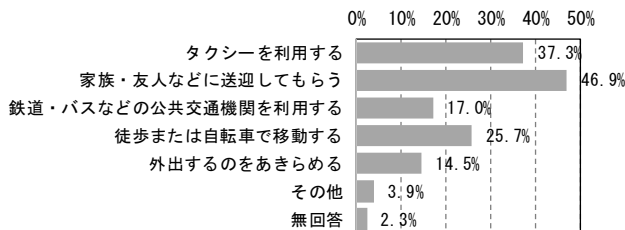
## ■困っている時の対応



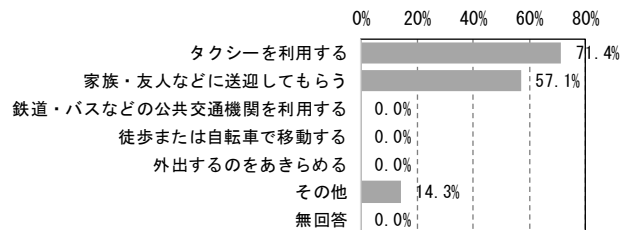
※その他…飲み会・食事 11 票、仕事・出張 10 票、駅利用 6 票、旅行 5 票

## ■困っている時の対応（地区別）

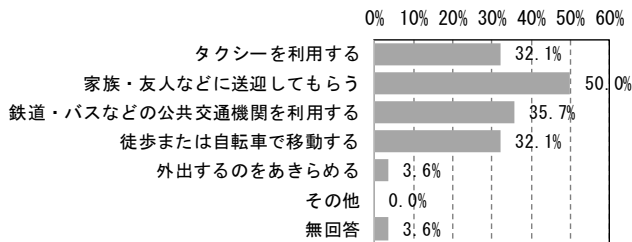
### 《須賀川地区》



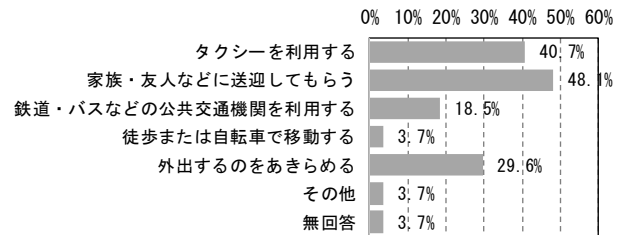
### 《浜田地区》



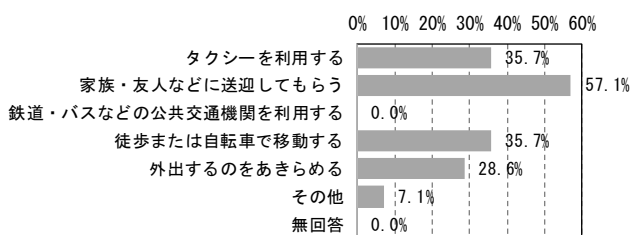
### 《西袋地区》



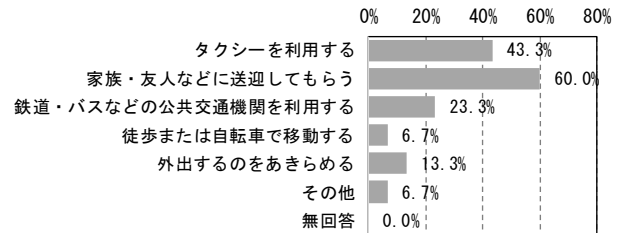
### 《稲田地区》



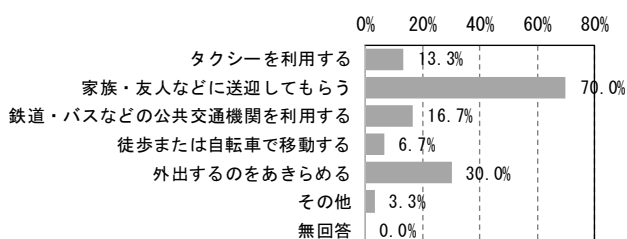
### 《小塩江地区》



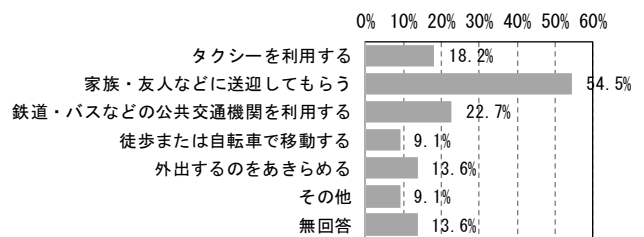
### 《仁井田地区》



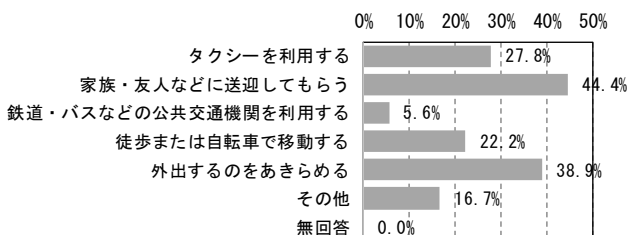
### 《大東地区》



### 《長沼地区》

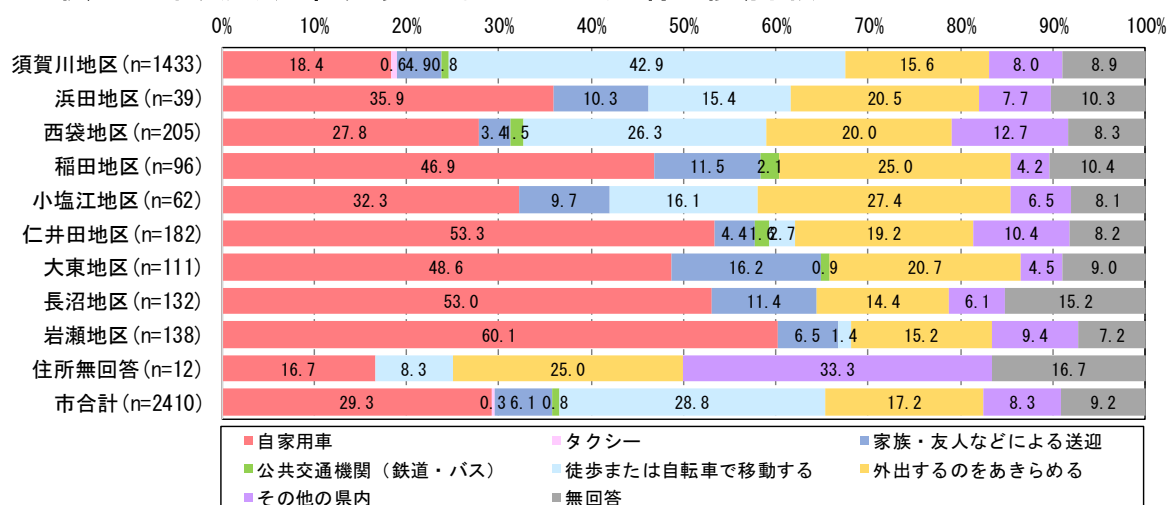


### 《岩瀬地区》



釈迦堂川花火大会や松明あかしなどに出かける際の移動手段は、「自家用車（29.3%）」、「徒歩または自転車で移動する（28.8%）」、「外出するのをあきらめる（17.2%）」の順で多い。

### ■釈迦堂川花火大会や松明あかしなどに出かける際の移動手段



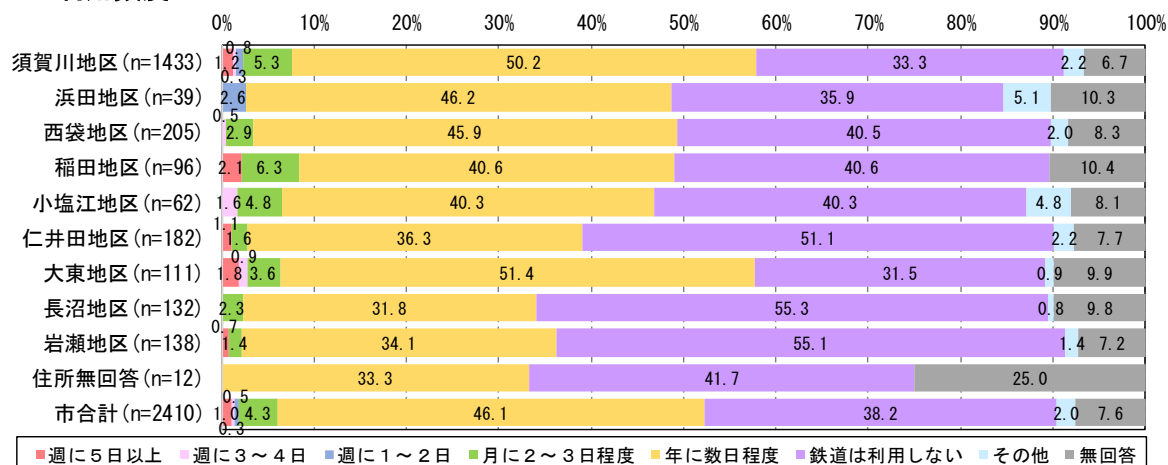
### (5) 鉄道（東北本線、水郡線）の利用実態と意識・要望

鉄道の利用頻度は、「年に数日程度」が46.1%と最も多く、「鉄道は利用しない」と回答した割合は市合計が38.2%に対し、長沼、岩瀬及び仁井田地区で5割を超えて高い。

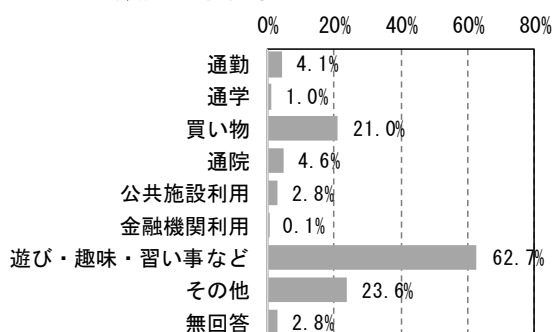
利用目的は、「遊び・趣味・習い事など」、「その他」、「買い物」の順で多い。

鉄道を利用しない理由は、「自動車のほうが便利だから（63.6%）」、「利用する用事が特にないから（55.5%）」が多い。

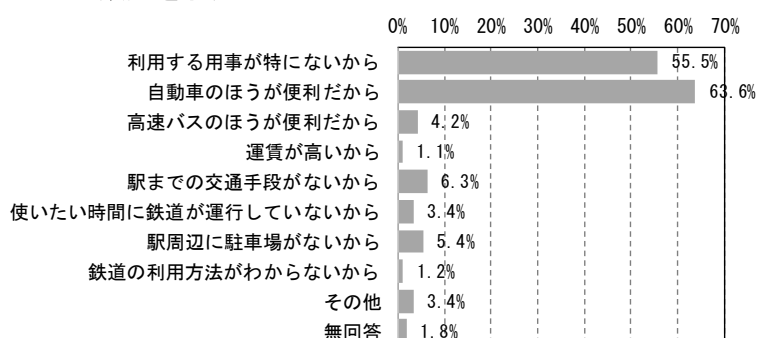
### ■利用頻度



### ■鉄道の利用目的



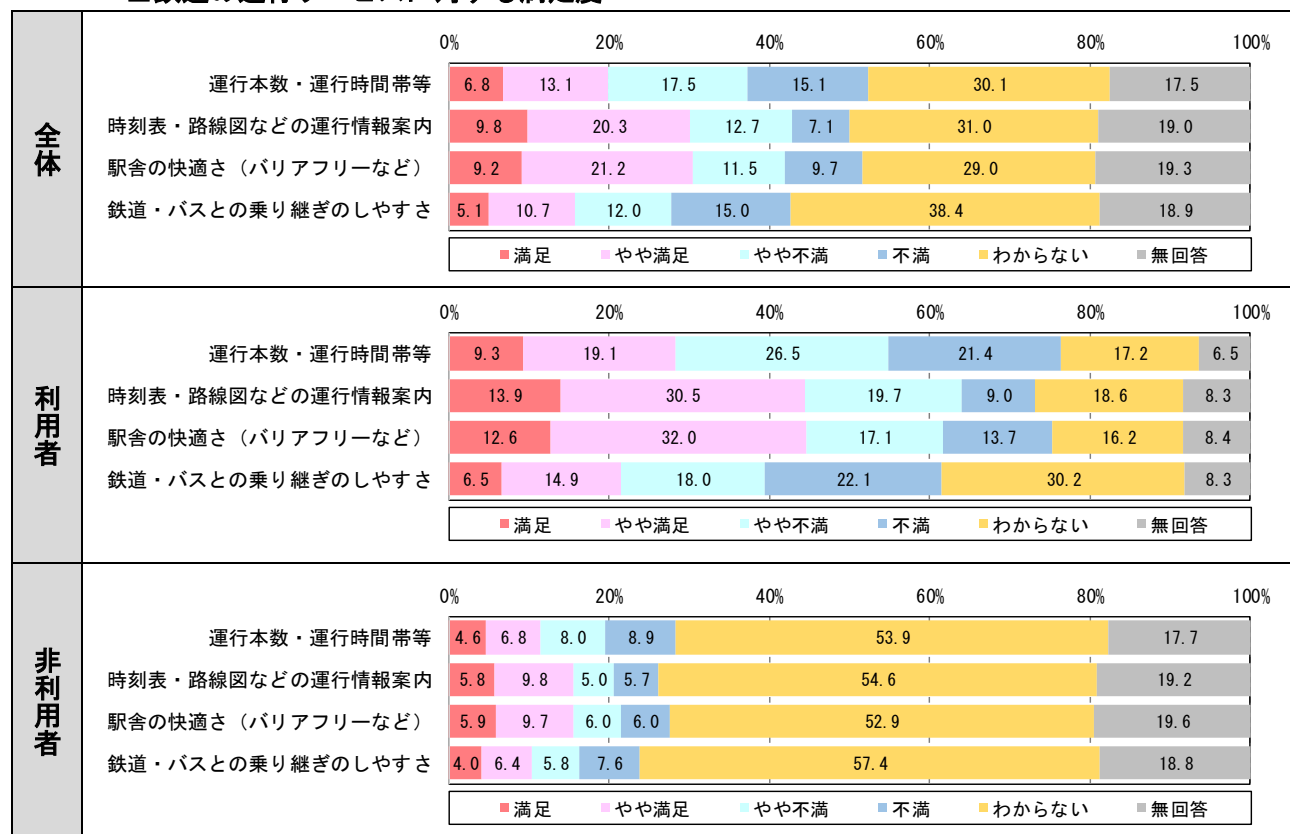
### ■鉄道を利用しない理由



※その他…仕事・出張 72 票、旅行 68 票、家族・友人等に会う 46 票、飲み会 20 票、新幹線利用 17 票、冠婚葬祭 10 票

運行サービスに対する満足度は、利用者と非利用者とで「わからない」の割合に差があり、利用者に着目すると、「時刻表・路線図等の運行情報案内」、「運行本数・運行時間帯」で「満足」と「やや満足」と回答した方の割合が高いものの、「運行本数・運行時間帯」と「鉄道・バスとの乗り継ぎのしやすさ」で「不満」と「やや不満」と回答した方の割合が高い。

### ■鉄道の運行サービスに対する満足度



### （６）路線バス（循環バス含む）の利用実態と意識・要望

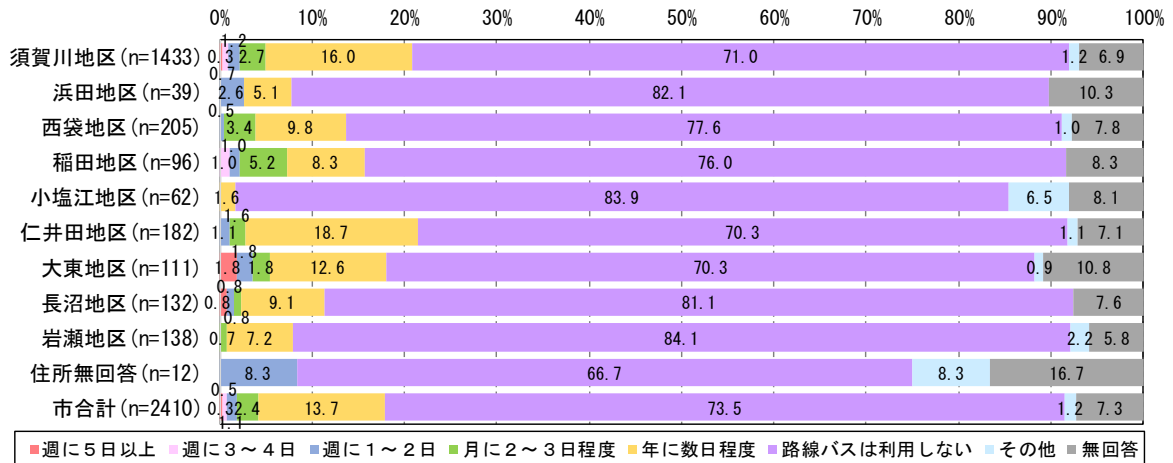
路線バスの利用頻度は、「路線バスは利用していない」が73.5%と最も多く、利用している人は約2割を占め、「年に数日程度」といった低頻度の利用が多い。

利用目的は、「遊び・趣味・習い事など」、「買い物」の順が多い。

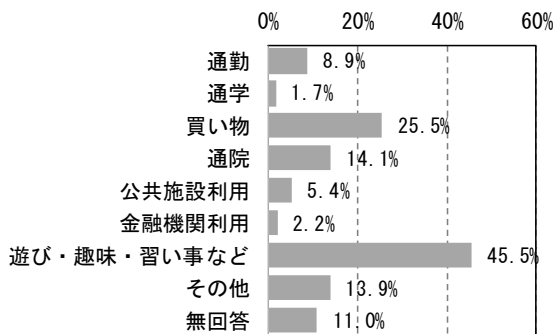
路線バスを利用しない理由は、「自動車のほうが便利だから」が75.0%と最も多く、次いで「利用する用事が特にないから（40.4%）」となっている。

運行サービスに対する満足度は、利用者に着目すると、「運賃」、「運行ルート（行き先）」で「満足」と「やや満足」と回答した方の割合が高いものの、「運行本数」、「運行時間帯」、「他のバスや鉄道との乗り継ぎのしやすさ」で「不満」と「やや不満」と回答した方の割合が高い。

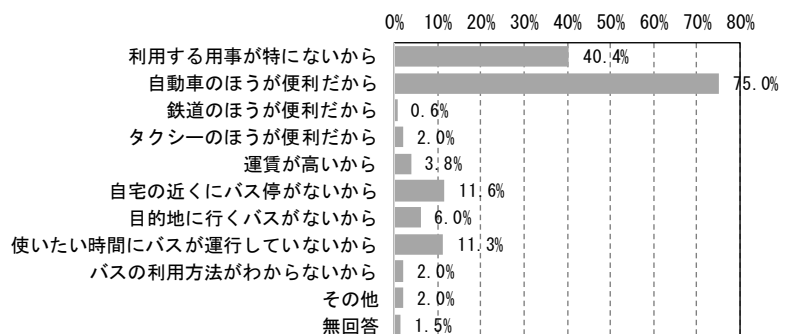
## ■利用頻度



## ■路線バスの利用目的

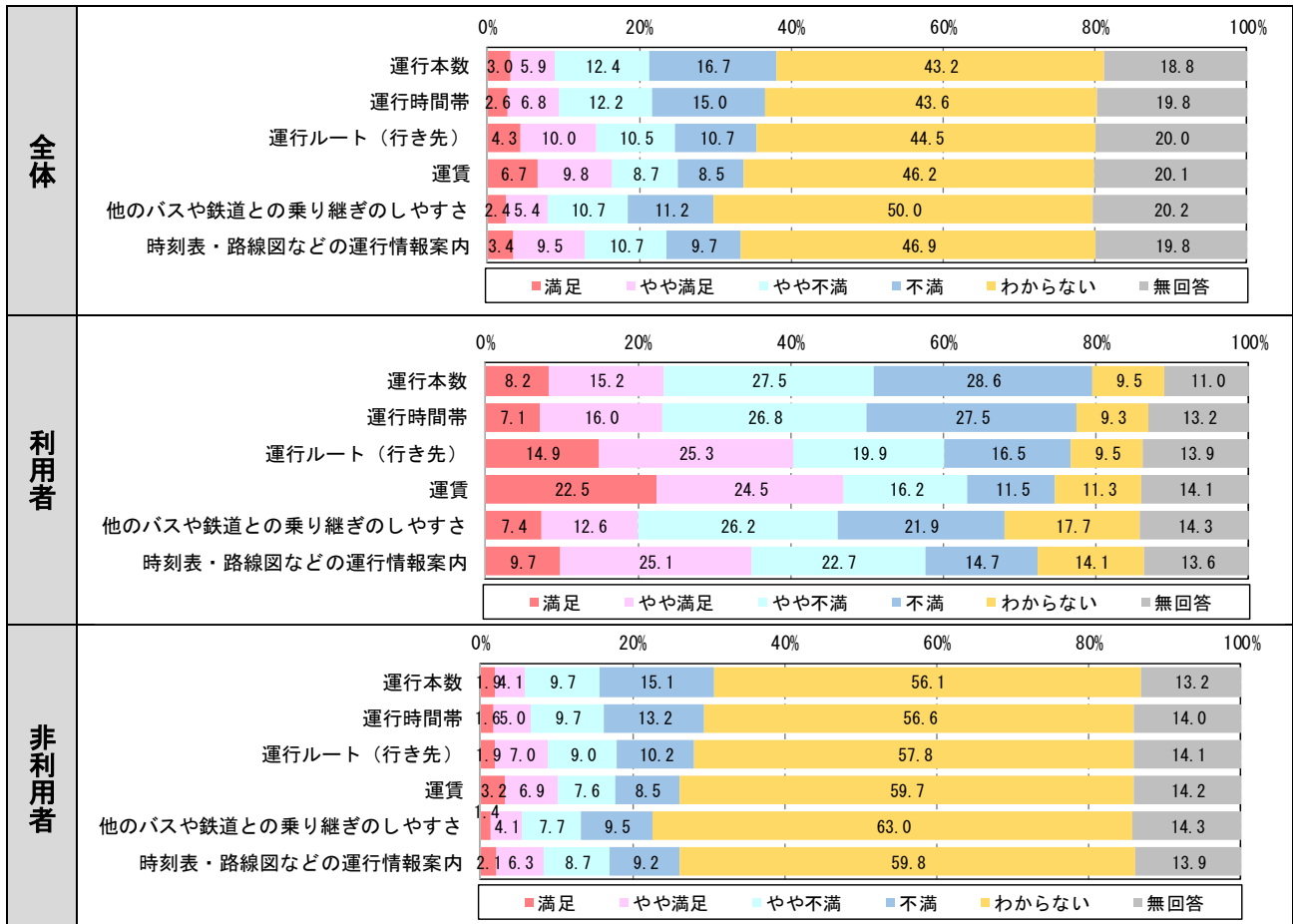


## ■路線バスを利用しない理由



※その他…駅利用 14 票、出張・仕事 12 票、飲み会 6 票

## ■路線バスの運行サービスに対する満足度



## (7) タクシーの利用実態と意識・要望

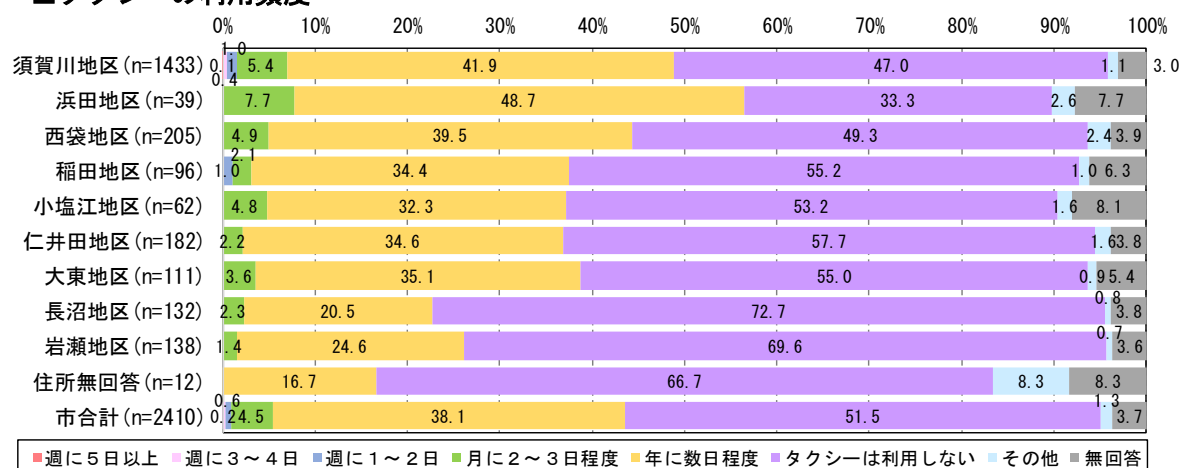
タクシーの利用頻度は、「タクシーは利用しない」が51.5%と最も多く、次いで「年に数日程度(38.1%)」となっており、地区別に見ると、浜田、須賀川地区で利用している方の割合が多い。

利用目的は、「遊び・趣味・習い事など」、「その他」、「通院」が多い。

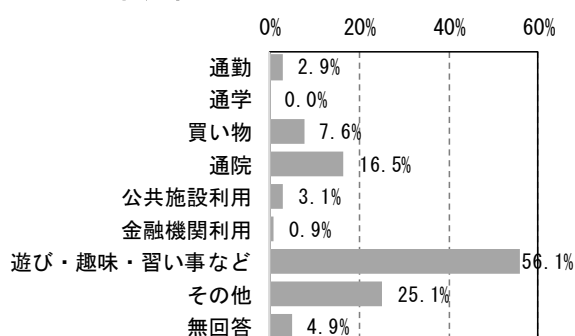
タクシーを利用しない理由は、「自動車のほうが便利だから」が71.7%と最も多い。

サービスに対する満足度は、「利用のしやすさ(電話での呼び出しなど)」、「車両の乗り心地・乗りやすさ」で「満足」と「やや満足」の合計が高いものの、「運賃」と「料金・サービスなどの運行情報案内」で「不満」と「やや不満」の合計が高い。

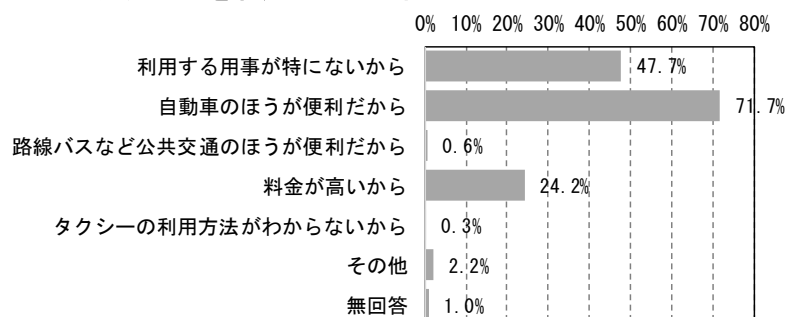
### ■タクシーの利用頻度



### ■利用目的



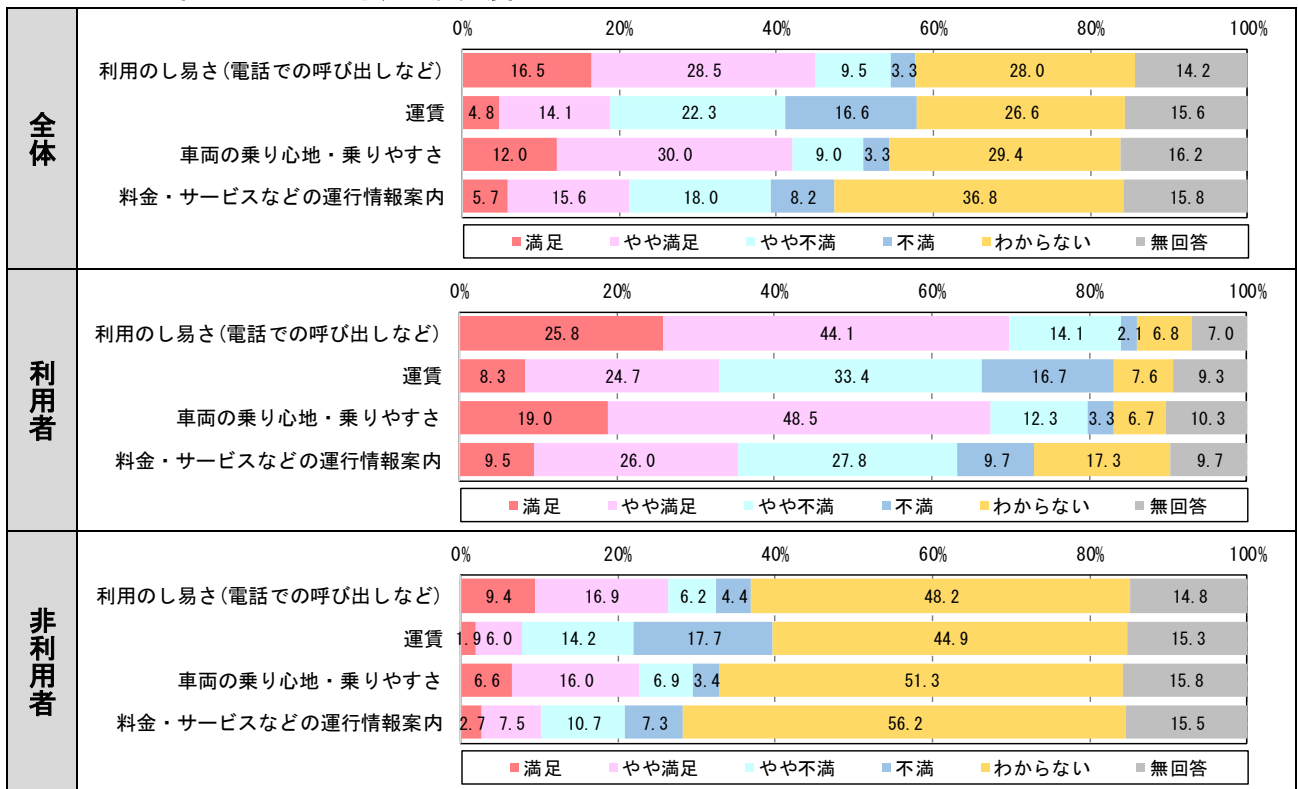
### ■タクシーを利用しない理由



※その他…飲み会・飲食 110 票、駅利用 41 票、出張・仕事 26 票、旅行 24 票



## ■運行サービスに対する満足度



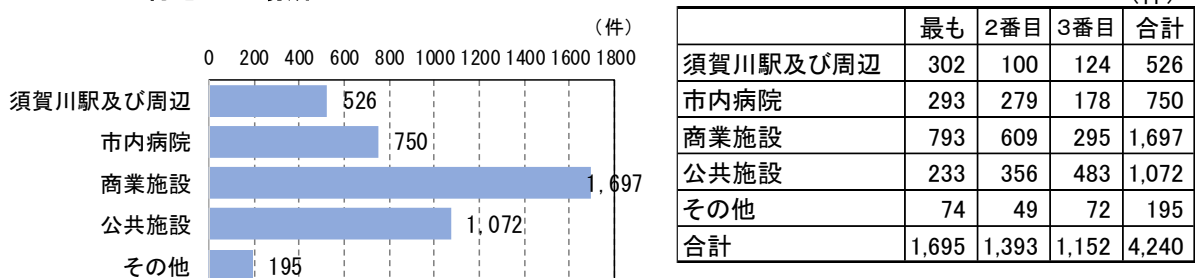
## (8) 公共交通の利用意向

目的地へ直接移動できる公共交通機関が運行された場合に、行きたい場所は「商業施設（1,697件）」、「公共施設（1,072件）」、「市内病院（750件）」、「須賀川駅及び周辺（526件）」の順で多い。

利用目的は「買い物（42.4%）」、「通院（16.8%）」、「公共施設利用（15.8%）」の順で多く、利用頻度は「年に数日（29.9%）」、「週に1～2日（28.2%）」、「月に2～3日（25.3%）」が多い。

利用時間帯は自宅出発時間が9～10時台が約6割を占め、帰宅時間は12時台が28.4%と最も多く、次いで15時台（12.3%）、11時台（10.6%）とやや分散している。

## ■行きたい場所



※市内病院…公立岩瀬病院 251 件、須賀川病院 43 件、池田記念病院 31 件、南東北春日リハビリテーション病院 22 件、国立病院機構・福島病院 6 件

商業施設…イオンタウン須賀川店 304 件、メガステージ須賀川店 264 件、はたけんぼ 154 件、フレスポ須賀川グリーンモール店 82 件、リオンドール須賀川東店 55 件、アスク 16 件、リオンドール須賀川南店 15 件、リオンドール須賀川インター店 7 件

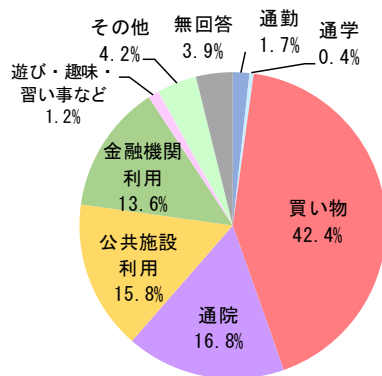
公共施設…市役所 215 件、市民交流センター「tette」178 件、文化センター83 件、市民温泉 67 件、アリーナ 60 件

## (地区別)

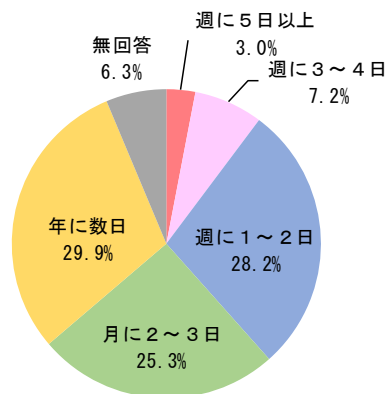
(件)

	須賀川地区	浜田地区	西袋地区	稲田地区	小塩江地区	仁井田地区	大東地区	長沼地区	岩瀬地区	無回答	合計
須賀川駅及び周辺	331	10	48	19	13	35	21	21	25	3	526
市内病院	429	10	65	32	22	55	48	51	36	2	750
商業施設	1,005	29	137	62	38	130	90	83	113	10	1,697
公共施設	649	19	95	45	32	82	53	45	47	5	1,072
その他	119	5	16	7	2	19	7	10	10	0	195
合計	2,533	73	361	165	107	321	219	210	231	20	4,240

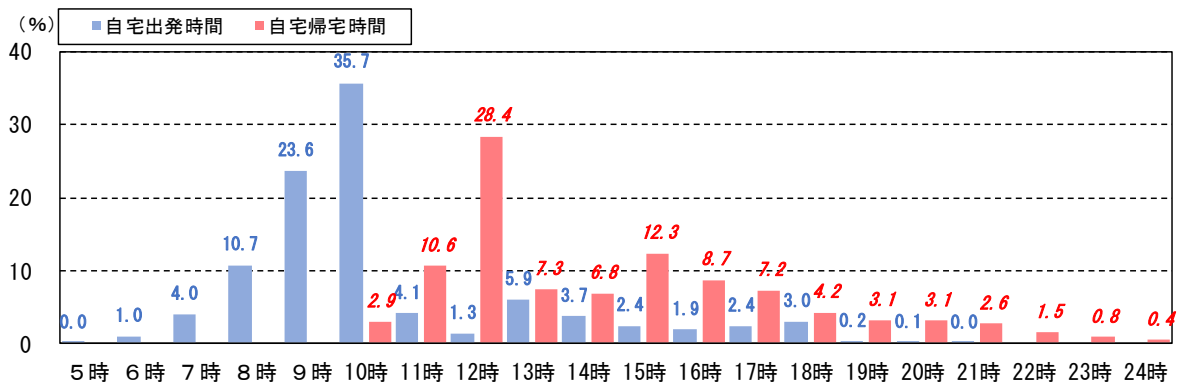
## ■利用目的



## ■利用頻度



## ■利用時間帯



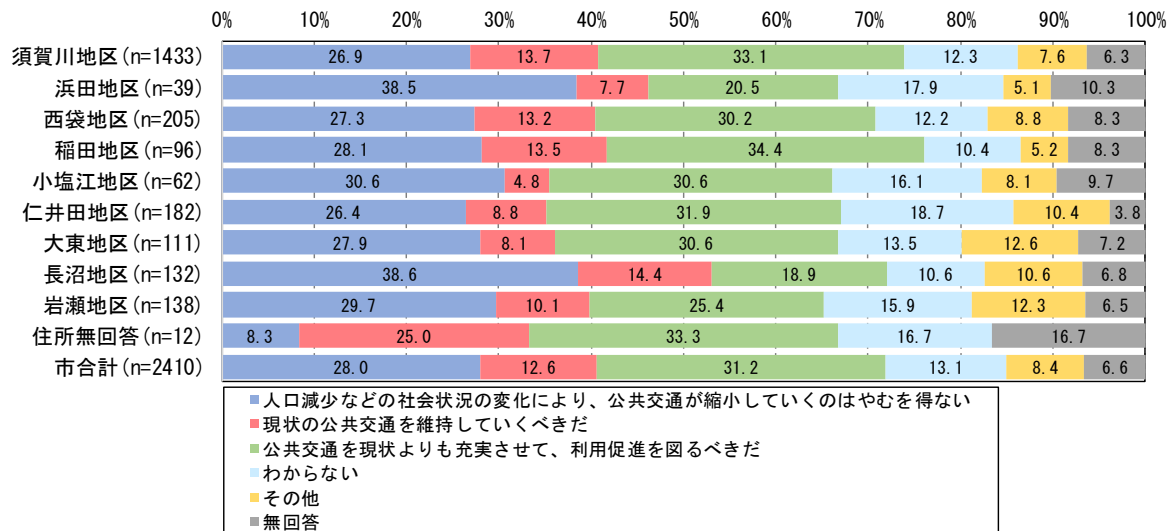
## (9) 公共交通の今後のあり方

公共交通の今後の取組みの方向性は、「公共交通を現状よりも充実させて、利用促進を図るべきだ (31.2%) 」と「人口減少などの社会状況の変化により、公共交通が縮小していくのはやむを得ない (28.0%) 」が多い。

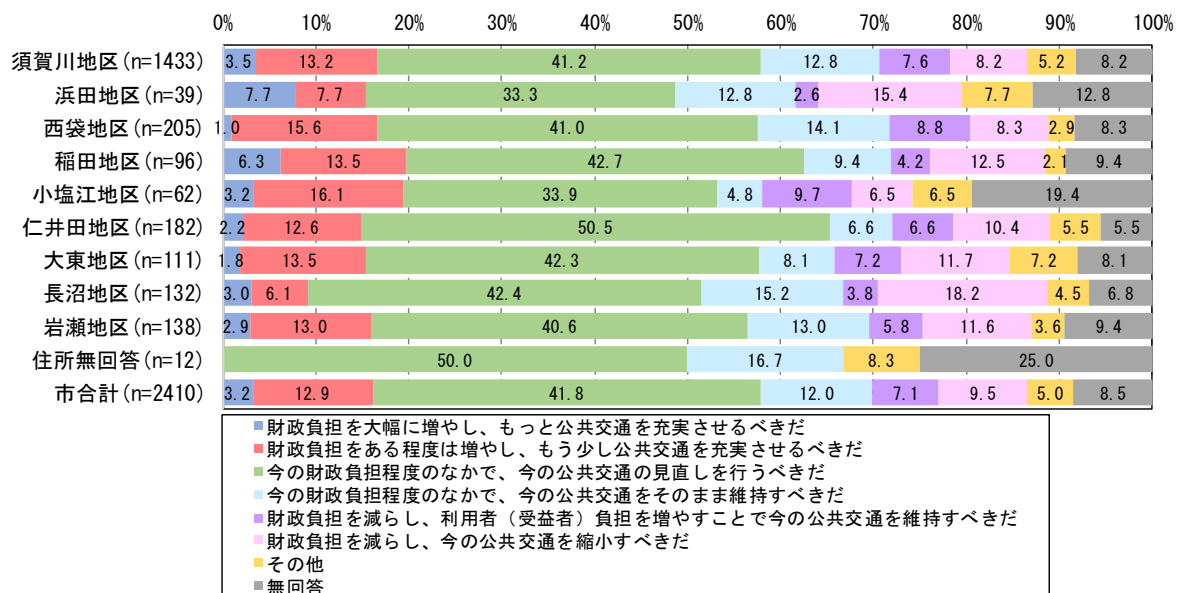
公共交通に対する財政負担の考え方は、「今の財政負担程度のなかで、今の公共交通の見直しを行うべきだ」が 41.8% と最も多く、「今の財政負担程度のなかで、今の公共交通をそのまま維持すべきだ」と合わせると、約 5 割が今の財政負担程度が望ましいと回答している。

公共交通の利用促進を図るための効果的な取組みは、「自動車運転免許証返納者への公共交通割引など制度の導入 (52.2%) 」、「路線バスや乗合タクシーなどのルートや時刻表などを掲載した公共交通マップの作成・配布 (43.8%) 」、「観光施設や商業施設などと連携した公共交通割引チケット等の発行 (31.0%) 」の順で多い。

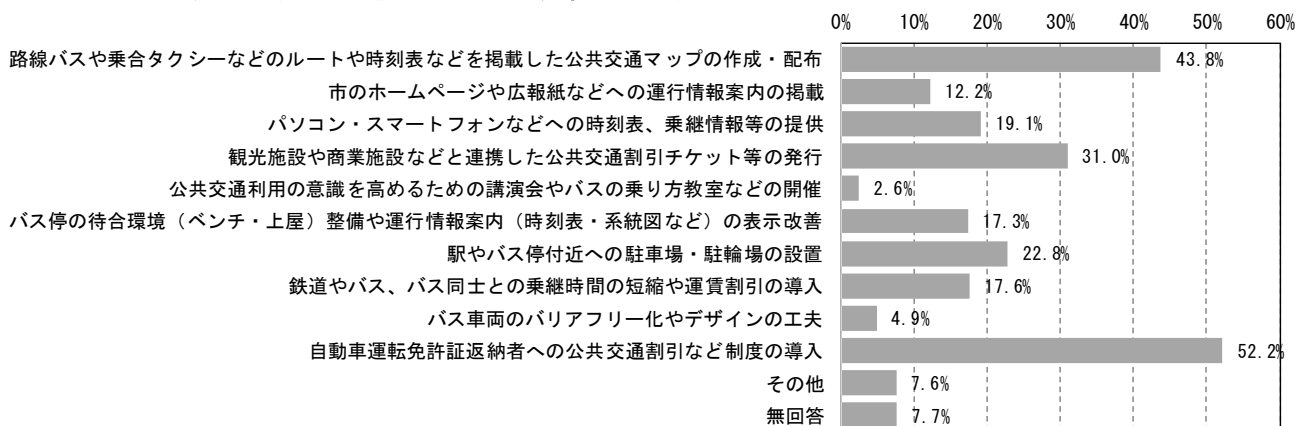
## ■今後の取組みの方向性今の財政負担程度のなかで、今の公共交通の見直しを行うべきだ



## ■公共交通に対する財政負担の考え方



## ■公共交通の利用促進を図るための効果的な取組み



※その他…車両の小型化（細かなルート設定等）12票、バス停の増設、路線バスルートの再編6票

# (10) 公共交通に関する意見・要望（自由記述）

公共交通に関する意見・要望としては、739 名からの記述があり、鉄道に関する記述が 54 件、路線バスに関する記述が 197 件、市内循環バスに関する記述が 93 件、乗合タクシーに関する記述が 32 件、タクシーに関する記述が 23 件、公共交通全般に関する記述が 141 件、公共交通の今後のあり方に関する記述が 215 件となっている。

## ■カテゴリー別公共交通に関する意見・要望件数

	項目	件数
鉄道	運行本数の増便	16
	駅舎のバリアフリー化	13
	駐車場・駐輪場の拡充	9
	ダイヤ接続（新幹線等）	7
	新駅設置	3
	西口駅前広場の整備	3
	その他	3
	小計	54
路線バス	車両の小型化	42
	運行本数の増便	32
	運行ルートの見直し・新設	32
	運行の効率化	22
	鉄道とのダイヤ接続	16
	運賃の低廉化・見直し	15
	運行時間帯の拡大	10
	無人車両・自動化の導入	5
	運行維持	4
	フリー乗降の導入	4
	バス停の増設・位置変更	3
	環境に配慮した車両の導入	3
	その他	9
	小計	197
市内循環バス	ルート変更・拡充	43
	運行本数の増便	15
	運行維持	5
	鉄道とのダイヤ接続	5
	車両の小型化	5
	運賃の見直し	4
	運行日の拡大（休日）	4
	運行時間帯の拡大	3
	利用促進（イベント等との連携）	3
	その他	6
	小計	93
乗合タクシー	乗合タクシーの拡充	16
	運行本数の増便	5
	予約の受付時間帯の見直し・拡大	5
	その他	6
	小計	32
タクシー	運転手マナーの改善	8
	運賃の低廉化	5
	タクシーサービス向上	4
	その他	6
	小計	23
公共交通全般	運転免許返納制度や高齢者等タクシー割引の導入	57
	新たな公共交通の導入	21
	公共交通マップの作成・配布	19
	利用促進PR	19
	運行情報案内の提供	15
	商業施設等との連携	6
	その他	4
	小計	141
公共交通の今後のあり方	公共交通の充実	75
	公共交通のあり方検討	68
	移動に対する将来の不安	41
	公共交通の現状維持	21
	財政負担の見直し	10
	小計	215
合計		755

## 3-2 バス・乗合タクシー利用実態調査

### 3-2-1 路線バス及び市内循環バス利用実態調査

調査対象路線	路線バス（市内路線バス、広域路線バス）、市内循環バスの全路線
調査方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査方法…バスの乗客へ調査票を渡し、乗客自身が調査票の該当箇所を折り込むアンケート方式（ビンゴ形式調査票の活用）</li> <li>・調査日 <ul style="list-style-type: none"> <li>・路線バス…平日：2018年10月2日（火）、休日：2018年9月30日（日）</li> <li>・市内循環バス…平日：2018年10月2日（火）、土曜：2018年9月29日（土）</li> </ul> </li> <li>・調査時間帯：始発から最終まで</li> </ul>
調査項目	乗車・降車バス停、利用者属性（性別、年齢、居住地）、利用目的、利用頻度、運行サービスの満足度、改善して欲しいサービス

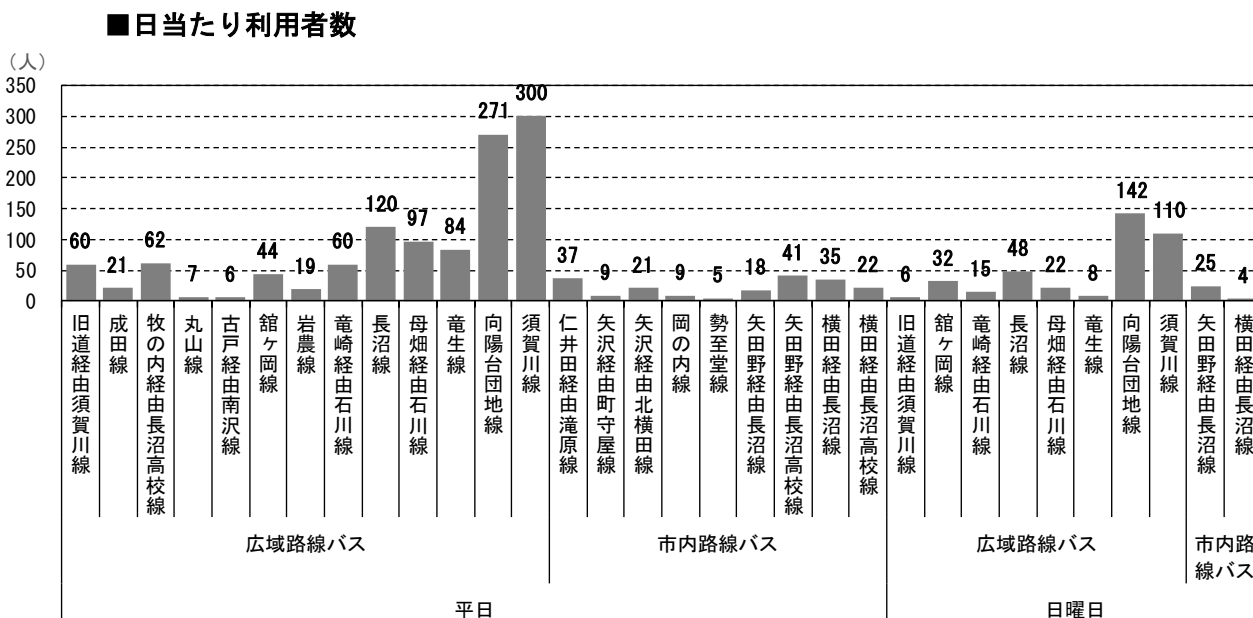
※アンケート結果は小数点第2位を四捨五入しており、割合の総和は100%に一致しないことがある

#### （1）路線バス利用実態調査

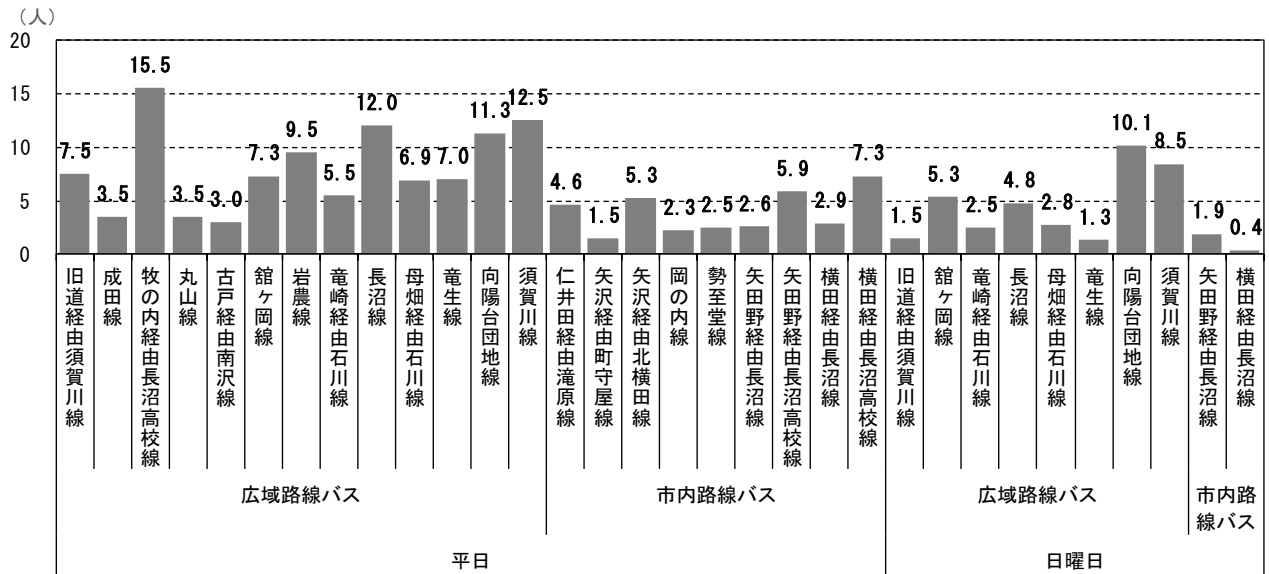
##### 1）利用実績

日利用者数は広域路線バスが平日 1,151 人/日、休日 383 人/日で、市内路線バスが平日 197 人/日、休日 29 人/日となっており、運行本数が多い須賀川線や向陽台団地線が多いものの、10 人未満の系統も平日、休日ともに数路線ある。

1 便平均利用者数は、広域路線バスが平日 9.2 人/便、休日 5.7 人/便で、市内路線バスが平日 3.7 人/便、休日 1.3 人/便と、休日で利用が少ない。



# ■ 1 便平均利用者数



## ■ 系統別日及び 1 便平均利用者数

	No	系統名	日利用者数		1 便平均利用者数	
			平日	日曜日	平日	日曜日
広域 路線 バス	1	旧道經由須賀川	60	6	7.5	1.5
	4	成田	21	—	3.5	—
	6	牧の内經由長沼高校	62	—	15.5	—
	7	丸山	7	—	3.5	—
	8	古戸經由南沢	6	—	3.0	—
	10	館ヶ岡	44	32	7.3	5.3
	11	岩農	19	—	9.5	—
	13	竜崎經由石川	60	15	5.5	2.5
	14	長沼	120	48	12.0	4.8
	15	母畑經由石川	97	22	6.9	2.8
	20	竜生	84	8	7.0	1.3
	21	向陽台団地	271	142	11.3	10.1
	22	須賀川	300	110	12.5	8.5
	小計		1,151	383	9.2	5.7
市内 路線 バス	2	仁井田經由滝原	37	—	4.6	—
	3	矢沢經由町守屋	9	—	1.5	—
	5	矢沢經由北横田	21	—	5.3	—
	9	岡の内	9	—	2.3	—
	12	勢至堂	5	—	2.5	—
	16	矢田野經由長沼	18	25	2.6	1.9
	17	矢田野經由長沼高校	41	—	5.9	—
	18	横田經由長沼	35	4	2.9	0.4
	19	横田經由長沼高校	22	—	7.3	—
	小計		197	29	3.7	1.3
合計		1,348	412	7.6	4.6	

# ■ダイヤ別利用者数【広域路線バス】

No	路線	平日			日曜日		
		発停留所	発時刻	利用者数	発停留所	発時刻	利用者数
1	旧道經由須賀川線	郡山駅前	8:00	9	郡山駅前	17:15	1
		郡山駅前	15:25	12			
		郡山駅前	17:15	7			
		六軒	7:10	8	六軒	7:10	4
		六軒	8:00	11	六軒	17:00	1
		六軒	15:25	5			
		六軒	17:00	8			
4	成田線	須賀川駅前	8:30	1	—		
		須賀川駅前	12:50	3			
		須賀川駅前	14:40	2			
		須賀川駅前	15:40	12			
		東部工業団地	7:30	0			
		東部工業団地	9:35	3			
6	牧の内經由長沼高校線	須賀川駅前	7:00	19	—		
		須賀川駅前	14:00	10			
		長沼高校	14:10	5			
		長沼高校	15:50	28			
7	丸山線	丸山車庫	6:55	3	—		
		須賀川駅前	17:20	4			
8	古戸經由南沢線	須賀川駅前	12:35	1	—		
		南沢	8:25	5			
10	舘ヶ岡線	舘ヶ岡公民館	7:10	15	舘ヶ岡公民館	7:10	3
		舘ヶ岡公民館	10:57	10	舘ヶ岡公民館	11:22	10
		舘ヶ岡公民館	14:32	3	舘ヶ岡公民館	15:07	6
		郡山駅前	10:00	2	郡山駅前	10:20	4
		郡山駅前	13:40	4	郡山駅前	14:10	6
		郡山駅前	18:05	10	郡山駅前	18:05	3
		郡山駅前	18:05	10	郡山駅前	18:05	3
11	岩農線	岩農	15:45	9	—		
		須賀川駅前	8:00	10			
13	竜崎經由石川線	須賀川駅前	6:50	12	須賀川駅前	7:00	2
		須賀川駅前	11:10	1	須賀川駅前	12:00	3
		須賀川駅前	14:10	4	須賀川駅前	16:20	2
		須賀川駅前	16:20	16			
		須賀川駅前	18:10	2			
		石川駅前	7:00	6	石川駅前	8:05	3
		石川駅前	8:05	5	石川駅前	11:45	5
		石川駅前	11:45	5	石川駅前	17:00	0
		石川駅前	15:15	2			
		石川駅前	17:00	6			
		石川駅前	18:00	1			
		石川駅前	18:00	1			
14	長沼線	郡山駅前	7:15	23	郡山駅前	7:15	5
		郡山駅前	9:50	4	郡山駅前	9:50	4
		郡山駅前	11:40	6	郡山駅前	11:40	0
		郡山駅前	15:40	9	郡山駅前	15:40	3
		郡山駅前	17:40	10	郡山駅前	17:40	8
		長沼車庫	6:50	14	長沼車庫	6:50	4
		長沼車庫	9:10	13	長沼車庫	9:10	16
		長沼車庫	13:10	5	長沼車庫	13:10	5
		長沼車庫	15:45	23	長沼車庫	15:25	3
		長沼車庫	18:20	13	長沼車庫	17:40	0
		長沼車庫	18:20	13	長沼車庫	17:40	0
		長沼車庫	18:20	13	長沼車庫	17:40	0
15	母畑經由石川線	須賀川駅前	6:50	11	須賀川駅前	12:55	2
		須賀川駅前	8:10	8	須賀川駅前	15:00	1
		須賀川駅前	11:30	3	須賀川駅前	17:10	11
		須賀川駅前	13:35	5			
		須賀川駅前	16:00	7			
		須賀川駅前	17:10	11			
		須賀川駅前	18:30	2			
		石川駅前	7:00	17	石川駅前	7:00	6
		石川駅前	8:15	8	石川駅前	12:00	1
		石川駅前	9:30	7	石川駅前	15:00	0
		石川駅前	12:00	0	石川駅前	16:45	1
		石川駅前	15:30	5			
		石川駅前	16:45	9			
		石川駅前	18:00	4			
		石川駅前	18:00	4			

No	路線	平日			日曜日		
		発停留所	発時刻	利用者数	発停留所	発時刻	利用者数
20	竜生線	須賀川駅前	7:35	3	須賀川駅前	9:20	3
		須賀川駅前	9:20	3	須賀川駅前	15:30	1
		須賀川駅前	12:15	3	須賀川駅前	17:00	2
		須賀川駅前	15:30	20			
		須賀川駅前	16:30	5			
		須賀川駅前	17:50	3			
		竜生	6:25	2	竜生	7:55	0
		竜生	6:55	5	竜生	10:40	2
		竜生	7:20	29	竜生	13:30	0
		竜生	7:55	2			
		竜生	8:50	6			
		竜生	13:30	3			
21	向陽台団地線	季の郷	6:37	16	季の郷	6:40	6
		季の郷	7:15	25	季の郷	7:30	12
		季の郷	7:55	17	季の郷	9:15	15
		季の郷	9:00	15	季の郷	9:45	9
		季の郷	9:55	13	季の郷	12:00	22
		季の郷	11:15	7	季の郷	15:50	8
		季の郷	12:10	8	季の郷	17:00	3
		季の郷	13:10	8			
		季の郷	15:10	6			
		季の郷	16:05	3			
		季の郷	17:05	4			
		季の郷	18:10	6			
		郡山駅前	8:10	7	郡山駅前	8:55	13
		郡山駅前	9:05	6	郡山駅前	11:10	10
		郡山駅前	10:20	6	郡山駅前	15:00	5
		郡山駅前	11:20	7	郡山駅前	16:10	8
		郡山駅前	12:20	18	郡山駅前	17:15	12
		郡山駅前	14:20	13	郡山駅前	18:40	10
		郡山駅前	15:15	9	郡山駅前	20:40	9
		郡山駅前	16:05	12			
		郡山駅前	17:15	20			
		郡山駅前	18:15	18			
		郡山駅前	18:50	16			
		郡山駅前	20:40	11			
22	須賀川線	郡山駅前	7:20	17	郡山駅前	7:45	12
		郡山駅前	7:45	14	郡山駅前	9:55	6
		郡山駅前	8:00	19	郡山駅前	11:55	10
		郡山駅前	8:45	12	郡山駅前	13:45	6
		郡山駅前	9:30	10	郡山駅前	15:45	5
		郡山駅前	11:50	8	郡山駅前	17:55	2
		郡山駅前	12:55	14	郡山駅前	19:55	11
		郡山駅前	15:45	11			
		郡山駅前	16:50	13			
		郡山駅前	17:55	12			
		郡山駅前	19:25	18			
		郡山駅前	20:10	9			
		須賀川駅前	8:35	14	須賀川駅前	12:30	10
		須賀川駅前	10:15	11	須賀川駅前	14:10	18
		須賀川駅前	11:45	18	須賀川駅前	16:10	5
		須賀川駅前	13:55	4			
		須賀川駅前	15:40	20			
		須賀川駅前	16:40	13			
		須賀川駅前	17:05	6			
		須賀川駅前	18:10	7			
		須賀川駅前	19:40	8			
		並木町	6:20	15	並木町	6:45	5
		並木町	6:45	13	並木町	8:00	12
		並木町	7:40	14	並木町	10:00	8
	小計			1151		383	

■ダイヤ別利用者数【市内路線バス】

No	路線	平日			日曜日		
		発停留所	発時刻	利用者数	発停留所	発時刻	利用者数
2	仁井田經由 滝原線	須賀川駅前	11:40	2	—		
		須賀川駅前	14:40	5			
		須賀川駅前	15:50	6			
		須賀川駅前	17:00	5			
		滝原	7:00	4			
		滝原	7:50	11			
		滝原	9:00	4			
		滝原	12:30	0			
3	矢沢經由町 守屋線	町守屋	6:50	2	—		
		町守屋	9:00	2			
		町守屋	11:15	0			
		並木町	8:15	2			
		並木町	13:30	2			
		並木町	17:05	1			
5	矢沢經由北 横田線	並木町	12:10	4	—		
		並木町	17:55	2			
		北横田	7:25	15			
		北横田	12:55	0			
9	岡の内線	岡の内	7:38	8	—		
		岡の内	15:35	0			
		須賀川駅前	15:10	0			
		須賀川駅前	17:00	1			
12	勢至堂線	勢至堂上	7:22	5	—		
		長沼車庫	17:30	0			
16	矢田野經由 長沼線	須賀川駅前	10:05	1	須賀川駅前	8:00	3
		須賀川駅前	12:30	0	須賀川駅前	10:05	3
		須賀川駅前	16:35	3	須賀川駅前	12:30	2
		須賀川駅前	17:45	3	須賀川駅前	15:35	0
					須賀川駅前	16:35	1
					須賀川駅前	17:45	2
		長沼車庫	7:00	7	長沼車庫	7:00	6
		長沼車庫	8:00	4	長沼車庫	8:00	3
		長沼車庫	9:00	0	長沼車庫	9:00	4
					長沼車庫	11:00	0
					長沼車庫	13:27	1
					長沼車庫	16:42	0
			長沼車庫	17:30	0		
17	矢田野經由 長沼高校線	須賀川駅前	7:00	16	—		
		須賀川駅前	8:00	3			
		須賀川駅前	15:35	4			
		長沼高校	13:25	2			
		長沼高校	15:30	4			
		長沼高校	16:40	5			
		長沼高校	17:28	7			
18	横田經由長 沼線	須賀川駅前	8:30	1	須賀川駅前	8:30	2
		須賀川駅前	11:35	2	須賀川駅前	11:35	0
		須賀川駅前	13:35	4	須賀川駅前	13:35	0
		須賀川駅前	14:40	4	須賀川駅前	14:40	1
		須賀川駅前	16:10	3	須賀川駅前	16:10	0
		須賀川駅前	17:00	1	須賀川駅前	18:40	1
		須賀川駅前	18:40	1			
		長沼車庫	6:40	8	長沼車庫	7:20	0
		長沼車庫	7:20	7	長沼車庫	10:00	0
		長沼車庫	10:00	3	長沼車庫	12:30	0
		長沼車庫	12:30	0	長沼車庫	16:02	0
		長沼車庫	14:30	1			
19	横田經由長 沼高校線	須賀川駅前	7:30	7	—		
		長沼高校	16:00	10			
		長沼高校	18:10	5			
小計				197			29



## 2) 利用特性

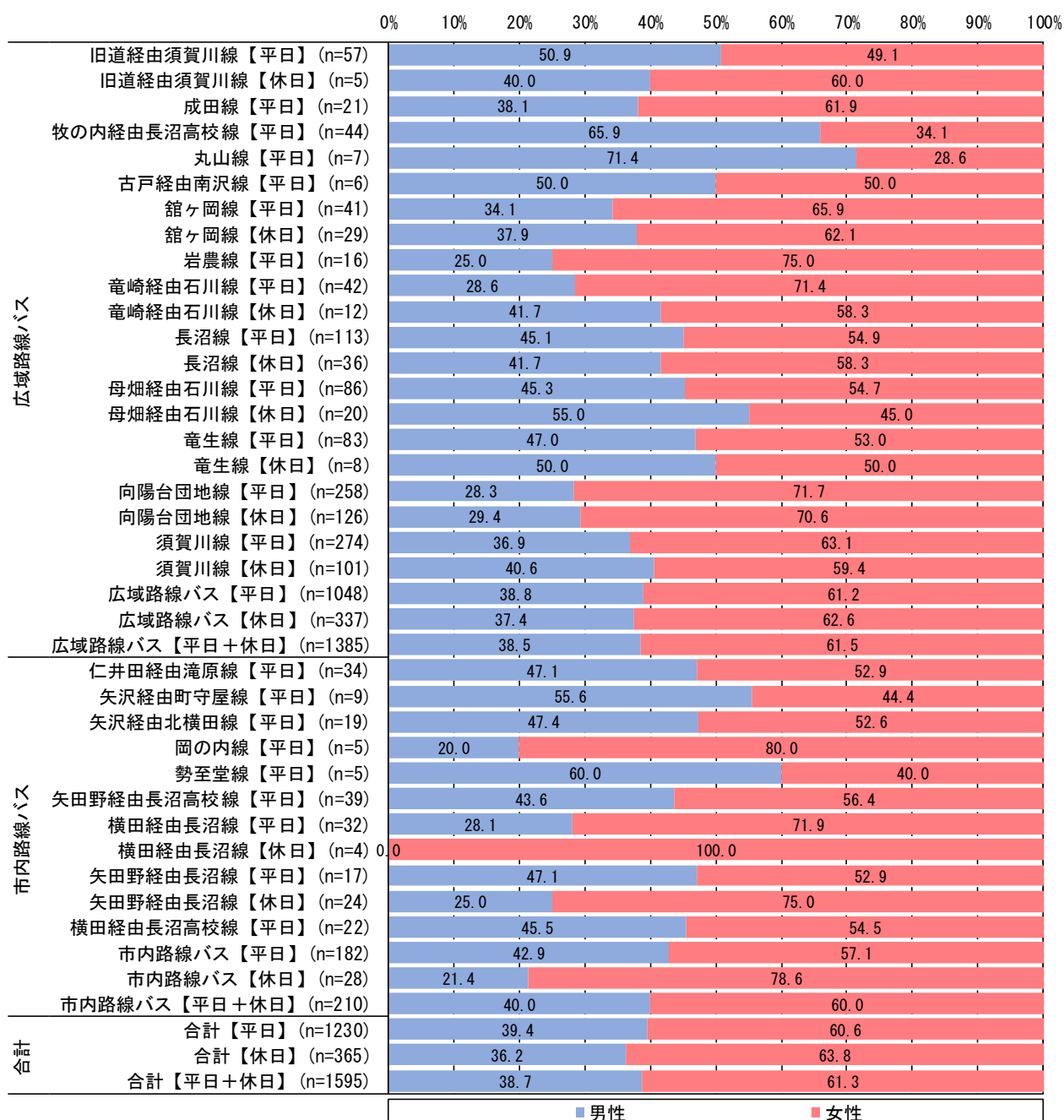
### ①回答者の属性

利用者の性別は「男性」が 38.7%、「女性」が 61.3%と女性の割合が多く、広域路線バス、市内路線バスともに同様の傾向となっている。

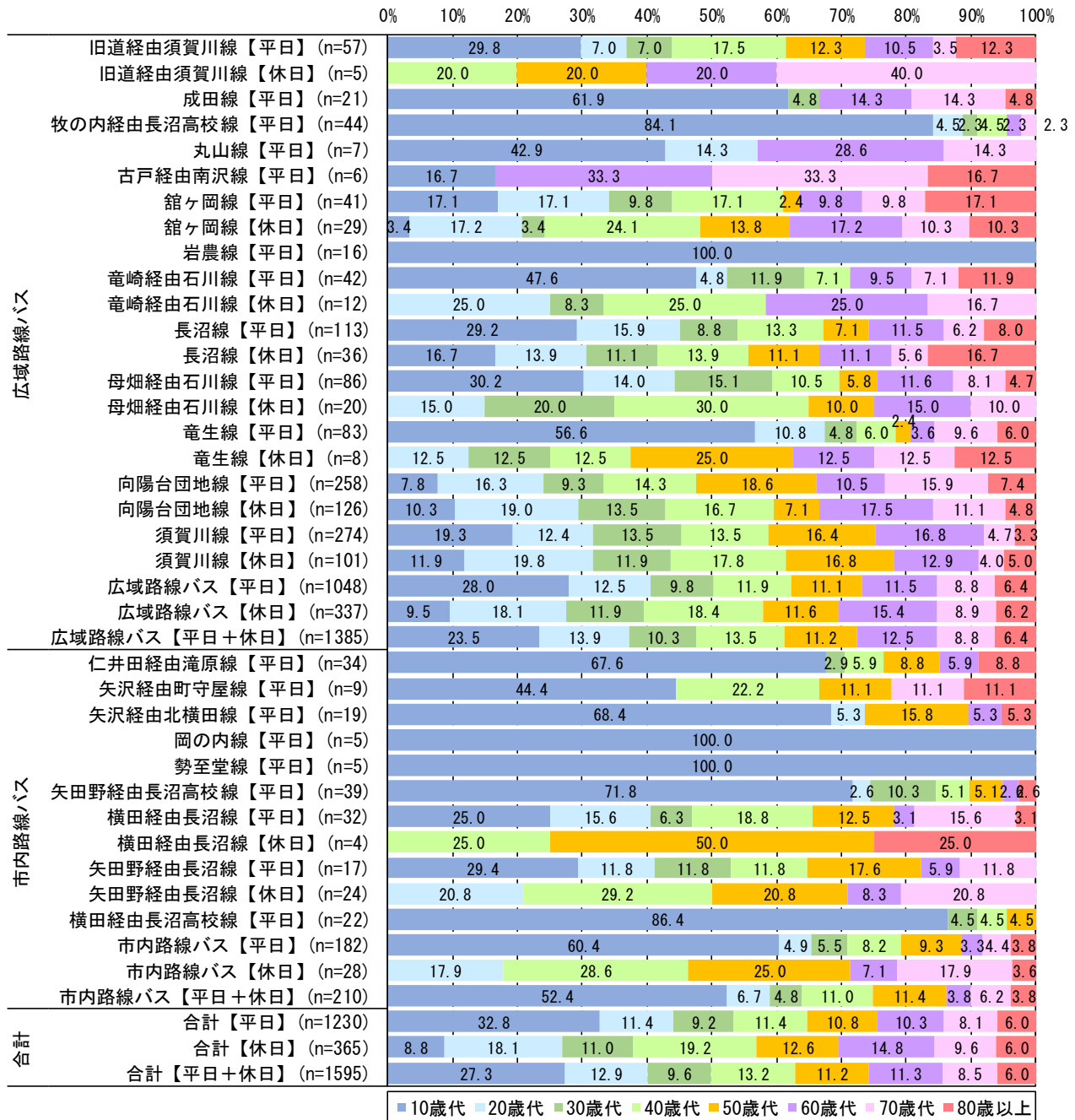
年齢は「10 歳代」が 27.3%と最も多いものの、それ以外の年代で幅広く利用されており、広域路線バスである成田線、牧の内経由長沼高校線、岩農線、竜生線や、市内路線バスである仁井田経由滝原線、矢沢経由町守屋線、岡の内線、勢至堂線、矢田野経由長沼高校線、横田経由長沼高校線で「10 歳代」の割合が 5 割を超えている。

住まいは「郡山市」が 40.4%、「須賀川市」が 29.8%で、広域路線バスは「郡山市」が、市内路線バスは「須賀川市」の割合が高い。

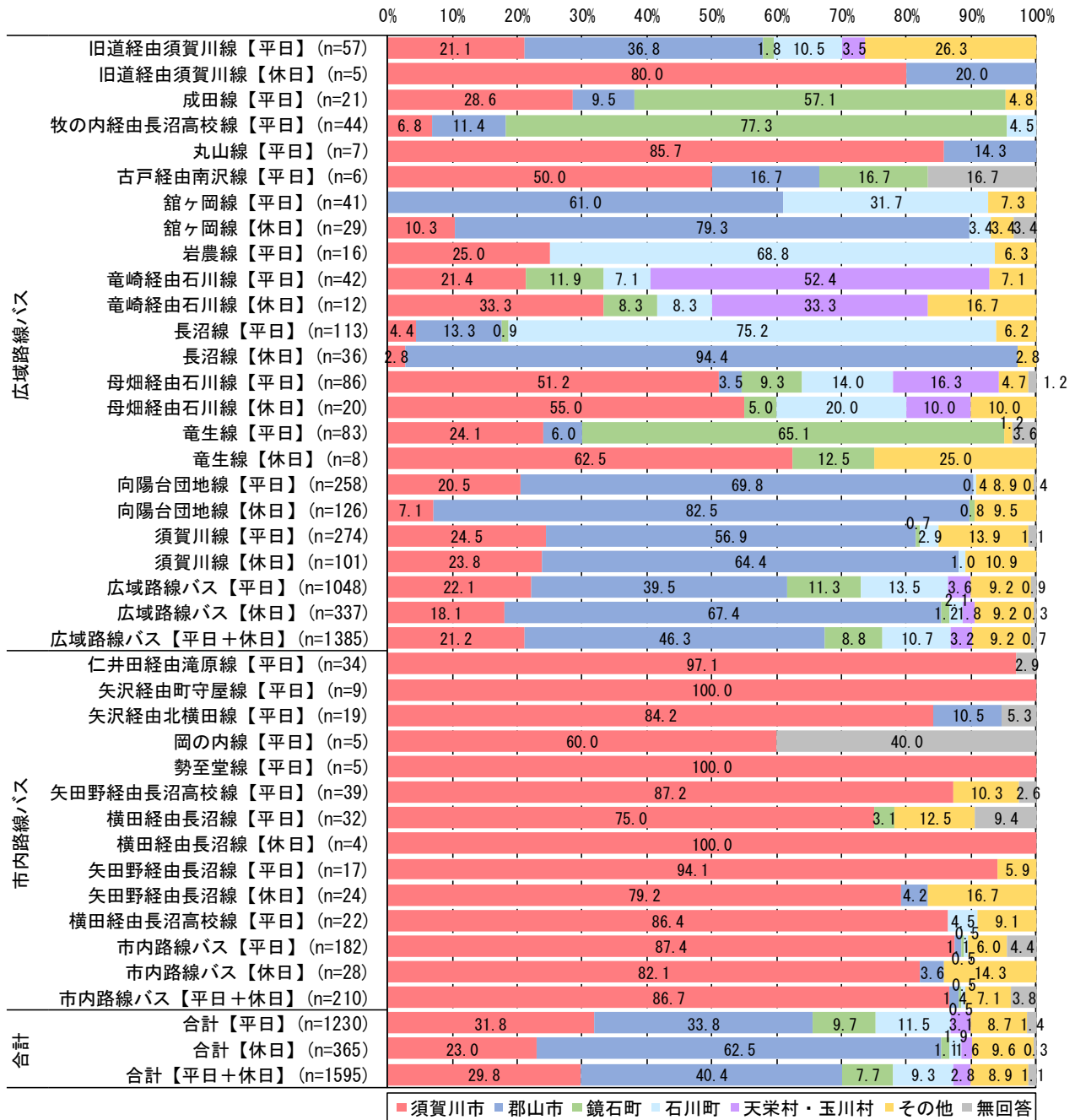
### ■性別



# ■年齢



## ■住まい

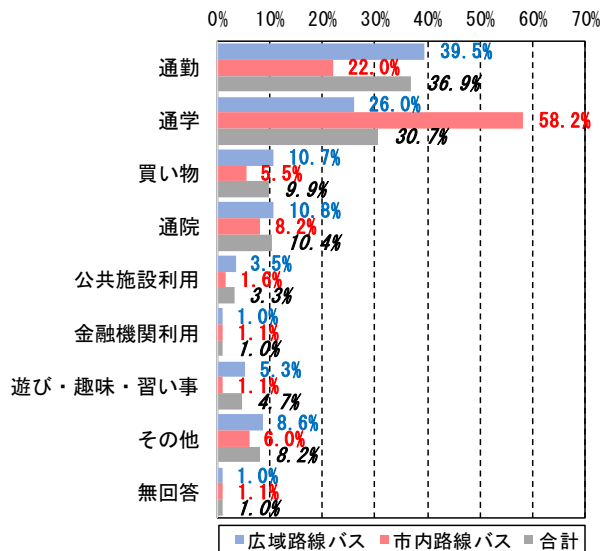


## ②利用目的及び利用頻度

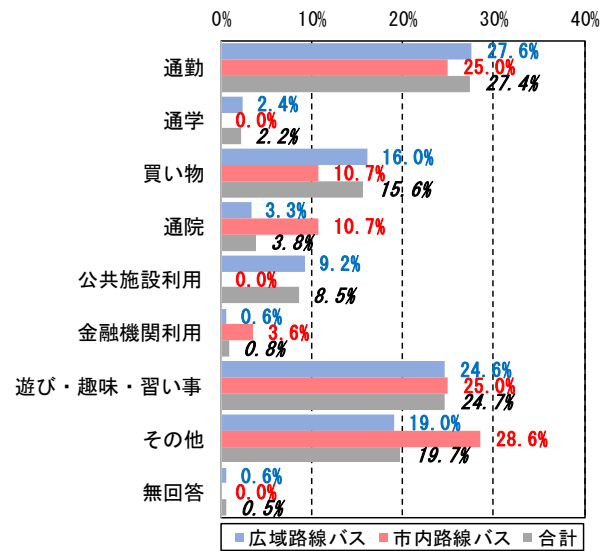
路線バスの利用目的(平日)は、広域路線バスで「通勤」、「通学」が、市内路線バスで「通学」が、日曜日は広域路線バスで「通勤」、「遊び・趣味・習い事」が、市内路線バスで「その他」、「通勤」、「遊び・趣味・習い事」が多い。

利用頻度は平日で通勤、通学利用が多いため、「週に5日以上」、「週に3～4日」、「週に1～2日」の順が多い。

## ■利用目的《平日》



## 《日曜日》

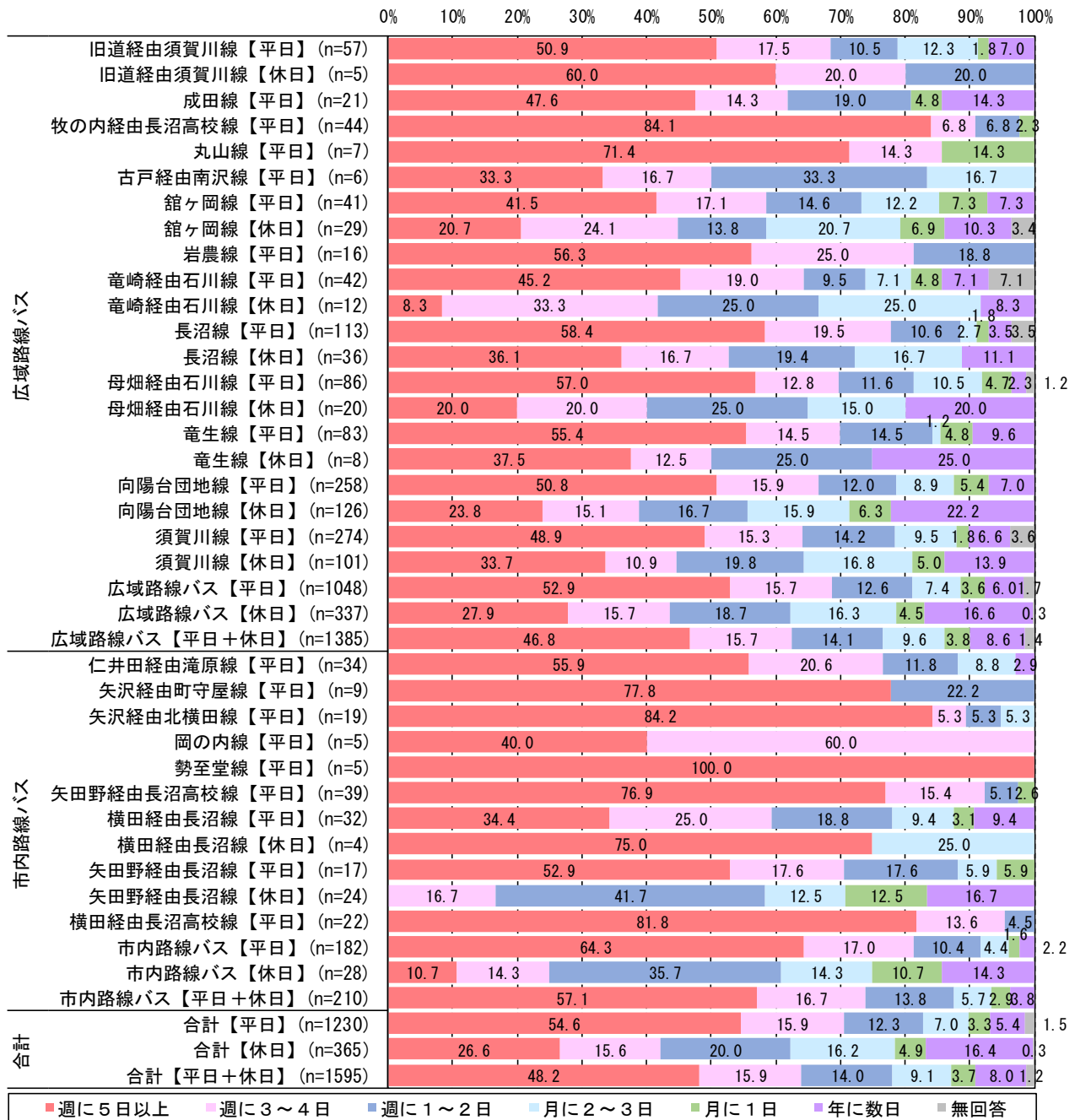


## ■路線バスの利用目的・平日（路線バス利用実態調査より）

	路線名	n	通勤	通学	買い物	通院	公共施設利用	金融機関利用	遊び・趣味・習い事	その他	無回答
広域路線バス	旧道経由須賀川線	57	45.6%	24.6%	3.5%	10.5%	1.8%	0.0%	7.0%	7.0%	3.5%
	成田線	21	4.8%	61.9%	14.3%	23.8%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%
	牧の内経由長沼高校線	44	9.1%	79.5%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%	2.3%	0.0%
	丸山線	7	42.9%	42.9%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	古戸経由南沢線	6	16.7%	16.7%	16.7%	66.7%	0.0%	16.7%	16.7%	16.7%	0.0%
	舘ヶ岡線	41	41.5%	17.1%	24.4%	19.5%	4.9%	0.0%	2.4%	9.8%	0.0%
	岩農線	16	0.0%	100.0%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%
	竜崎経由石川線	42	19.0%	42.9%	7.1%	14.3%	9.5%	4.8%	0.0%	7.1%	2.4%
	長沼線	113	35.4%	29.2%	8.8%	8.0%	8.0%	0.9%	8.8%	7.1%	0.9%
	母畑経由石川線	86	46.5%	27.9%	4.7%	7.0%	5.8%	0.0%	2.3%	3.5%	3.5%
	竜生線	83	21.7%	53.0%	14.5%	9.6%	1.2%	2.4%	3.6%	6.0%	1.2%
	向陽台団地線	258	46.5%	10.5%	15.5%	11.6%	2.7%	1.6%	6.2%	11.2%	0.0%
	須賀川線	274	49.6%	13.5%	8.8%	10.9%	2.9%	0.0%	5.5%	11.7%	0.7%
	小計	1,048	39.5%	26.0%	10.7%	10.8%	3.5%	1.0%	5.3%	8.6%	1.0%
市内路線バス	仁井田経由滝原線	34	14.7%	58.8%	11.8%	17.6%	0.0%	0.0%	0.0%	8.8%	0.0%
	矢沢経由町守屋線	9	22.2%	33.3%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	22.2%	0.0%
	矢沢経由北横田線	19	26.3%	57.9%	5.3%	5.3%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%
	岡の内線	5	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	勢至堂線	5	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	矢田野経由長沼高校線	39	23.1%	71.8%	2.6%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%	0.0%	2.6%
	横田経由長沼線	32	25.0%	31.3%	9.4%	15.6%	3.1%	3.1%	3.1%	6.3%	3.1%
	矢田野経由長沼線	17	41.2%	41.2%	0.0%	11.8%	11.8%	0.0%	0.0%	11.8%	0.0%
	横田経由長沼高校線	22	18.2%	77.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%	0.0%
	小計	182	22.0%	58.2%	5.5%	8.2%	1.6%	1.1%	1.1%	6.0%	1.1%
合計		1,230	36.9%	30.7%	9.9%	10.4%	3.3%	1.0%	4.7%	8.2%	1.0%

※青網掛け・太字は構成比が50%以上を示す

## ■利用頻度

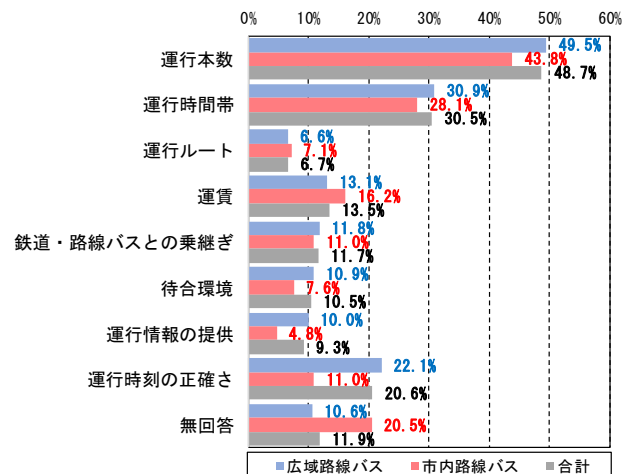


## ③運行サービスの満足度及び改善点

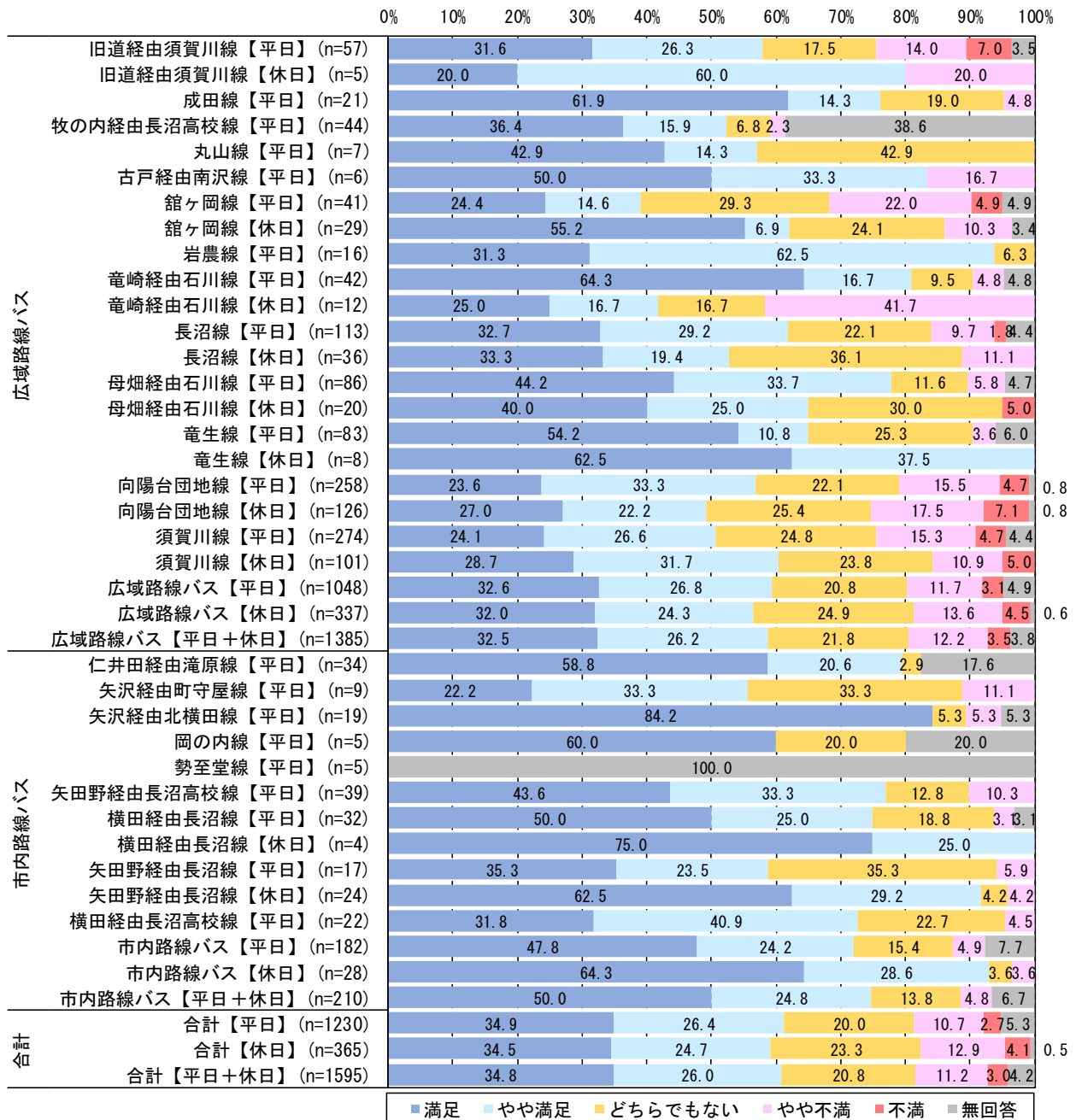
運行サービスの満足度は約6割と高く、やや広域路線バスより市内路線バスで高くなっており、「不満」、「やや不満」と回答した方は14.2%と少ない。年齢別に見ると、広域路線バスの30歳代、40歳代、80歳以上で不満度が2割を超えている。

改善して欲しいサービスは「運行本数(48.7%)」、「運行時間帯(30.5%)」の順で多く、広域路線バスで「運行時刻の正確さ」の割合が22.1%と多い。

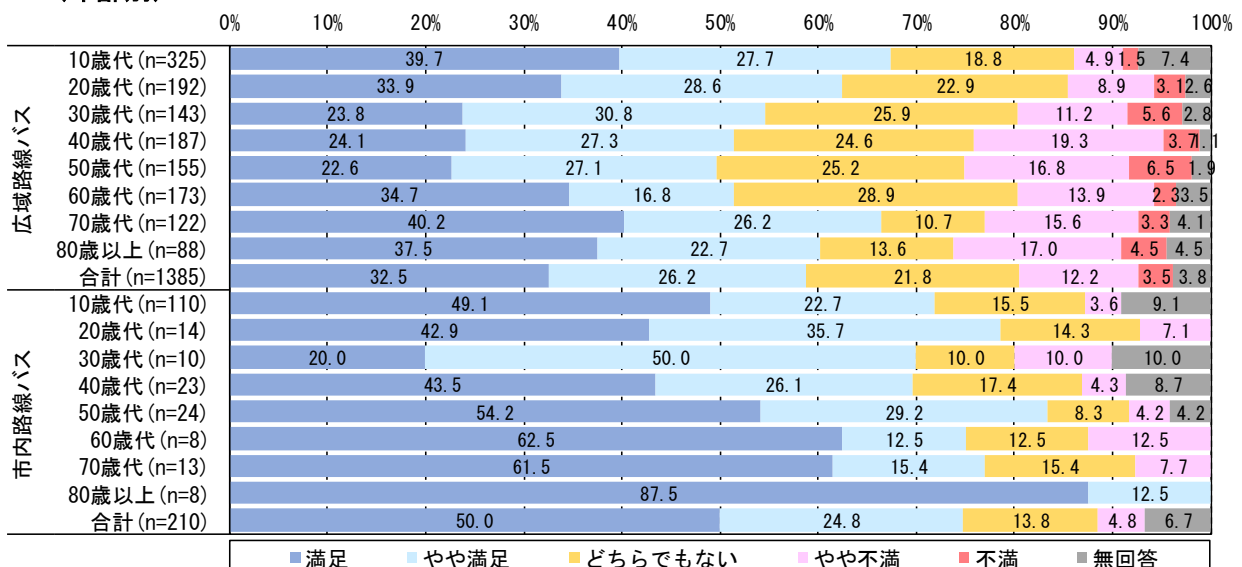
## ■改善して欲しいサービス



## ■運行サービスの満足度



## (年齢別)



## (2) 市内循環バス利用実態調査

### 1) 利用実績

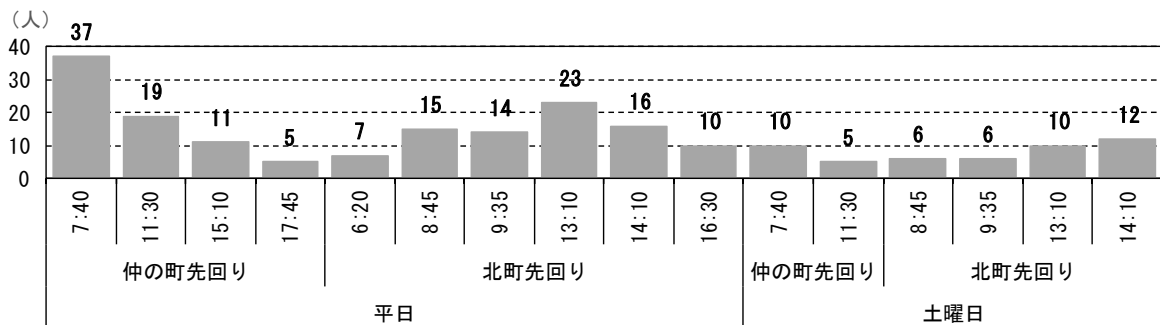
#### ア) ダイヤ別利用者数 ※調査拒否含む

日利用者数は東循環バスが平日 157 人/日、土曜日 49 人/日、西循環バスが平日 99 人/日、土曜日 32 人/日となっている。

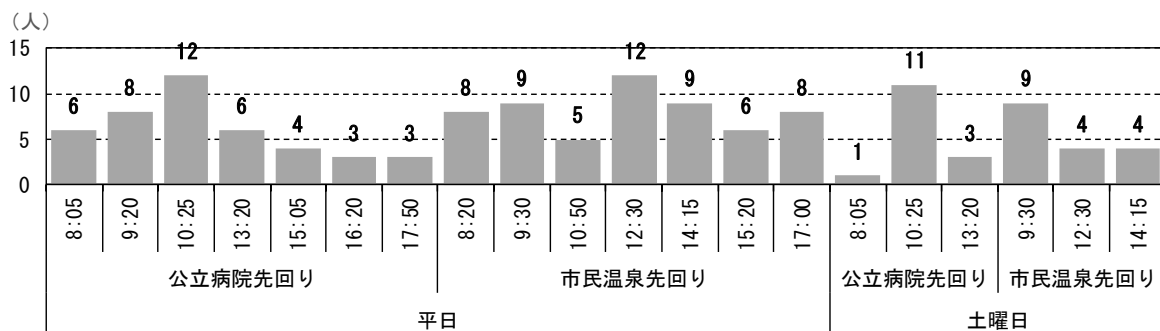
東循環バスのダイヤ別利用者数は、平日は仲の町先回り・7:40 発や北町先回り・13:10 発が多く、始発や最終便で利用が少なく、土曜日は6便中3便で10人未満と少ない便が多い。

西循環バスは、平日は公立病院先回り・10:25 発と市民病院先回り・12:30 発が多く、土曜日は6便中4便で5人未満と少ない便が多い。

#### ■東循環バス・ダイヤ別利用者数



#### ■西循環バス・ダイヤ別利用者数



### イ) バス停別利用者数

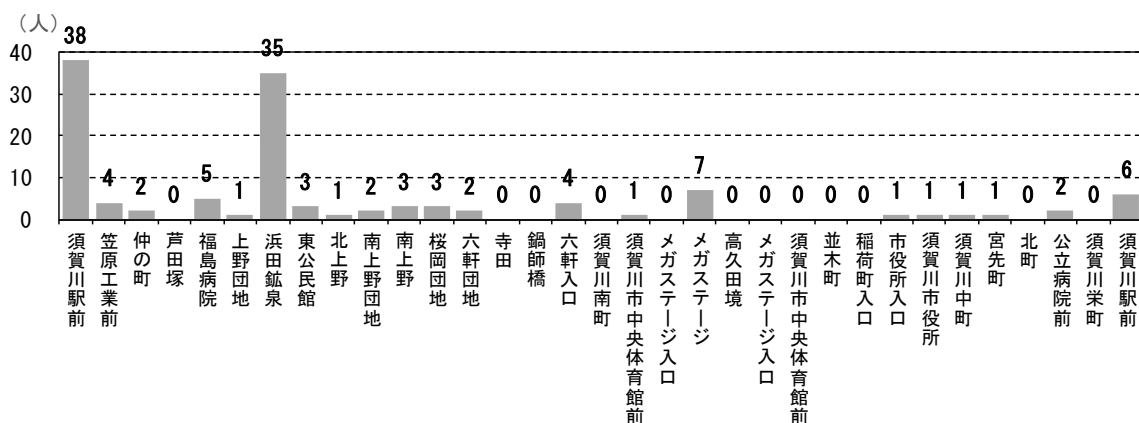
東循環バスのバス停日乗降者数(平日)は須賀川駅前が最も多く、次いで浜田鉦泉、仲の町、メガステージで、土曜日は須賀川駅前が多いが、方面により利用が全く無いバス停も多い。

西循環バス(平日)は須賀川駅前が最も多く、次いで北向、須賀川市役所、はたけんぼ、池田記念病院で、土曜日は須賀川駅前、北向が多いが、東循環バスと同様に、方面により利用が全く無いバス停も多い。

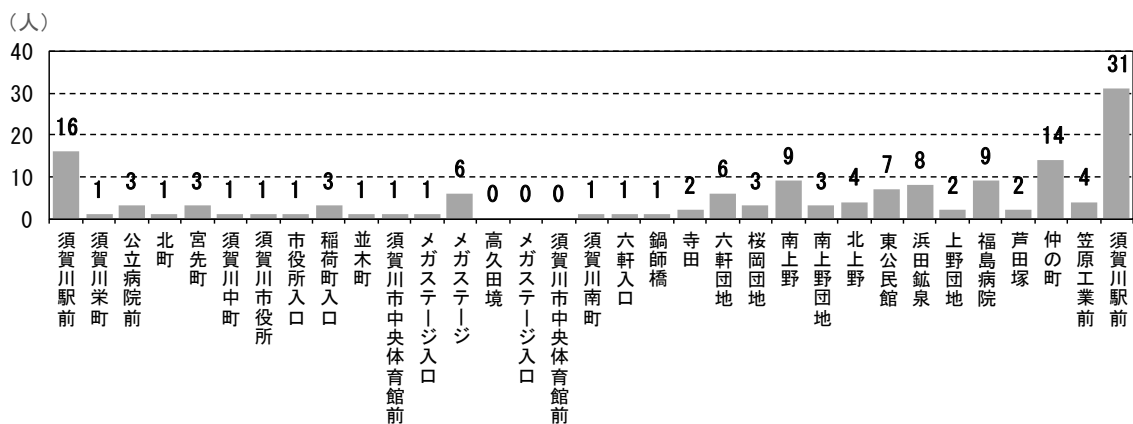


# ■東循環バス・バス停別日乗降者数

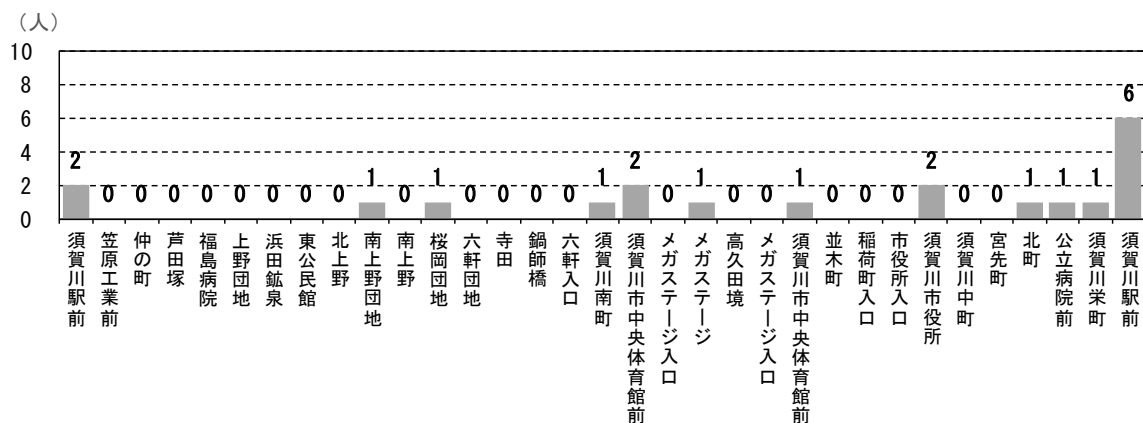
## 《仲の町先回り（平日）》



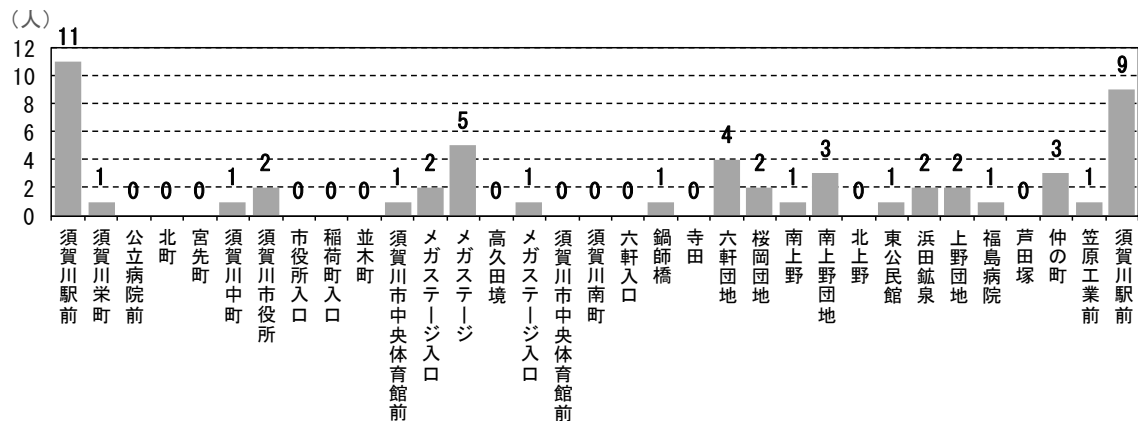
## 《北町先回り（平日）》



## 《仲の町先回り（土曜日）》



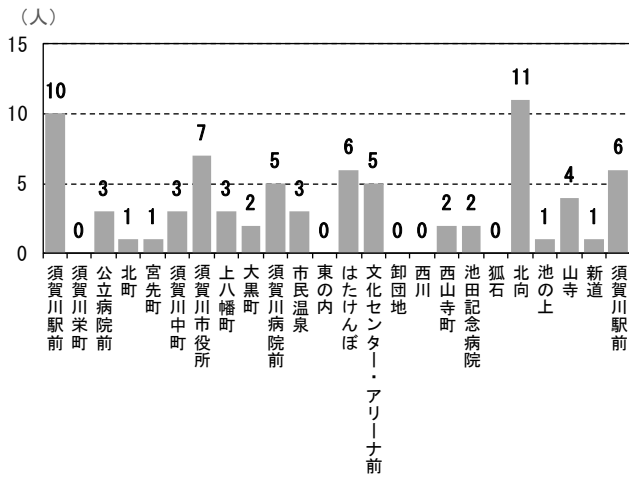
## 《北町先回り（土曜日）》



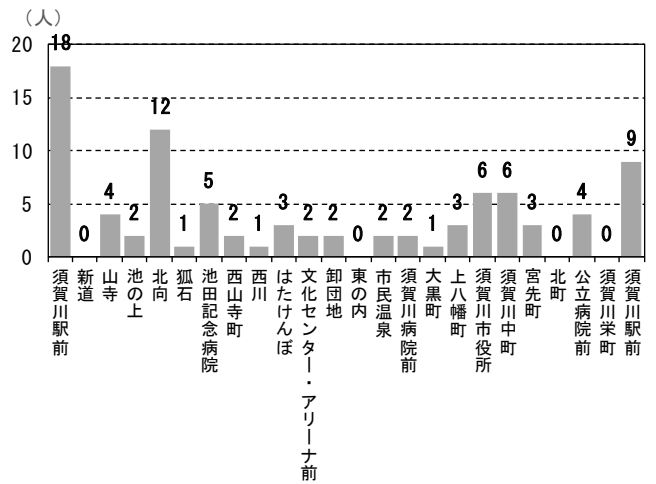


■西循環バス・バス停別日乗降者数

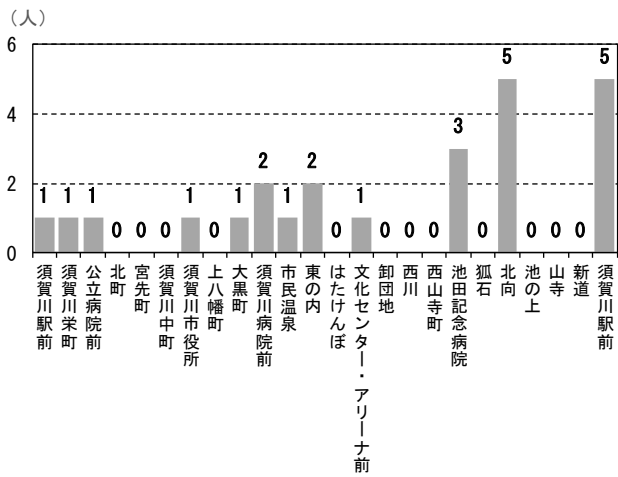
《公立病院先回り（平日）》



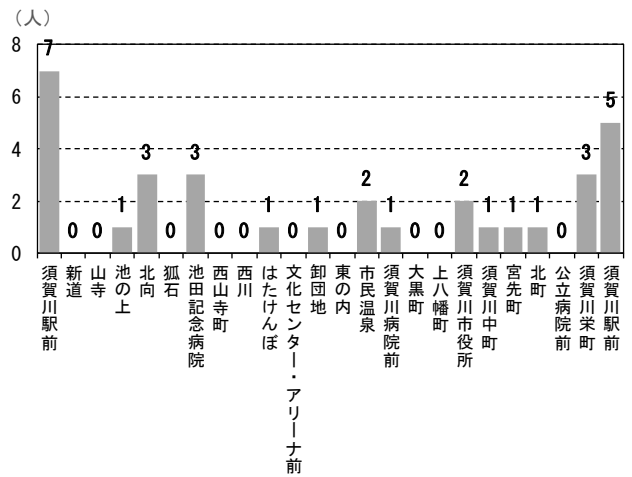
《市民温泉先回り（平日）》



《公立病院先回り（土曜日）》



《市民温泉先回り（土曜日）》



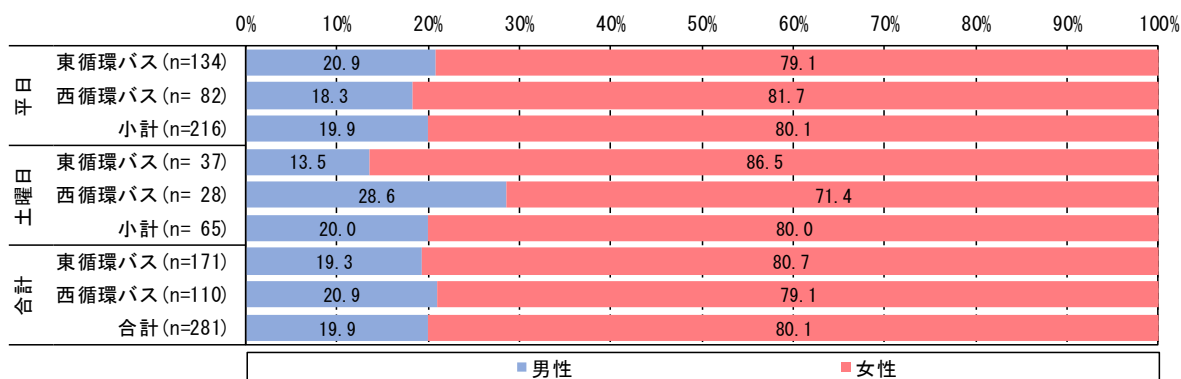
## 2) 利用特性

### ①回答者の属性

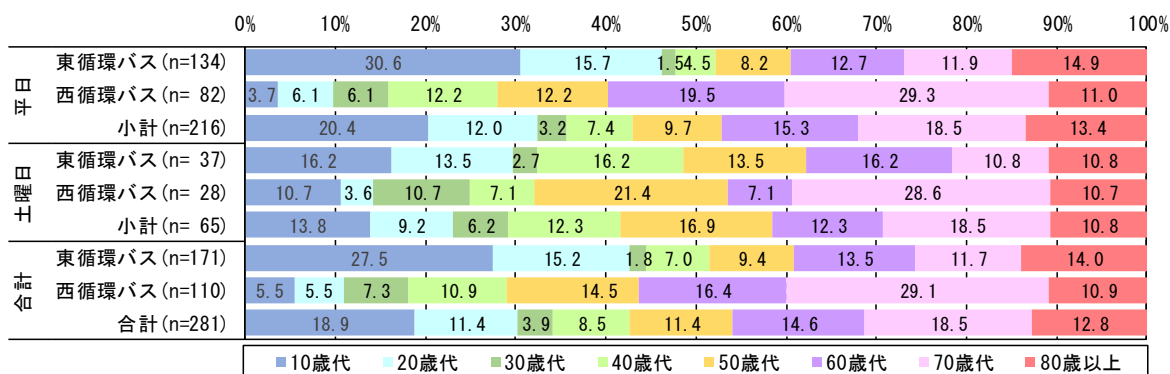
利用者の性別は「男性」が19.9%、「女性」が80.1%と女性の割合が多く、年齢は「10歳代」が18.9%、「60歳代」が18.5%と幅広い年代で利用されており、東循環バスの平日で10歳代の割合が約3割と高い。

住まいは「須賀川市」が64.8%、「須賀川市以外」が22.4%となっている。

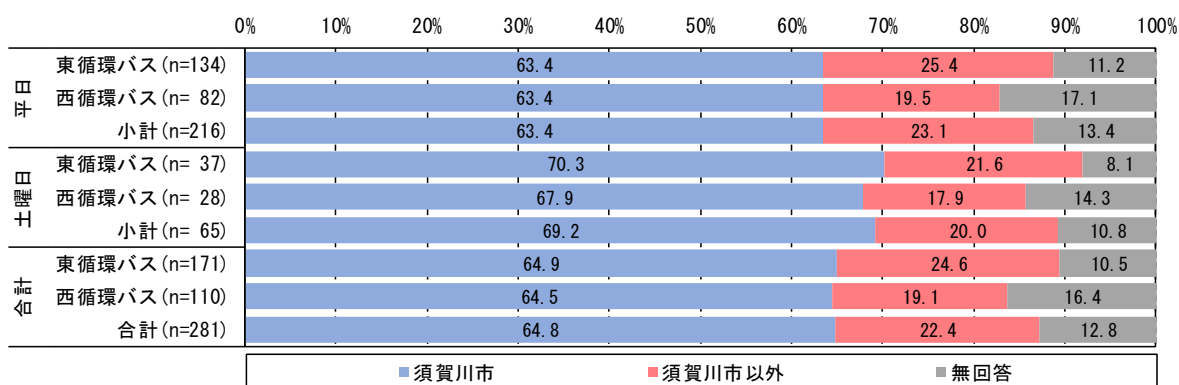
#### ■性別



#### ■年齢



#### ■住まい

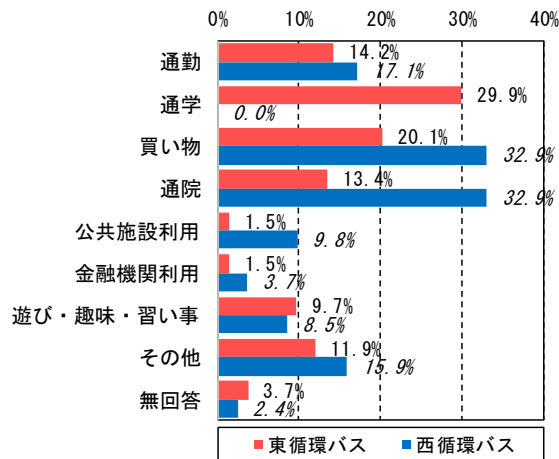


## ②利用目的及び利用頻度

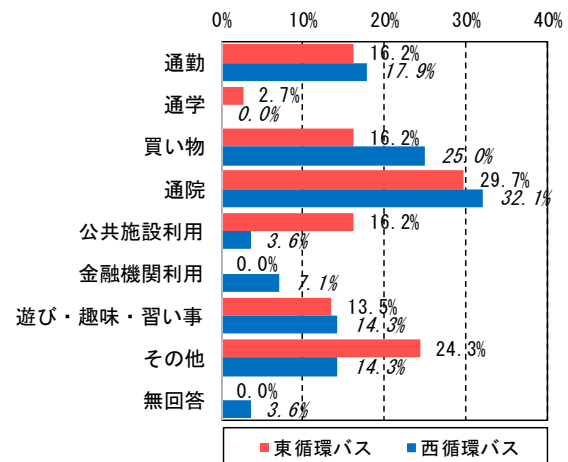
市内循環バスの利用目的（平日）は、東循環バスで「通学」、「買い物」が、西循環バスで「買い物」、「通院」が、土曜日は東循環バスで「通院」、「その他」が、西循環バスで「通院」、「買い物」と通勤、通学、買い物、通院など多様な目的で利用されている。

利用頻度は「週に3～4日」、「週に1～2日」、「週に5日以上」の順で多い。

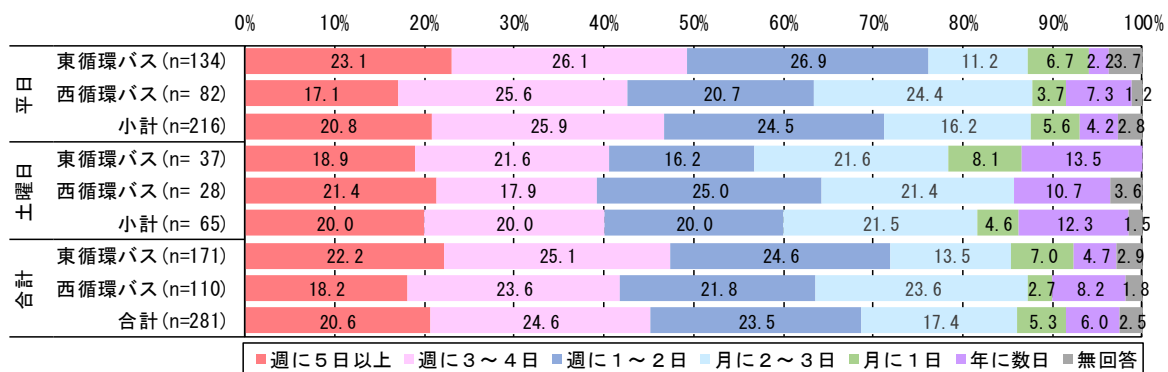
### ■利用目的《平日》



### 《土曜日》



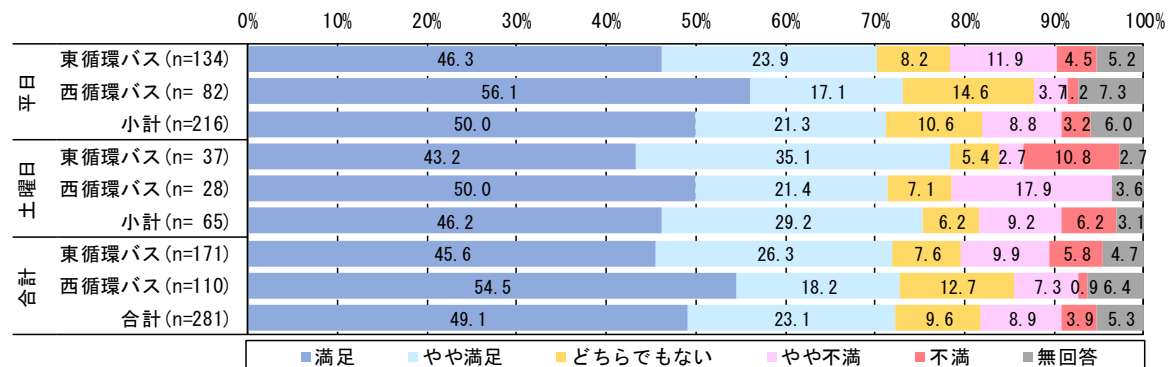
### ■利用頻度



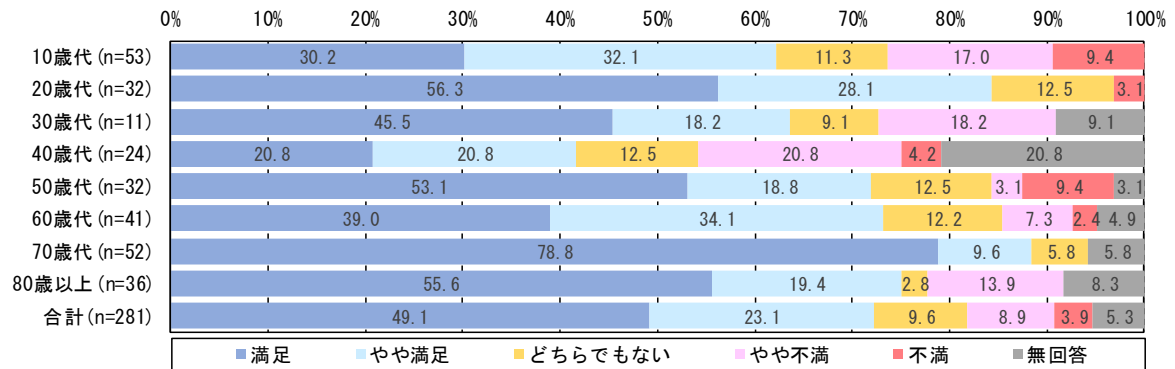
## ③運行サービスの満足度

運行サービスの満足度は約7割と高く、「不満」、「やや不満」と回答した方は12.8%と少ないが、年齢別に見ると、10歳代が26.4%と最も高い。

### ■運行サービスの満足度



## (年齢別)

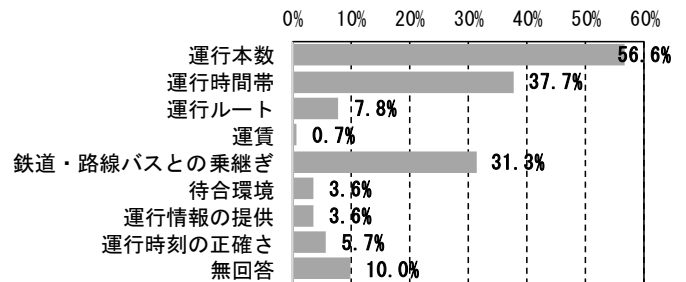


## ④改善点

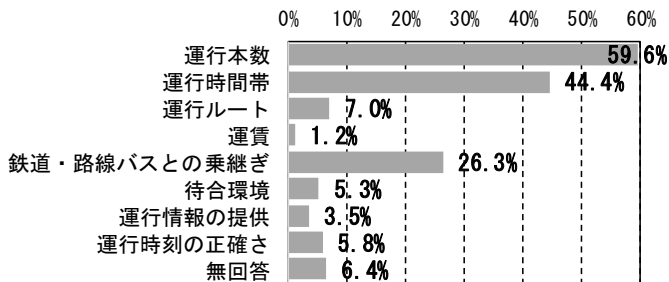
改善して欲しいサービスは「運行本数 (56.6%)」、「運行時間帯 (37.7%)」、「鉄道・路線バスとの乗継ぎ (31.3%)」の順が多い。

系統別に見ると、運行本数、運行時間帯の割合は東循環バスが、鉄道・路線バスとの乗継ぎは西循環バスの方が多い。

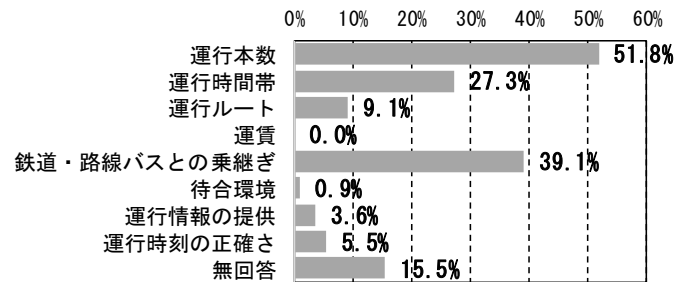
## ■改善して欲しいサービス



## (東循環バス)



## (西循環バス)



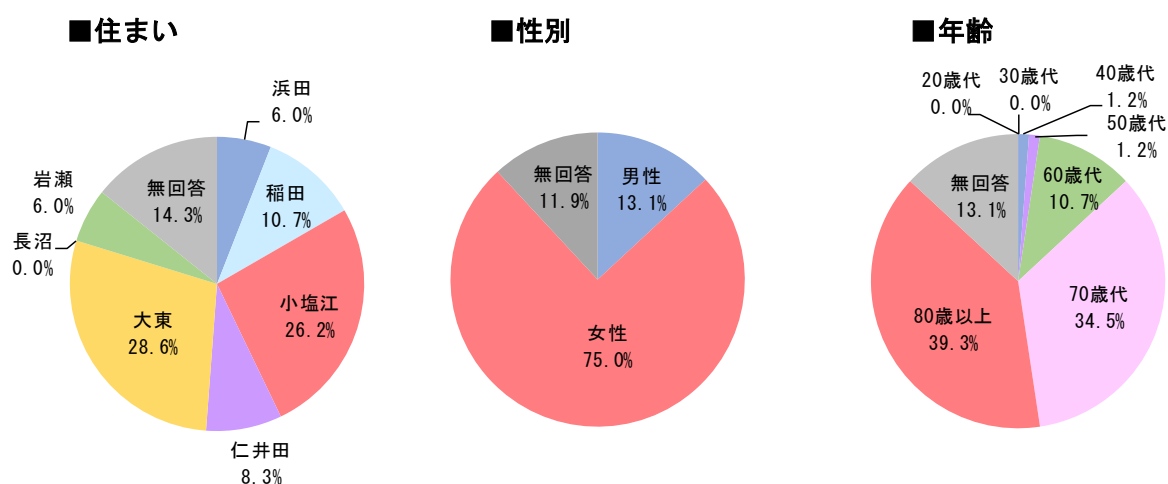
### 3-2-2 乗合タクシー利用実態調査

調査対象者	乗合タクシー利用者
調査方法	・調査方法…運転手からの手渡し配布、郵送回収 ・調査期間…2018年11月上旬～下旬（11月30日回答期限）
調査項目	○回答者の属性（住まい、性別、年齢、自動車運転免許有無）、利用特性（利用目的、利用頻度） ○乗合タクシーのサービス内容（運行エリア、運行日、運行ダイヤ、運賃、予約の受付時間帯、タクシー会社の予約受付時の対応） ○乗合タクシーのサービス満足度
回収票数	84票

※アンケート結果は小数点第2位を四捨五入しており、割合の総和は100%に一致しないことがある

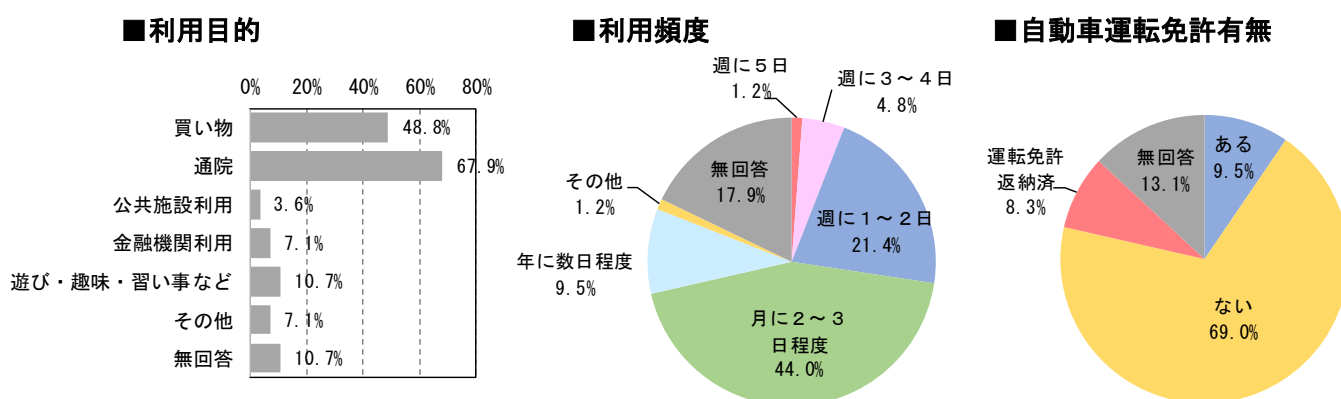
#### （1）回答者の属性

利用者の住まいは「大東地区（28.6%）」、「小塩江（26.2%）」が、性別は「女性」が75.0%と多く、年齢は「80歳以上」が39.3%と最も多く、70歳以上の割合が73.8%を占めている。



#### （2）乗合タクシーの利用状況

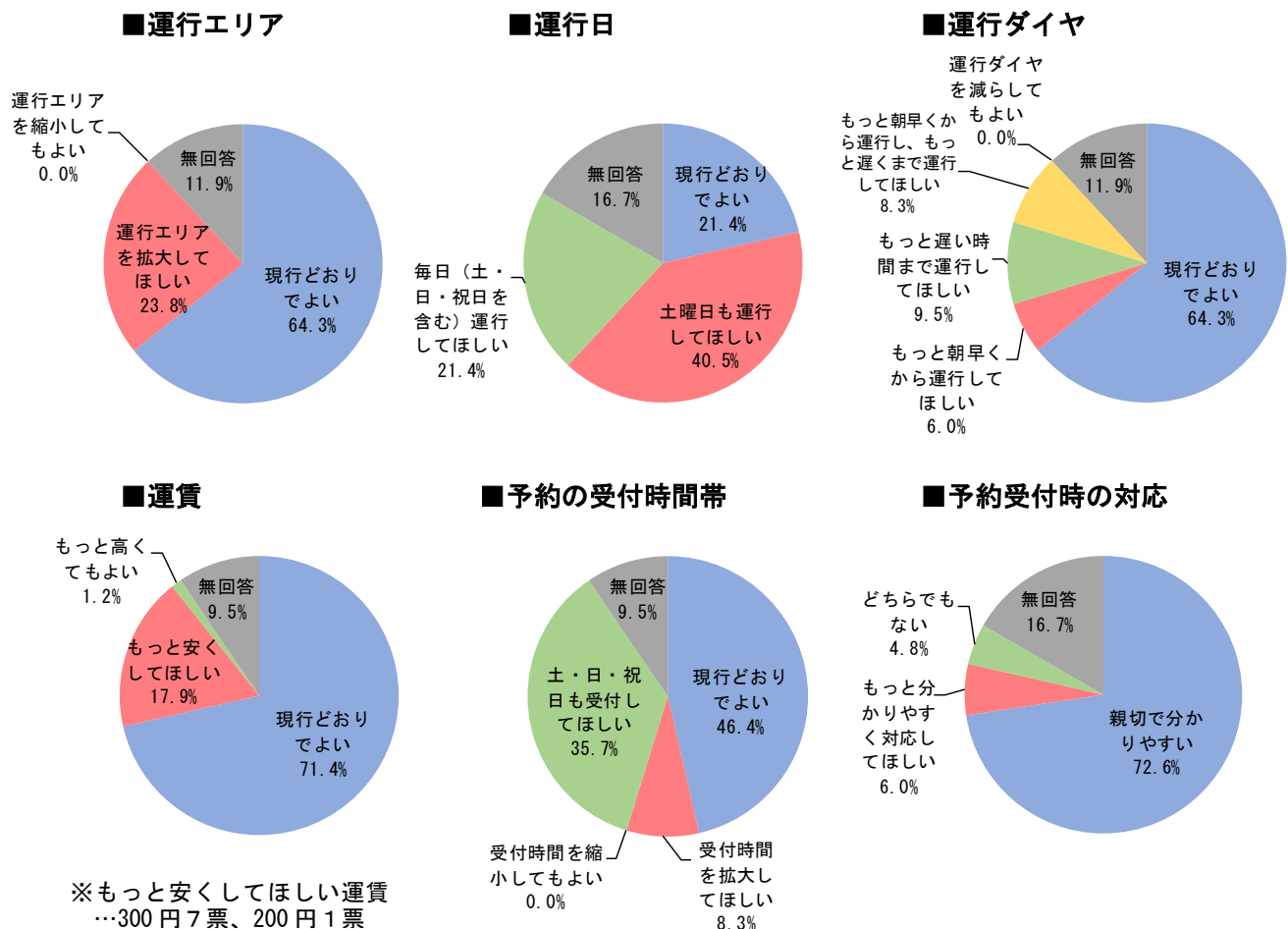
乗合タクシーの利用目的は「通院（67.9%）」、「買い物（48.8%）」が多く、利用頻度は「月に2～3日程度」、「週に1～2日」、「年に数日程度」の順が多い。



### (3) 乗合タクシーのサービス内容

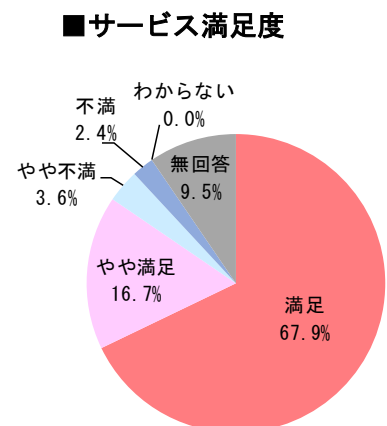
乗合タクシーのサービス内容について、運行エリア、運行ダイヤ、運賃で「現行どおりでよい」と回答した方の割合が多いが、運行日については平日だけでなく、「土曜日も運行してほしい」割合が 40.5%と多い。予約の受付時間帯は「現行どおりでよい」に次いで、「土・日・祝日も受付してほしい」割合が 35.7%と多い。

また、タクシー会社の予約受付時の対応は「親切で分かりやすい」が 72.6%と多い。



### (4) 乗合タクシーのサービス満足度

乗合タクシーのサービス満足度は「満足」、「やや満足」と回答した方が 84.6%と多く、不満度の割合は 6.0%と少ない。



### 3-3 地域住民等へのインタビュー調査

各地域の住民の生活実態や移動する際の困りごと、公共交通の利用状況や改善要望などに対する「生の声」を把握するため、意見交換方式によるインタビュー調査を行った。

#### 【開催概要】

調査 方法等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査対象者：調査期間中に公民館・「tette」を利用している団体</li> <li>・調査方法：各公民館を訪問し、利用団体活動終了後にインタビュー調査</li> </ul>			
	地区	団体名	日時	参加者数
	須賀川地区	マミーズガーデン	2019年1月18日（金）13：30～	2名
	浜田地区	すみれ押花愛好会	〃 1月17日（木）15：00～	7名
	西袋地区	フラクラブ・リリース	〃 1月18日（金）11：30～	10名
	稲田地区	稲田絵手紙クラブ	〃 1月17日（木）15：00～	6名
	小塩江地区	（職員）※該当なし	〃 1月17日（木）15：00～	1名
	仁井田地区	一夜館	〃 1月22日（火）11：00～	10名
	大東地区	かたくりの会 大正琴	〃 1月22日（火）11：15～	5名
	長沼地区	（職員）※日程重複	〃 1月17日（木）14：00～	5名
	岩瀬地区	虹・T・T・C（卓球）	〃 1月17日（木）11：30～	7名
調査 項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普段外出する際、公共交通の利用状況</li> <li>・交通手段がなくて困ることの有無や困る時の目的</li> <li>・目的地へ直接移動できる公共交通機関が運行された場合に行きたい場所（利用意向）</li> <li>・公共交通（鉄道、路線バス、市内循環バス、乗合タクシー、タクシー）に対する改善要望</li> </ul>			

【調査結果】

	公共交通の利用状況や困りごと	公共交通に対する利用意向、改善要望	その他
須賀川地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加者 2 名中、2 名ともに、市内移動は自家用車利用、郡山市に行く時は、鉄道利用。（飲みに行く時は、タクシーの時もあり）</li> <li>中心部に住んでいるので、とくに困っていない。（目的地まで歩いても行ける）</li> <li>あおば町で、雪の時にバスが来なくて困ったという話を聞いた。</li> </ul>	<p>【鉄道】新幹線と JR 東北本線との接続を良くしてほしい。（30 分位、待ち時間がある時がある）</p> <p>【市内循環バス】回り方が分からない。各地区から中心部を結ぶ路線があればいい。</p> <p>【公共交通全般】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定時運行すれば、バスを利用するようになると思う。</li> <li>ツアーのようなことをやって、公共交通を知ってもらったらどうか。</li> <li>観光客への P R （観光で利用している人もいる）</li> <li>公共交通の利用の仕方の P R （電車のドアの開閉が分からなかった、バスの乗り方教室もいいと思う）</li> </ul>	<p>—</p>
浜田地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加者 7 名中、6 名は自家用車利用。鉄道、タクシー利用は 1 名のみ。</li> <li>東公民館への移動手段がないため、タクシーを利用するしかない。</li> <li>運転免許返を考えているものの、公共交通がなく不安。</li> <li>平日子供が仕事で外出し、家にいない時間帯が不便。</li> </ul>	<p>【鉄道】須賀川駅にエレベーターがなく、高齢者や体の不自由な方、買物帰りで荷物がある方などにとっては不便。</p> <p>【路線バス】便数が少ない。自宅付近にバス停がなく、最寄りバス停まで 20 分程度掛かる。</p> <p>【市内循環バス】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>目的地までかなり時間が掛かり、アナウンスがないため、どこで降りるか分かりにくい。</li> <li>便数が少ない。自宅付近にバス停がない。</li> <li>時刻表を年 1 回程度、回覧してほしい。</li> <li>鉄道とのダイヤ接続が悪い（ルート変更により、鉄道の時刻に合わないため、現在は自転車利用に変更（お孫さん）。</li> </ul> <p>【乗合タクシー】情報が無い。手押し車で乗車できないことがあった（以前は O K）。</p> <p>【公共交通全般】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公共交通機関で行きたい場所は、郡山市内の商業施設、メガステージなど。</li> <li>赤字覚悟で実証実験を行ってほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今回の参加者以外に、町内会長等を通してもっと生の声を聞いてほしい。</li> <li>須賀川市の魅力を高めることが必要。</li> </ul>
西袋地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加者 10 名中、8 名は自家用車利用。タクシー利用は 1 名で、通院利用。</li> <li>家族で自動車 1 台所有のため、他の家族が使っている時の外出時は不便。</li> </ul>	<p>【市内循環バス】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域毎にマップがほしい。</li> <li>コース、時刻表が分かるものを公民館等への設置、配布をしてほしい。その場合、字を大きめにするなど高齢者に配慮し、ルート図に主要施設の記載など分かりやすいものにしてほしい。</li> <li>公民館等公共施設を回るように運行してほしい。</li> </ul> <p>【公共交通全般】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>乗ってみようなどの呼びかけをしたらどうか。</li> <li>運転免許返納者への優遇措置を導入してほしい。</li> </ul>	<p>—</p>
稲田地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加者 6 名中、6 名全員が自家用車利用。</li> <li>公共交通は美術館へ行く際に、年に 1 回程度鉄道を利用。</li> <li>今後高齢化した際、病院移動がネック。</li> <li>運転免許を返納したいが、移動手段がないため、返納できない。</li> </ul>	<p>【路線バス】幹線道路以外も運行してほしい。</p> <p>【市内循環バス】100 円で利用可能な市内循環バスを運行してほしい。</p> <p>【乗合タクシー】利用し難い（予約が面倒）。</p> <p>【公共交通全般】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>運転免許返納者への優遇措置を導入してほしい。</li> <li>気軽に公共交通を利用したい。</li> </ul>	<p>—</p>
小塩江地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>自家用車利用に慣れており、公共交通がないものだと思って生活しているため、困っている方は少ない。</li> </ul>	<p>【乗合タクシー】そもそも認知されているか不明。</p> <p>【公共交通全般】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小塩江公民館など市内にある各公民館に接続する公共交通があれば便利（講座等）。</li> <li>公共交通機関で行きたい場所は、リオンドール、イオンタウン、岩瀬病院、市外病院。</li> </ul>	<p>—</p>
仁井田地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加者 10 名中、10 名全員が自家用車利用。1 名はたまに路線バス利用（郡山駅方面）。</li> <li>今後免許返納をしたいが、移動手段がないため、返納できない。</li> <li>向陽町は高齢化が進み、一人暮らしの高齢者も多い。</li> </ul>	<p>【路線バス】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>路線バスを見ると、1 ～ 2 名程度の利用が目立ち、車両を小型化しても良いのではないかな。</li> <li>高校生が夜間自転車で走行しているのが心配で、夕時間帯に路線バスを運行してほしい。</li> </ul> <p>【市内循環バス】市内循環バスを運行してほしい。</p> <p>【公共交通全般】運転免許返納者への優遇措置を導入してほしい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>駅周辺に駐車場を整備してほしい。</li> </ul>
大東地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加者 5 名中、5 名が自家用車利用。1 名はたまに乗合タクシー利用で通院。</li> <li>自家用車が運転できなくなった場合、買い物やサークル活動等で荷物を持って歩く場合に困る。</li> </ul>	<p>【路線バス】日中の便数が少ないので、須賀川駅までの本数を増やしてほしい。</p> <p>【市内循環バス】本数が少なくても、大東地区まで、市内循環バスを通してほしい。</p> <p>【乗合タクシー】土日祝日も利用できるようにしてほしい。</p> <p>【公共交通全般】大東地区から須賀川駅等のまちなかに出る、交通手段（市内循環バス等）を整備し、そこからうまく市内循環バスに乗り継ぎ、通院などができるようにしてほしい。</p>	<p>—</p>
長沼地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>専業や兼業農家が多く、車中心の生活のため、バスに対する意識が少ない。</li> </ul>	特になし	<p>—</p>
岩瀬地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加者 7 名中、6 名は自家用車利用。路線バスは 1 名のみで、たまに利用。</li> <li>アスクで実施中の無料送迎バス（無料）は便利。</li> <li>病気等で運転できない場合や高齢になった場合、交通手段がなく、困る。</li> <li>診療時間が掛かって夜間の運転となった場合に困る。</li> <li>岩瀬地区は商店等がなく、買物はアスクや駅周辺が多い。</li> <li>今後の移動は通院、買物、公共施設利用が中心になると思う。</li> </ul>	<p>【路線バス】時間が分からない。フリー乗降区間を設けてほしい。便数が少ない。</p> <p>【公共交通全般】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域毎に公共交通運行情報を回覧等で情報を発信してほしい。</li> <li>買物バス、病院送迎バスと連携しながら、網の目のように公共交通を運行してほしい。</li> <li>過疎地ほど公共交通を見て頂き、全市一律で考えてほしい。不平等感を感じる。</li> <li>運転免許返納者への優遇措置を導入してほしい。</li> <li>バス事業者の方でも利用者を増やすための自助努力を行ってほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民交流センターの駐車場は 2 時間まで無料で、サークル活動で利用した場合、2 時間を超えるため、活動時間の短縮が必要。</li> </ul>



### 3-4 主要施設アンケート調査

調査場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄道駅：須賀川駅</li> <li>・病院：池田記念病院、公立岩瀬病院、国立病院機構・福島病院、須賀川病院</li> <li>・大規模店舗：イオンタウン須賀川店、メガステージ須賀川、フレスポ 須賀川グリーンモール店</li> <li>・公共施設：須賀川市役所</li> </ul>
調査方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査日…2018年9月27日（木）</li> <li>・調査時間…9：00～17：00（施設の診療・営業時間等により異なる） ※国立病院機構・福島病院のみ8：30～12：00</li> <li>・調査方法…調査員による直接ヒアリング ※2人/箇所×9箇所＝18人</li> </ul>
調査項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者属性、自動車運転免許証有無、運転免許返納意向、自動車保有状況</li> <li>・施設まで（から）の利用交通手段、利用頻度、施設へ移動する際の不便度と改善点</li> </ul>

※アンケート結果は小数点第2位を四捨五入しており、割合の総和は100%に一致しないことがある

#### （1）回答者の属性

性別は、「女性」が66.1%、「男性」が33.9%と女性の割合が多く、年齢は60歳以上が56.2%を占めている。

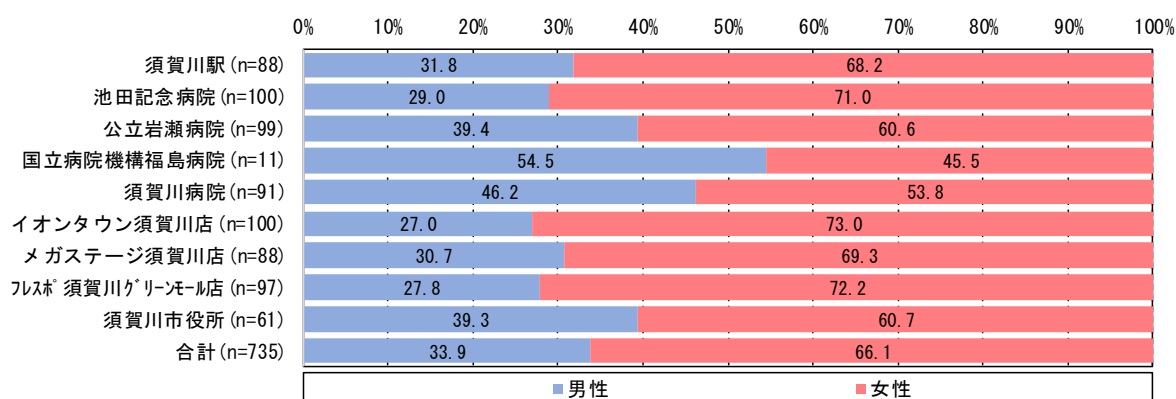
住まいは「須賀川市内」が68.6%、「須賀川市外」が31.4%で、特に池田記念病院、国立病院機構福島病院、須賀川病院と病院で「市外」の割合が4割以上と多い。

自動車運転免許証は、「持っている」が79.5%と多く、「持っていない」と回答した方は須賀川駅で「10歳代」の割合が多い理由で52.3%と多い。

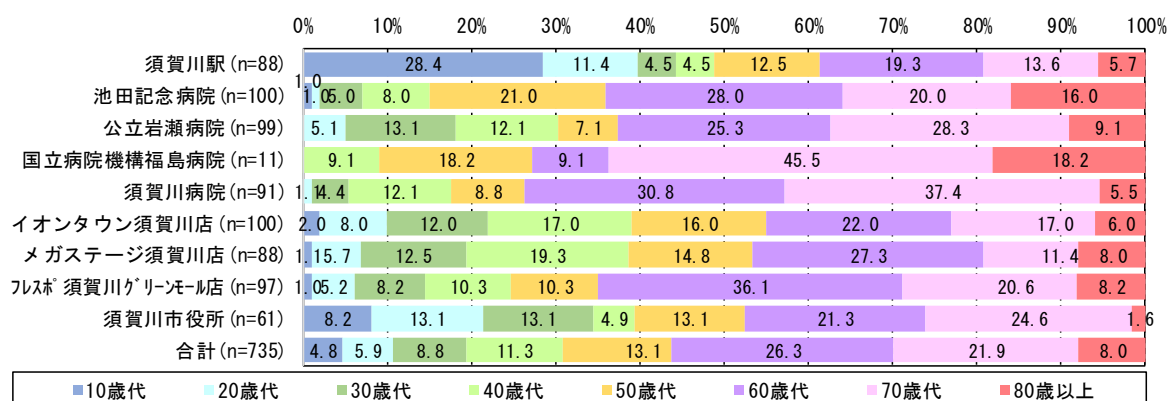
運転免許返納意向は、「今は返納するつもりはないが、将来は返納してもよい」が39.3%と多い。

自動車保有状況は、「持っている」が79.5%と多く、特に須賀川駅で「持っていない」の割合が63.6%と多い。

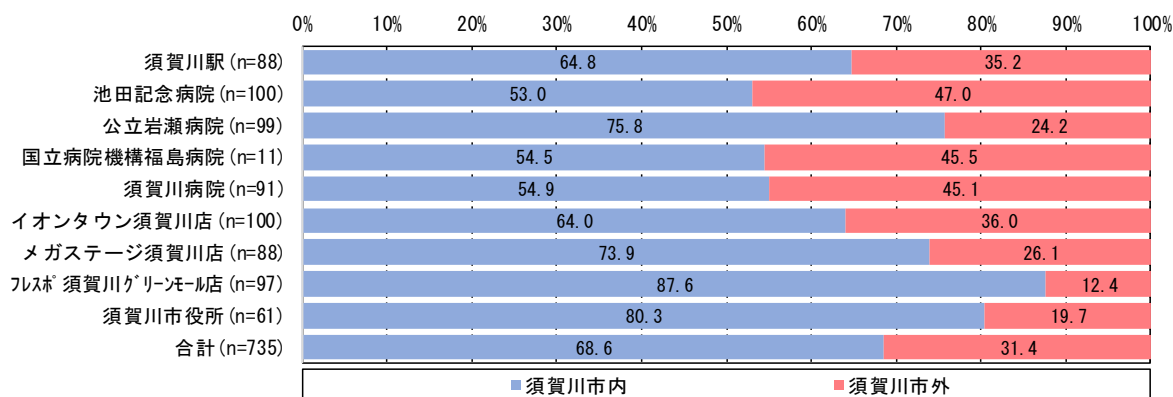
#### ■性別



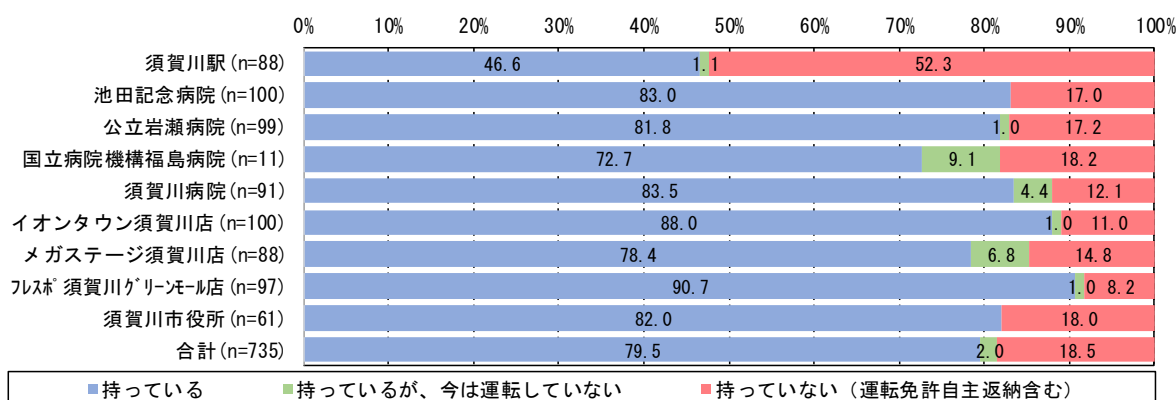
#### ■年齢



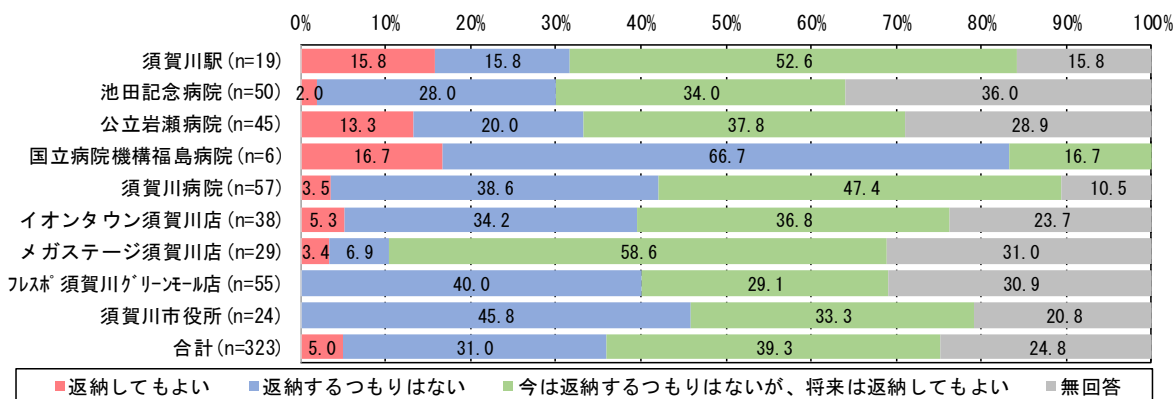
## ■住まい



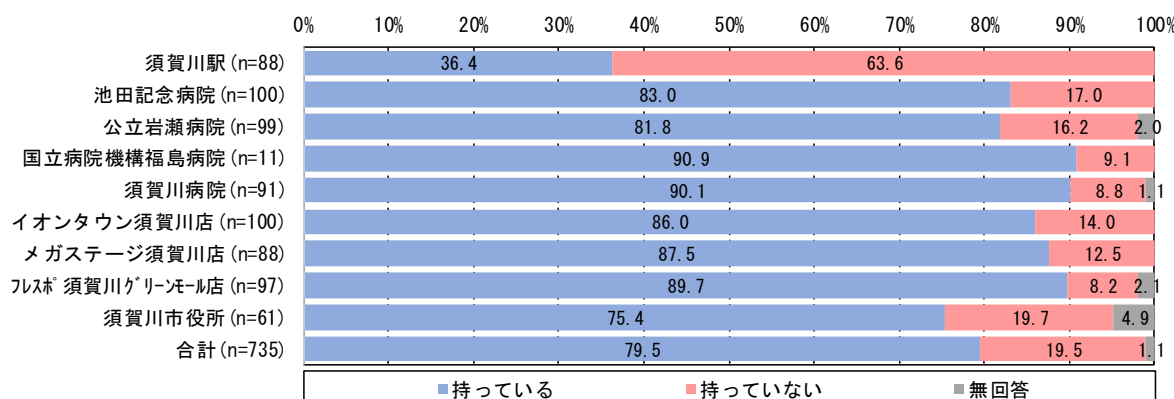
## ■自動車運転免許証の有無



## ■運転免許返納意向



## ■自動車保有状況

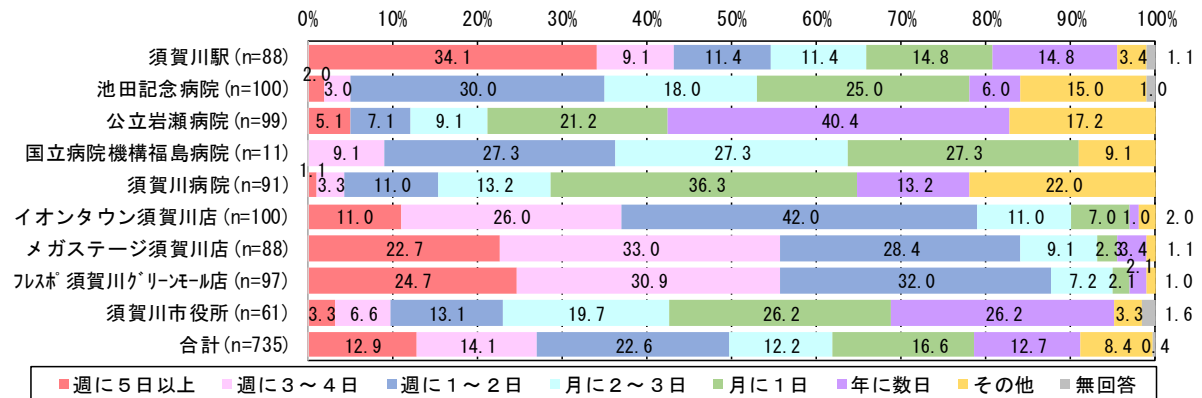


## (2) 施設への利用特性

施設への利用交通手段は、須賀川駅を除く各施設で「車（自分で運転）」が最も多く、池田記念病院、公立岩瀬病院及び国立病院機構・福島病院で他の施設と比較して「車（家族等の送迎・同乗）」割合が高い。

施設の利用頻度は、商業施設、鉄道駅（須賀川駅）、公共施設及び医療施設の順で高い。

### ■施設の利用頻度



## ■施設への利用交通手段

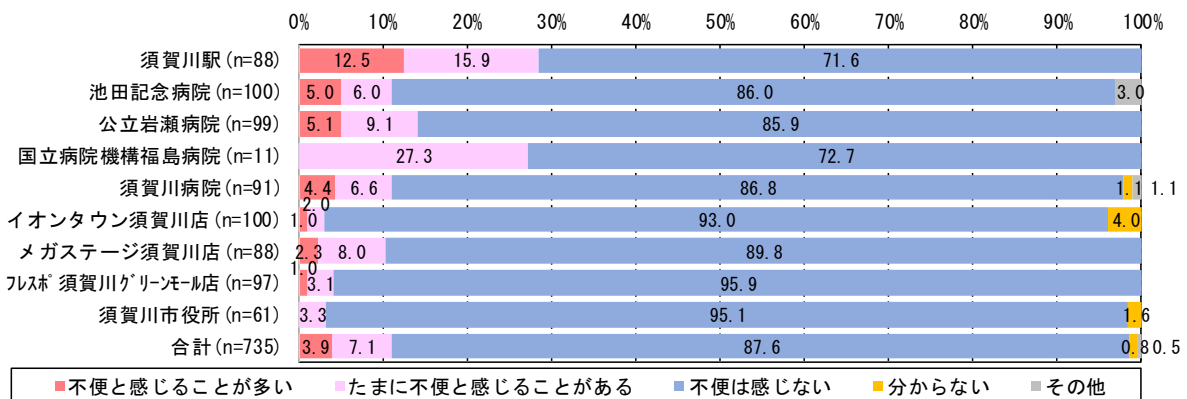


### (3) 施設への不便度

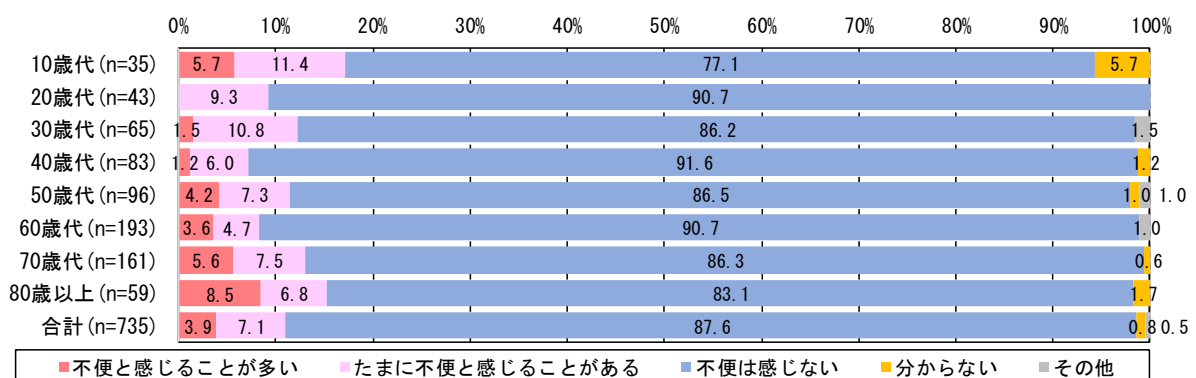
施設へ来るまでの不便度は、各施設とも「不便は感じない」と回答した方の割合が多く、「不便と感じることが多い」と「たまに不便と感じることがある」を回答した方は約1割となっている。不便と感じる方の割合は10歳代や80歳以上で他の年代と比較して高い。

「自宅近くにバス停がない(29.6%)」、「家族等の送迎・同乗に頼らなければならない(27.2%)」、「利用したい時刻にバスが運行していない(27.2%)」といった理由で不便を感じる意見が多い。

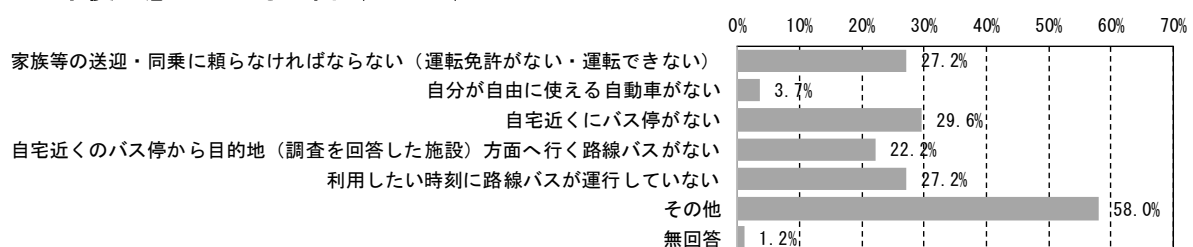
#### ■施設への不便度



#### ■施設への不便度（年齢別）



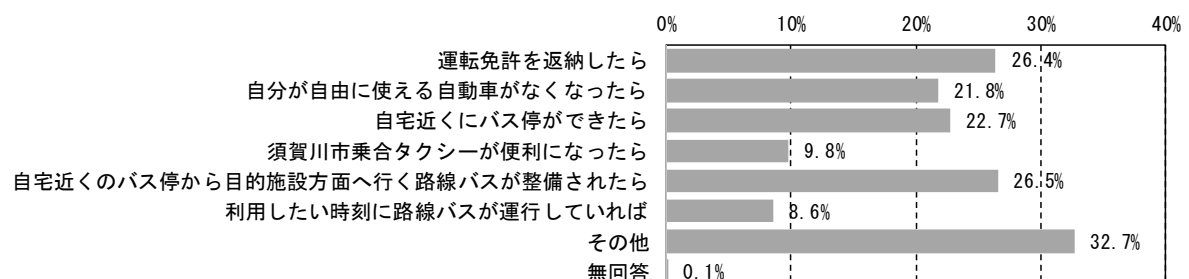
#### ■不便と感じている理由（n=81）



### (4) 公共交通を利用する際の条件

公共交通を利用する際の条件は、「自宅近くのバス停から目的施設方面へ行く路線バスが整備されたら(26.5%)」、「運転免許を返納したら(26.4%)」の順で多い。

#### ■公共交通を利用する際の条件（n=735）



### 3-5 高校生アンケート調査

対象者等	須賀川高校、須賀川桐陽高校、清陵情報高校、長沼高校（各学校全生徒を対象）
調査方法	手渡し配布・回収（2018年9月上旬～9月中旬）
調査項目	○回答者の属性（性別、住まい） ○自宅から高校までの移動時間、利用交通手段、登下校の時間帯 ○バスの路線名、下校（登校）時に使わない理由、バスのサービスに対する満足度 ○バスや鉄道の利用をより一層高めるために必要なサービス改善や取り組み ○バスを利用しない理由、仮にバスのサービスが改善された場合の利用意向
回収票数	合計 2,249 票 （須賀川高校 863 票、須賀川桐陽高校 464 票、清陵情報高校 799 票、長沼高校 123 票）

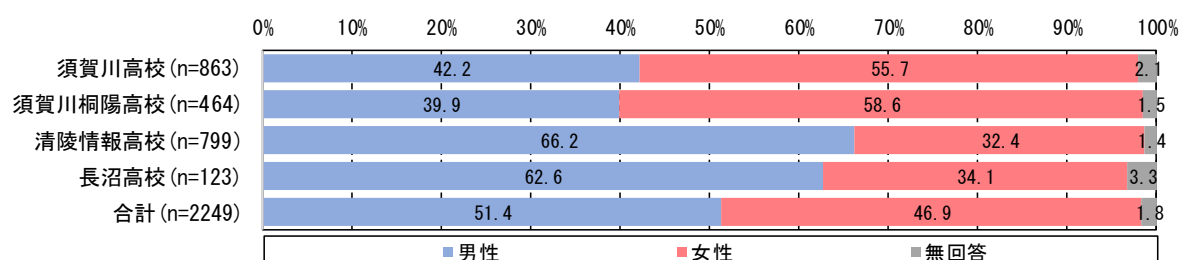
※アンケート結果は小数点第2位を四捨五入しており、割合の総和は100%に一致しないことがある

#### （1）回答者の属性

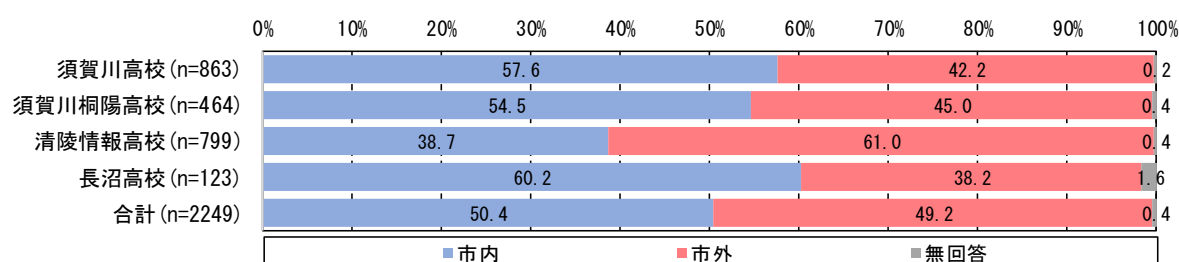
回答者は男性が 51.4%、女性が 46.9%で、清陵情報高校、長沼高校で男性の割合が、須賀川高校、須賀川桐陽高校で女性の割合が多い。

住まいは市内が 50.4%、市外が 49.2%で、清陵情報高校で市外の割合が約6割と多い。

##### ■性別



##### ■住まい

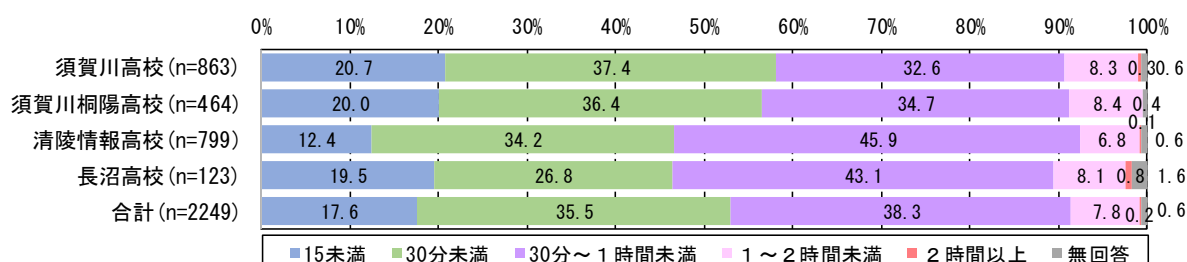


#### （2）通学移動特性

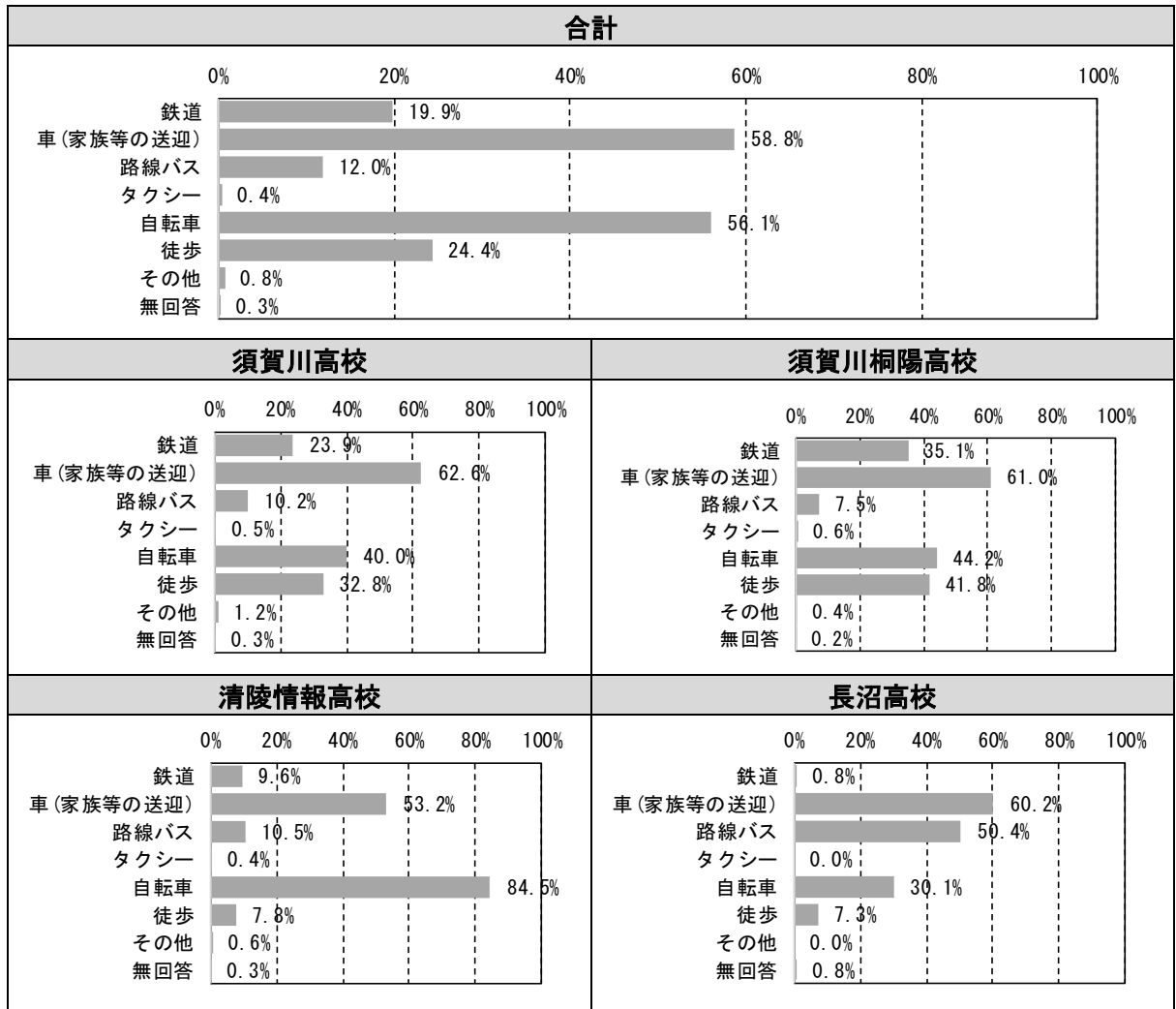
自宅から高校までの移動時間は 30 分～1 時間未満が 38.3%と最も多く、1 時間未満の割合が 9 割を占めている。

高校生の通学手段は車（家族等の送迎）が 58.8%、自転車が 56.1%と多く、車（家族等の送迎）のみの回答は約5割を占めている。

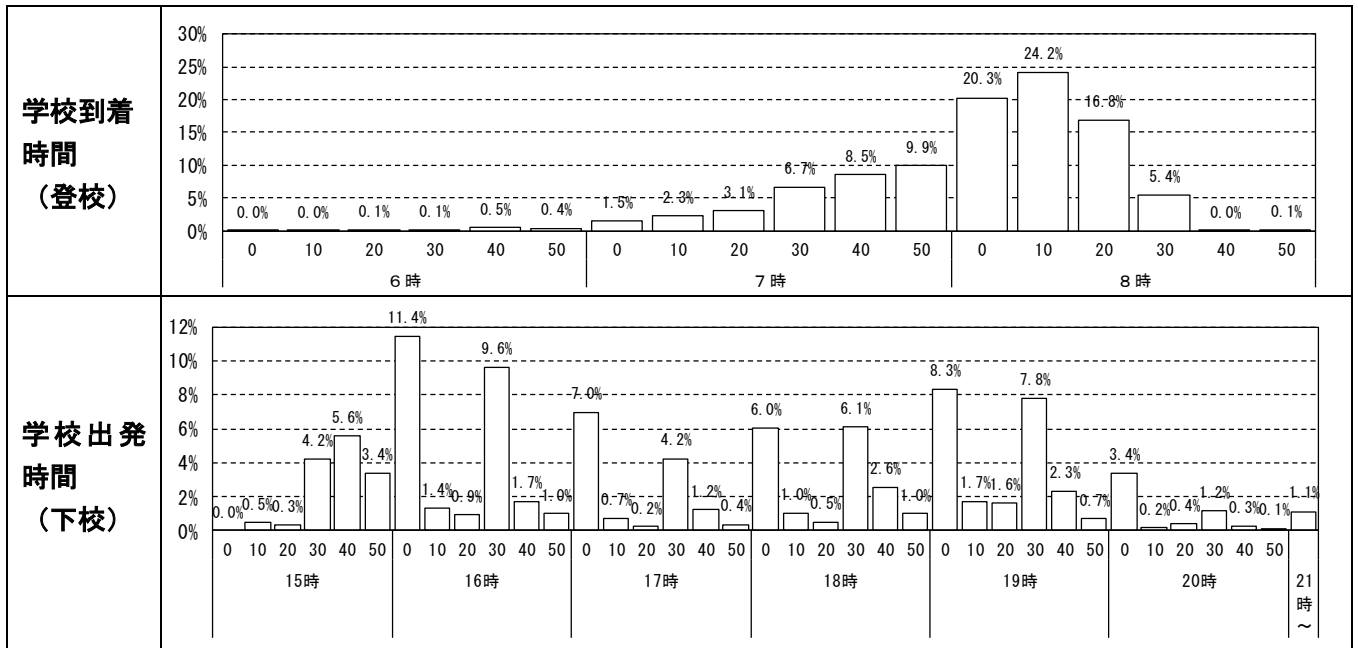
##### ■自宅から高校までの移動時間



## ■登下校の利用交通手段



## ■登下校の時間帯

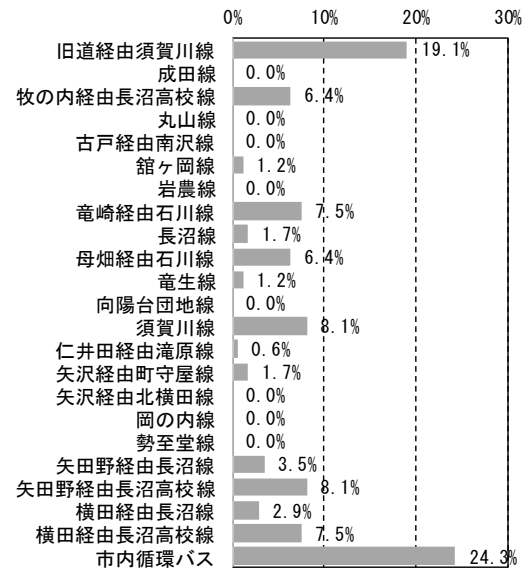


### (3) 通学時のバス利用状況

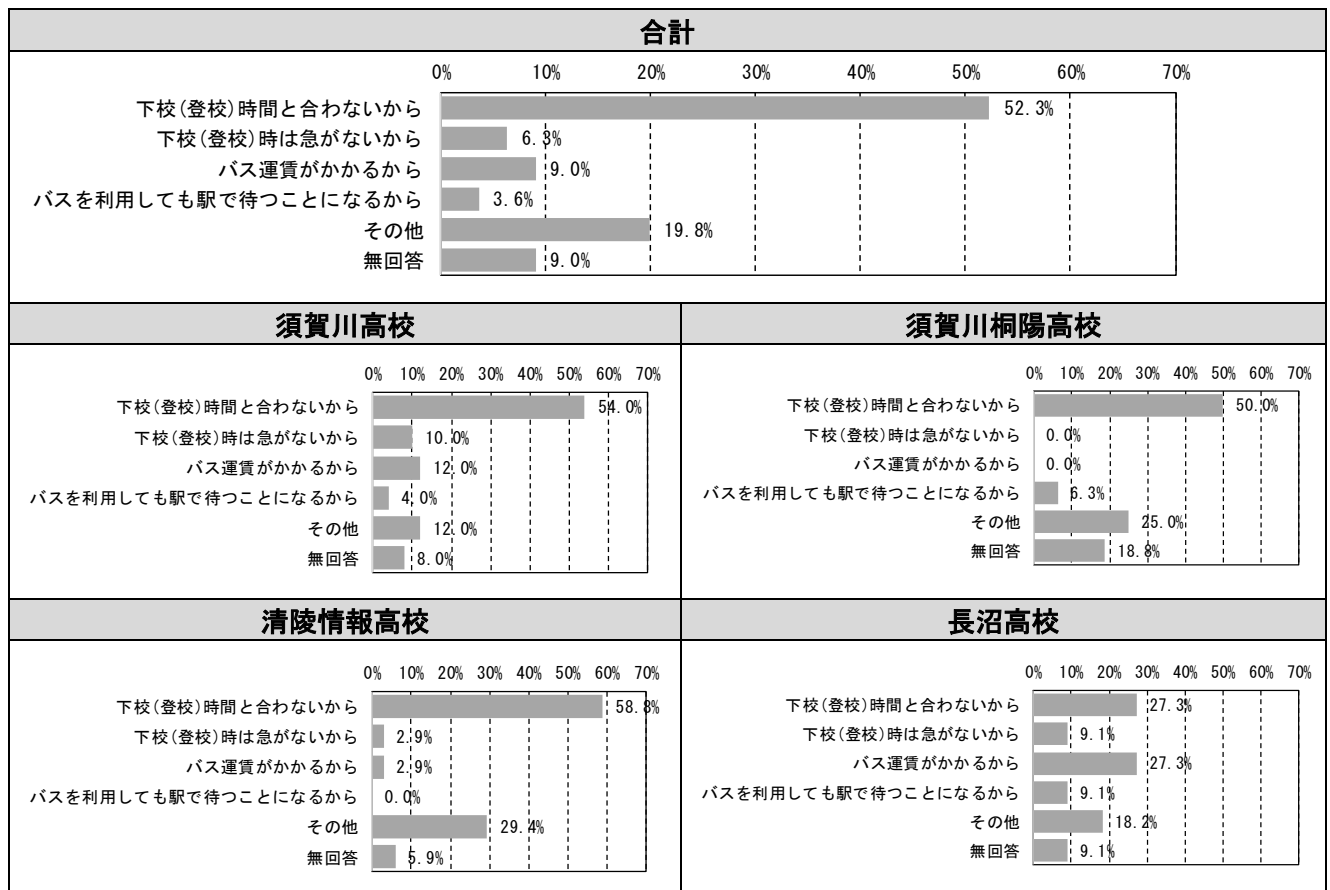
片道のみバスを利用し、下校（登校）時に使わない理由は「下校（登校）時間と合わないから」が52.3%と多く、須賀川高校、須賀川桐陽高校、清陵情報高校の3校で5割を超えている。

通学時に利用するバスの運行サービスに対する満足度は、運行ルート（行き先）、時刻表・路線図等の運行情報案内、バス停の待合環境で満足度が、運行本数、運行時間帯で不満度が高い。

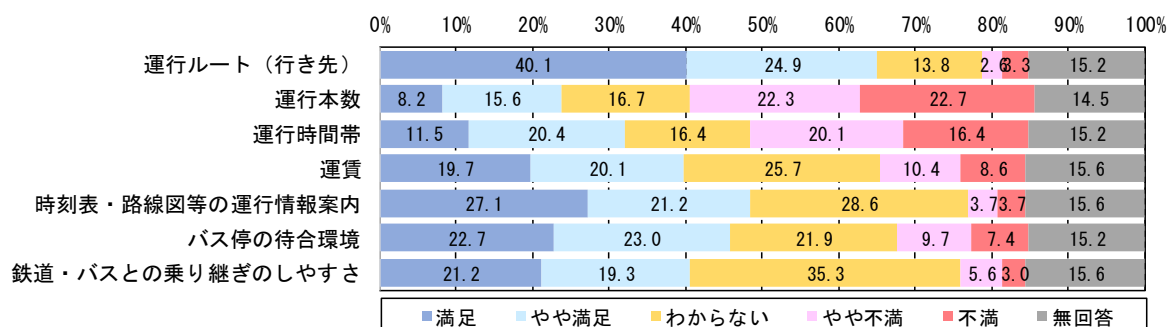
### ■バスの系統名



### ■下校（登校）時に使わない理由



### ■バスの運行サービスに対する満足度

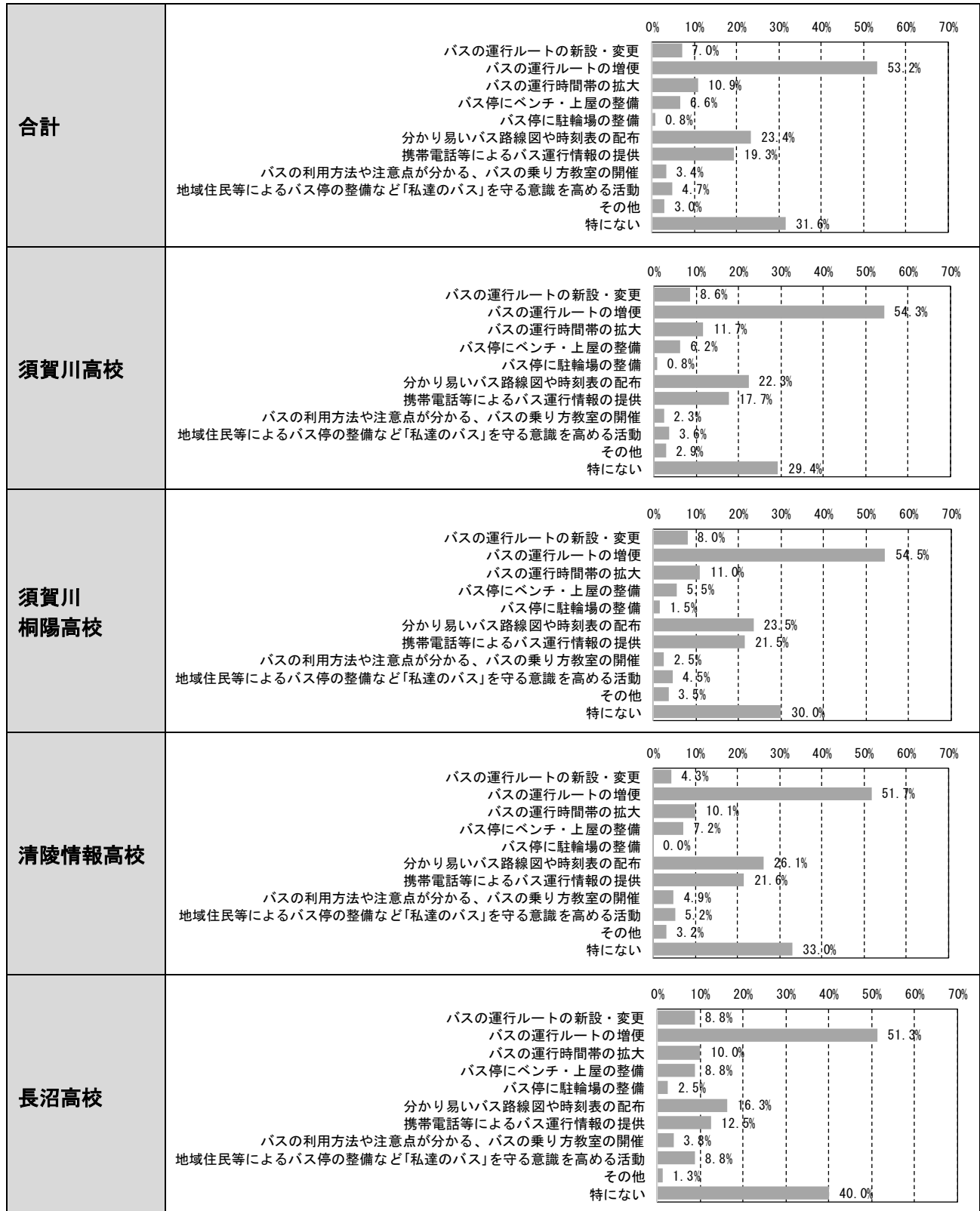




#### （４）バスの利用をより一層高めるために必要なサービス改善や取組み

バスの利用をより高めるために必要なサービスや取組みは、「バスの運行ルートの変更（53.2%）」、「分かりやすい路線図や時刻表の配布（23.4%）」、「携帯電話等によるバス運行情報の提供（19.3%）」の順が多い。

#### ■バスの利用をより一層高めるために必要なサービス改善や取組み



## (5) バスの利用意向

バスを利用しない理由は「徒歩や自転車で通学ができるから」が54.1%と最も多く、次いで「車(家族等の送迎)で通学ができるから(40.1%)」となっている。

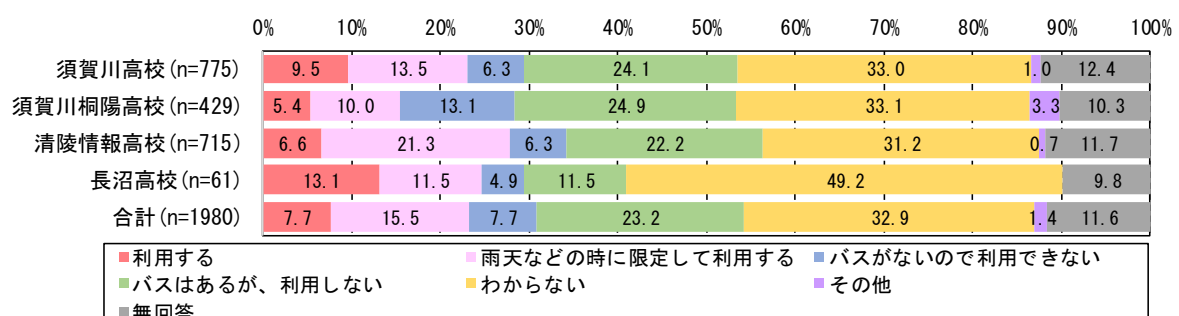
仮にバスのサービスが改善された場合の利用意向は、「わからない」を除くと、「バスはあるが利用しない」が23.2%と4学校で最も多く、利用意向がある方(「利用する」+「雨天などの時に限定して利用する」の合計)は23.2%を占めている。

「バスがないので利用できない」方で、仮にバスが運行された場合の利用意向は約3割が利用すると回答している。

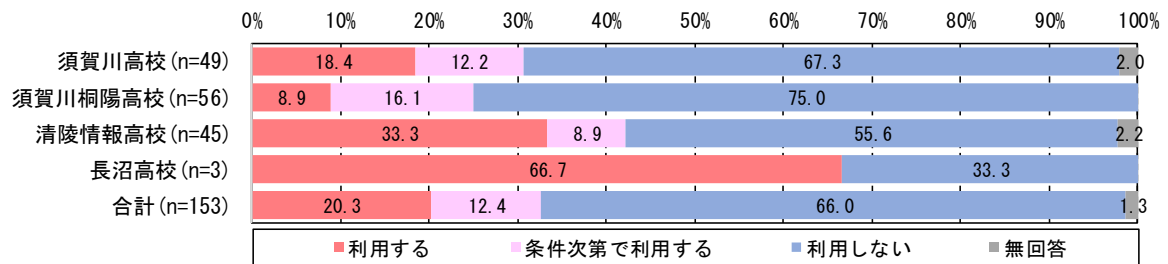
### ■バスを利用しない理由



### ■仮にバスのサービスが改善された場合の利用意向



■仮にバスが運行された場合の利用意向（「バスがないので利用できない」回答者のみ）



（６）鉄道の利用をより一層高めるために必要なサービス改善や取組み

鉄道の利用をより高めるために必要なサービスや取組みは、「運行本数の増便（66.7%）」、「コンビニ等商業施設の整備・充実（24.2%）」、「運行時間帯の拡大（21.0%）」の順が多い。

■鉄道の利用をより一層高めるために必要なサービス改善や取組み

